



2022-2023 年度 国際ロータリー 第 2820 地区
大野治夫ガバナー公式訪問のための

クラブ現況報告書

2022 年 8 月 4 日 (木)



イマジン
ロータリー

日立港ロータリークラブ

クラブ現況報告書目次

序次	項 目	頁
1.	RI 会長メッセージ	1
2.	第 2820 地区ガバナーメッセージ	3
3.	クラブ会長の方針と計画	6
4.	歴代会長・幹事および年度平均出席率	8
5.	クラブ略歴	9
6.	会 員	9
7.	会員年齢	9
8.	会員在籍保有年数	9
9.	事務所	10
10.	例会場	10
11.	取引銀行	10
12.	クラブ理事役員名簿・委員会構成表・地区委員	11
13.	会員名簿	13
14.	出席状況	19
15.	予算及び決算	22
16.	クラブ運営状況	35
17.	会員入会、退会・資格変更等	41
18.	会員増減の状況	41
19.	例会と主な行事	43
20.	本年度クラブ事業計画	47
21.	前年度クラブ事業実績報告	73
22.	RI 地区、または地方公共団体等よりの受賞、被表彰記録	88
23.	付録	
(1)	日立港ロータリークラブ第一期中期計画	92
(2)	目次	94
(3)	定款	96
(4)	細則	106
(5)	その他規定	111

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理水準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

R.I.会長メッセージ



テーマ 「イマジン・ロータリー」

2022-23年度 国際ロータリー会長

ジェニファー・ジョーンズ

カナダ ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ

50年前、次のような美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました

君は僕を夢想家だといふかもしれない
でも僕一人ではないさ

この歌詞は、行動への呼びかけだと私はとらえます。私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります。

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことなのです。

ポリオのない世界を想像してください。

みんなが安全な水を使える世界を想像してください。

疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。

だからこそ、「IMAGINE ROTARY」がテーマとなります。

Imagina Rotary.

Imaginons le Rotary.

Immagina il Rotary.

イマジン・ロータリー

상상하라로타리

Imagine O Rotary.

想像扶輪

これがすべての言語で重要な意味をもつことを願っています。

ブロードウェイミュージカルの「レント」(Rent)という作品の歌に、素敵な一節があります。

52万5600分

人生の中で1年をどうやって測ればよいだろう

この作品を知っている方もいるかもしれません。または、この作品にインスピレーションを与えたブッチーニの『ラ・ポエム』を知っている方もいるでしょう。

現ガバナーのミシェル・ポリアーさんは最近、私たち一人ひとりが同じ時間を与えられていることについて考えるよう呼びかけました。大切なのは、その時間をどう生きることを選択するか、ということです。

7月1日に、時計が動きだします。皆さんは、この時間をどう使いますか。



2022-23 年度国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

ガバナーメッセージ



「enjoy life ～人生を楽しむ～」

国際ロータリー第2820地区

2022-23年度ガバナー 大野 治夫

つくば学園ロータリークラブ

今年も昨年につき、新型コロナウイルス感染症終息が見えない為、国際協議会がバーチャル開催となりました。ジェニファー・ジョーンズ RI 会長エレクトは 2022-23 年度のテーマを「IMAGINE ROTARY」と発表しました。日本表記は「イマジン・ロータリー」です。RI 会長エレクトの好きな色は、紫・緑・白で紫はポリオ、緑は環境、白は平和を意味しています。

「想像して下さい、私達がベストを尽くせる世界を、私達は毎朝目覚める時世界に変化をもたらせる事を知っています。昨日の事をイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」

ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ(包摂的)な文化を培うことが不可欠であると理解しています。私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障がい、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状態、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI(多様性、公平さ、インクルージョン)にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

「ポリオのない世界を想像して下さい。みんなが安全な水を使える世界を想像して下さい。疾病のない世界、全ての子供が読み書きを出来る世界を想像して下さい。やさしさ、希望、愛、平和を想像して下さい。だからこそ、「イマジン・ロータリー」がテーマなのです。」

私は、地区スローガンを「enjoy life ～人生を楽しむ～」地区目標を「一人一人が想像力を持って奉仕する」としました。ロータリーに入り、自分の人生はとても充実している。ロータリーに入り、かけがえのない友人を得る事が出来る。ロータリーに入り、人のため、社会のために役立つ事が出来る。それが、ロータリークラブではないでしょうか。大いに楽しみながらロータリー奉仕活動をしましょう。7月1日から皆さんと一緒に、52万5600分を進みましょう。

国際ロータリーとロータリー財団の年次目標

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

ロータリーの新しいビジョンの実現に向け、新たな行動計画の土台となる4つの優先事項が定められました。

優先事項1 「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。
2. 2025年までに恒久基金を20億2500万ドルとし、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やす。
3. 特にロータリーの七つの重点分野において、新たなパートナーシップを築き、同分野で成果を上げているクラブ、地区、国際プログラムおよびプロジェクトにスポットライトを当てる。

優先事項2 「参加者の基盤を広げる」の目標

1. 影響力を持った人びと、目的に基づき行動する人びと、世界を変える行動人としてのロータリーの国際的な立場を向上させる。
2. 新しく革新的なクラブや参加を促す経路を新設し、発展させる。

優先事項3 「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

1. 個人的成長、リーダーシップ開発、奉仕、ネットワークづくりの機会を通じ、ロータリーの中核的価値観を支える会員の参加促進ツールを向上させる。
2. 特にロータリー、ローターアクト、インターアクトクラブのすべての参加者の連携を強める。

優先事項4 「適応力を高める」の目標

1. パーチャルでのつながりの活用を支援・推奨し、対面式の会合、研修、ファンドレイジング、奉仕プロジェクトを最適化する。
2. ロータリーファミリーのすべてのリーダーシップレベルで多様性、公平さ、インクルージョンが実現できるよう取り組みを強化する。
3. ロータリーの奉仕提供およびボランティアリーダーシップの構成を見直し、効果を高め、責務および説明責任の所在をより明確にする。

【地区スローガン】 **enjoy life ～人生を楽しむ～**

【地区目標】 **一人一人が想像力を持って奉仕する**

【具体的目標】

- 1、 クラブサポートと地区運営強化
 - ※会員増強・維持(地区会員 2000 名の回復・クラブ純増 2 名・女性会員の拡大)、新クラブ設立
 - ※地区目標、行動計画の更新
 - ※リモートシステムによる会議開催
- 2、 質の高い奉仕活動の推進
 - ※クラブセントラルを活用しロータリー賞達成を支援
 - ※ロータリーを学び互いに成長する機会の提供
 - ※持続可能な開発目標(SDGs)に貢献する奉仕活動の推進
 - ※友好地区との協働による人材発掘の推進
 - ※青少年への支援を推進(IAC・RAC・RYLA・EX)
- 3、 公共イメージの向上
 - ※地区ホームページ・茨城新聞ロータリー情報館・SNS・他メディアへの発信
 - ※第 2820 地区ロータリーカーによる全地域クラブ訪問
 - ※奉仕活動の学術的発信(国連・学会・新聞・雑誌)
- 4、 ロータリー財団の活用と支援
 - ※地区補助金を活用した地域社会への貢献
 - ※グローバル補助金を活用した国際社会への貢献
 - ※奨学生の支援
 - ※ポリオ根絶、コロナ終息活動の推進
 - ※公平性の高い財団寄付の推進 (年次寄付 150 ドル・ポリオ 30 ドルの達成)
 - ※ベネファクター 各クラブ 1 名、PHF・PHS 地区 70 名、MD・AKS の推進
 - ※ロータリーカードの推進
- 5、 米山記念奨学会の支援
 - ※米山記念奨学会委託事業を通じた第 2820 地区内で学ぶ留学生の支援
 - ※米山寄付の推進、一人 25,000 円以上(普通寄付 5,000 円+特別寄付 20,000 円)
- 6、 環境保全の推進
 - ※地球環境問題の理解を深める機会の提供
 - ※クラブ環境保全活動を支援
- 7、 国際大会に参加しよう

2023 年 5 月 27 日～31 日にオーストラリア・メルボルンで開催されます。
カンガルー、コアラが待っているぞ!

クラブ会長の方針と目標



2022-23 年度

会長 山口憲生

日立港ロータリークラブ

国際ロータリーは創立 115 年、その間幾多の社会変化に対応しつつ発展してきましたが、現在もその真っ只中のようです。新型コロナウイルスの世界的蔓延とその対策規制、ロシアのウクライナ侵攻への国際的騒擾と各国対応状況などです。国際ロータリーも規定審議会が新たに中核的価値観、つまり多様性、公平さ、インクルージョン（まとめて略称 DEI で表現）を活動の基盤にすること、社会奉仕部門に、「地域社会の積極的平和を目指すこと」を規定に盛り込むこととなりました。

2022-23RI 会長 ジェニファー・ジョーンズは年度テーマに「イマジン ロータリー」を掲げました。私たち自身が、その各々の活動が目指す世界を想像しながら 52 万 5600 分のスタートを切ろうと訴えました。

また国際ロータリー第 2820 地区 2022-23 年度大野治夫ガバナーは地区スローガンに「enjoy life ～人生を楽しむ」、地区目標「一人一人が想像力を持って奉仕する」を掲げ具体的には概略、①地区としてのクラブサポート強化②奉仕活動の質を高める施策③ロータリーの公共イメージ向上策④クラブ活動でのロータリー財団の活用や財団事業支援⑤米山記念奨学会支援⑥環境保全推進（ロータリーデー斉海岸清掃継続など）⑦国際大会参加、を示し、地区の戦略計画を発表（PETS 資料）しています。

また第 1 分区笹島弥一ガバナー補佐は就任抱負として「Smile」を述べられました。

私は、これらすべてにロータリー活動に通底するものを感じます。

そこで私もこれらに倣って今年度会長方針にテーマとして「Sympathy 同感・共感」を掲げたいと思います。具体的にはすでにクラブで決定している「クラブ戦略計画目標」（期間 2021.7～2024.6）を見直しの上実行していきたいと思います。

言わずもがなながら、各活動について私の希望を述べますと、

- ① 会員増強は会員同士のチームワークで、個別具体的に対応して増強のみならず退会防止に力を注ぎたいと思います。そのためには会員から、会費や出席の規定の変更提案をいただき柔軟な対応が必要と思います。
- ② ロータリー情報としては最近の RI の動きや、ロータリーの価値観の変遷実情（DEI～多様性、公平さ、インクルージョン、など）を学び、会員共通の思いとしていきたいと思います。共感性が深ければ深いほど会員の絆が強まり例会出席率向上、活発な親睦活動、行事への積極的関与につながります。そのためにはこれまで以上に会報の存在意義が強調されると思います。

また公共イメージの向上策アイデアを出していきたいと思います。

- ③ 例会プログラムも、DEI の価値観にかかわるテーマを取り入れ、そこに Sympathy を感じていければと思います。
- ④ 各奉仕活動では、ロータリーの基本は職業を通して、ということは変わらないものです。多様性などもロータリーばかりでなく職業においても、中核的価値観といえます。単なる物見遊山ではないこれまでの見学会は秀逸です。続けましょう。
- ⑤ 社会奉仕や青少年奉仕は、コロナ対策で停滞しましたので、まずは見直し復活です。また新たなニーズ発掘と企画をお願いしたいです。
- ⑥ 青少年奉仕関係では、インターアクト年次大会は今年茨城キリスト教学園インターアクトクラブがホストで、スポンサークラブとして支援しますし、茨城県北ローターアクトは輪番制で当クラブが今年の世話クラブです。ローターアクトクラブは、ロータリークラブと同等の取り扱い（権利を持つこと）となるとはいえ、現状をよく聞いてまずは会員増強、活動の活発化（ロータリークラブと積極的コラボも）など支援していきましょう。
- ⑦ 国際奉仕としては、以前は茨城キリスト教大学との案件があったのですが、最近はそのような活動が途絶えているように感じます。今年度は新規企画のきっかけ（例 ウクライナからの留学生支援）をつかめればと思います。
- ⑧ ロータリー財団、米山記念奨学会は何とか寄付目標は達成しましょう。また奨学生との交流を頻繁にし、財団活用について会員への PR もお願いしたいです。

以上、今年度をスタートするにあたって感じていることを述べましたが、もとより各委員会の活動は自主企画、自主運営（ただし実行は会員全員が協力）が基本です。小生の意見に拘泥されることなく活発な企画・実行をお願いします。

何にせよ、活動の相手方にいる人々と我々会員、そして会員同士も、「Sympathy～同感・共感」しあえる関係でありつつ、こころ豊かなロータリアン生活を、と念ずる次第です。

4. 歴代会長・幹事および年度平均出席率

期	年 度	会 長	幹 事	会員数 (期 首)	出席率 (年間月平均)
創	1976～77	* 牧野田 浩	* 大原 重雄	25	96.50
1	1977～78	* 牧野田 浩	* 大原 重雄	26	93.12
2	1978～79	* 内山 庄司	* 大和田 勤	28	90.25
3	1979～80	* 八谷 重蔵	・ 澤 畠 寛	35	94.48
4	1980～81	* 黒川 正一郎	* 黒山 孝雄	38	89.49
5	1981～82	* 大原 重雄	* 小林 保	45	94.01
6	1982～83	・ 澤 畠 寛	* 出野 佳穂	44	91.34
7	1983～84	・ 五十嵐 宏	* 鴨志田 仁四	44	92.02
8	1984～85	* 黒山 孝雄	* 鈴木 良正	48	100
9	1985～86	* 出野 佳穂	* 廣吉 秀高	52	96.03
10	1986～87	* 鴨志田 仁四	* 中崎 豊一郎	49	98.36
11	1987～88	* 鈴木 良正	・ 澤入 勉	49	99.50
12	1988～89	* 廣吉 秀高	・ 鈴木 進	53	96.41
13	1989～90	* 谷口 實	・ 小森 勝行	48	97.50
14	1990～91	・ 澤入 勉	・ 大西 源一	49	96.64
15	1991～92	* 曾根田 瑞夫	* 宍戸 吉継	54	95.46
16	1992～93	* 小林 森	・ 佐藤 善昭	52	97.83
17	1993～94	・ 大西 源一	* 石川 博之	55	97.16
18	1994～95	* 志田 諄一	・ 橋 雄一郎	55	97.14
19	1995～96	・ 中山 敬造	* 五来 喜市	52	96.29
20	1996～97	* 石川 博之	・ 黒山 周二	50	97.07
21	1997～98	・ 橋 雄一郎	・ 白石 肇	42	91.15
22	1998～99	・ 齋藤 奎二	* 江藤 誠	43	87.28
23	1999～00	・ 黒山 周二	岩田 秀邦	41	94.40
24	2000～01	・ 白石 肇	* 額賀 武司	41	89.61
25	2001～02	* 江藤 誠	・ 渡辺 朝光	39	91.47
26	2002～03	小松 弘二	鈴木 起一	38	92.50
27	2003～04	岩田 秀邦	* 伊藤 吉宣	37	97.06
28	2004～05	・ 渡辺 朝光	* 三本菅 秀夫	35	90.79
29	2005～06	鈴木 起一	山口 憲生	35	95.22
30	2006～07	・ 福丸 隆文	* 佐藤 義治	37	96.85
31	2007～08	* 伊藤 吉宣	* 長谷川 勇人	38	100
32	2008～09	* 佐藤 義治	額賀 儀秀	38	94.80
33	2009～10	山口 憲生	藤田 博	37	96.51
34	2010～11	・ 飯田 宏	・ 渡辺 朝光	36	96.17
35	2011～12	鋤柄 純忠	* 鈴木 道明	31	99.12
36	2012～13	太田 秀夫	鈴木 稔	31	96.82
37	2013～14	藤田 博	・ 鈴木 啓二郎	33	98.44
38	2014～15	額賀 儀秀	古川 英希	34	99.00
39	2015～16	* 鈴木 道明	・ 富樫 多喜雄	33	94.05
40	2016～17	鈴木 稔	糸賀 正俊	32	95.33
41	2017～18	古川 英希	小泉 浩一	37	88.61
42	2018～19	菅原 光雄	・ 美浦 直太	41	87.68
43	2019～20	糸賀 正俊	古川 英希	41	78.07
44	2020～21	小泉 浩一	内山 庄栄	40	98.39
45	2021～22	佐藤 邦裕	菅原 光雄	37	97.55

・印：退会者 *印：物故者

5. クラブ略歴

- | | |
|---------------------|--|
| (1) 創立總會年月日 | 1977年 5月26日 (昭和52年) |
| (2) R.I.加盟承認年月日 | 1977年 6月 6日 (昭和52年) |
| (3) チャーターナイト年月日及び会場 | 1977年10月29日 (昭和52年)
(株)日立製作所 多賀地区健保会館 |
| (4) 創立会員数 | 25名 (内、現在在籍会員数：0名) |
| (5) 創立当時のガバナー | 江幡 広松(水戸西RC) |
| (6) スポンサー・クラブ | 日立南RC
(当時の会長 野上 忠孝、幹事 黒川 正一郎) |
| (7) 特別代表 | 大窪 一郎 (日立南RC) |
| (8) 所在地域及び周辺人口 | クラブ定款第4条: 日立市全域
2022年7月1日現在 169,660人 |
| (9) アディショナル・クラブ | なし |
| (10) 友好クラブ・姉妹クラブ | なし |

6. 会 員 ()内女性会員

期日	正会員数	名誉会員数
2022年7月 現在	35 (内 3)	1 (内 0)
	97.22%	2.78

7. 会員年齢

(2022年7月現在)

30代	40代	50代	60代	70代	80代	総数
0	3名	13名	10名	8名	1名	35名
0%	8.57%	37.14%	28.57%	22.86%	2.86%	

- (1) 最年長者 氏名 小松 弘二 85歳3ヶ月
 (2) 最年少者 氏名 根本成二 46歳4ヶ月
 (3) 平均年齢 59.49歳

※ 名誉会員を除く

8. 会員在籍保有年数

(2022年7月現在)

年数	人員	会員名
20年以上	5名	岩田秀邦(37) 島田洋次(36) 鈴木起一(29.08)、 小松弘二(27) 藤田 博(20.11)
15年以上20年未満	8名	額賀儀秀(19.03)、山口憲生 (19.01) 鋤柄純忠(17.02)、 太田秀夫(17.01)、小松茂一(16.05)、鈴木 稔(16.07) 古川英希(15.06)、糸賀正俊(15.03)
10年以上15年未満	2名	小泉浩一(12.10)、勝山起一(10)
5年以上10年未満	9名	島田 裕(9.07)、菅原光雄(9.06)、内山庄栄(8) 佐藤邦裕、佐藤泰子、照沼明美(6) 平田伸一、根本成二、鈴木崇久(5)
3年以上5年未満	3名	今野紀仁(3.02)、山口彰二、松橋好徳(3)
3年未満	8名	平田博之(2)、木村昌永(1.09)、五来美奈(1.05) 神山靖基、平元淳治、桑名智行、笹尾光(1.02) 宮田秀昇(0)

9. 事務所

〒319-1221 日立市大みか町2-28-5 渚会館内 TEL 0294(53)6411

FAX 0294(51)0221

ホームページアドレス <http://www.hitachi-ko-rc.com/>

E-mail info@hitachi-ko-rc.com

事務局管理責任者(幹事) 菅原光雄 (事務局職員) 中野紀子

10. 例会場

美かの 〒319-1221 日立市大みか町6-14-10

TEL0294(52)3019 FAX0294(52)3019

例会日:毎週木曜日 例会時間:12:30~13:30

11. 取引銀行

㈱常陽銀行 久慈浜支店 TEL0294(52)5151

口座番号普通 5526365 口座名 日立港ロータリークラブ

12. クラブ理事役員名簿・委員会構成表・地区委員

(1) クラブ理事・役員名簿

会長	(役員)	山口憲生
会長エレクト	(役員)	鈴木崇久
幹事	(役員)	佐藤泰子
会計	(役員)	平元淳治
直前会長(奉仕プロジェクト委員会委員長)	(役員)	佐藤邦裕
会場監督(SAA)	(役員)	山口彰二
クラブ管理運営委員会担当	(理事)	鋤柄純忠
職業奉仕委員会担当	(理事)	木村昌栄
社会奉仕委員会担当	(理事)	照沼明美
青少年奉仕委員会担当	(兼)(理事)	山口彰二
インターアクト委員会担当	(理事)	太田秀夫
国際奉仕委員会担当	(理事)	鈴木 稔
ロータリー財団委員会担当	(理事)	額賀儀秀
米山記念奨学会委員会担当	(理事)	古川英希

(2) 委員会構成表

(2022年7月7日現在)

委員会	委員長	副委員長	委 員
会員組織委員会	鈴木崇久	小泉浩一	古川英希
会員増強委員会	小泉浩一*	鈴木 稔*	佐藤邦裕* ほか会員全員
情報・広報委員会	糸賀正俊	菅原 光雄	小松弘二
クラブ管理運営委員会	鋤柄純忠	山口彰二	今野紀仁 神山靖基
出席・会場委員会	山口彰二	五来美奈	平田伸一
親睦活動委員会	今野紀仁	五来美奈	根本成二 桑名智行
プログラム委員会	鋤柄純忠	糸賀正俊	小松弘二 小泉浩一
会報・雑誌委員会	神山靖基	木村昌栄	平田伸一 五来美奈
奉仕プロジェクト委員会	佐藤邦裕	照沼明美	木村昌栄 山口彰二 太田秀夫 鈴木 稔
職業奉仕委員会	木村昌栄	桑名智行	小松茂一
社会奉仕委員会	照沼明美	勝山起一	岩田秀邦 島田洋次 宮田秀昇
青少年奉仕委員会	山口彰二	小泉浩一	藤田 博 内山庄栄
インターアクト委員会	太田秀夫	笹尾 光	菅原光雄 根本成二
国際奉仕委員会	鈴木 稔	松橋好徳	島田 裕
ロータリー財団委員会	額賀儀秀	佐藤邦裕	岩田秀邦
米山記念奨学会委員会	古川英希	平田博之	菅原光雄 鈴木起一

(注) 茨城県北ロータリーアクトクラブ担当は、会員増強委員会委員 * とする。

(3) 他、委員

副幹事	山口 彰二			
地区委員	太田 秀夫			
会計監査	岩田 秀邦(正)	鈴木 起一(副)		
指名委員会	小松 弘二	岩田 秀邦	鈴木 起一	鋤柄 純忠
	太田 秀夫	藤田 博	額賀 儀秀	鈴木 稔
	古川 英希	菅原 光雄	糸賀 正俊	小泉 浩一
	佐藤 邦裕	山口 憲生(現会長)		

(4) 地区委員履歴(1990-91年度より記載)

1990 — 91年度	財団情報並びに推進委員長 世界社会奉仕委員	澤島 寛 鈴木 良正
1991 — 92年度	世界社会奉仕委員 クラブ奉仕広報委員	鈴木 良正 谷口 實
1992 — 93年度	世界社会奉仕委員	沢入 勉
1993 — 94年度	世界社会奉仕委員長	曾根田瑞夫
1994 — 95年度	国際奉仕青少年交換委員 第1分区代理	小林 森 谷口 實
1995 — 96年度	インターアクト委員	大西 源一
1996 — 97年度	国際奉仕青少年交換共同委員	志田 諄一
1997 — 98年度	世界社会奉仕委員	中山 敬造
1998 — 99年度	出席委員	石川 博之
1999 — 00年度	新世代奉仕並びにライラ委員	橋 雄一郎
2000 — 01年度	国際親善奨学金委員 第1分区代理	齋藤 奎二 石川 博之
2001 — 02年度	職業奉仕ボランティア委員	黒山 周二
2002 — 03年度	ロータリー情報委員	白石 肇
2003 — 04年度	インターアクト委員長 情報・広報委員 国際親善奨学金・財団学友委員 財団情報並びに推進委員	白石 肇 大西 源一 飯田 宏 飯田 宏
2004 — 05年度	インターアクト委員長 職業奉仕ボランティア委員	白石 肇 江藤 誠
2005 — 06年度	インターアクト委員	小松 弘二
2006 — 07年度	インターアクト委員	小松 弘二
2007 — 08年度	第1分区ガバナー補佐 インターアクト委員	大西 源一 小松 弘二
2008 — 09年度	社会奉仕委員	渡辺 朝光
2009 — 10年度	クラブ会員組織委員 インターアクト委員	鈴木 起一 鈴木 稔
2010 — 11年度	インターアクト委員	鈴木 稔
2011 — 12年度	インターアクト委員長	鈴木 稔
2012 — 13年度	クラブ会員組織委員	山口 憲生
2013 — 14年度	青少年奉仕総括委員長 クラブ会員組織委員 青少年交換委員	鈴木 稔 山口 憲生 鋤柄 純忠
2014 — 15年度	第1分区ガバナー補佐 青少年奉仕総括委員長 青少年交換委員	山口 憲生 鈴木 稔 鋤柄 純忠
2015 — 16年度	青少年奉仕総括委員長 青少年交換委員長	鈴木 稔 鋤柄 純忠
2016 — 17年度	青少年交換委員長	鋤柄 純忠
2017 — 18年度	青少年交換委員 インターアクト委員	鋤柄 純忠 額賀 儀秀
2018 — 19年度	インターアクト委員	額賀 儀秀
2019 — 20年度	インターアクト委員	菅原 光雄
2020 — 21年度	インターアクト委員	菅原 光雄
2021 — 22年度	第1分区ガバナー補佐 インターアクト委員長	鈴木 稔 菅原 光雄
2022 — 23年度	インターアクト委員	太田 秀夫

13. 会員名簿

住所表示: 日立市・略 / 日立電話局番 0294 (年号の略号: 昭 / 昭和 平 / 平成 令 / 令和)

(2022年7月1日現在)

氏名 生年月日	会員種類 職業分類 入会年月日	勤務先・役職名 所在地 電話 FAX	郵便番号 自宅住所 電話 FAX	2022～23年度 所属委員会 *地区委員会	ロータリー歴 チャーター メンバー C
藤田 博 (HIROSHI FUJITA) MP2 B Y (昭32.7.6) (推薦者:石川博之)	木材販売 (平13.8.23)	㈱藤田木材 代表取締役 〒319-1231 留町2425-9 Tel. 52-2151 fax 52-2168	〒316-0025 森山町3-6-28 Tel. 54-2151 fax 54-2151	青少年奉仕	20.11 第37期 会長
古川 英希 (HIDEKI FURUKAWA) MP B MY3 (昭40.5.31) (推薦者:鈴木道明)	土木 (平18.12.21)	㈱古川工務店 代表取締役社長 〒319-1221 大みか町2-21-12 Tel. 52-3254 fax 53-9288	〒319-1221 大みか町2-8-15 Tel. 53-5622 fax 53-5622	会員組織 米山記念奨学会 (長) 理事	15.06 第41期 会長
五来美奈 (MINA GORAD) 準P 準Y (昭47.6.20) (推薦者:内山正栄)	クリーニング (令3.1.7)	五来クリーニング店 社員 〒319-1222 久慈町3-18-15 Tel. 52-2964 fax 53-2964	〒319-1222 久慈町2-20-7 Tel. 0294-53-4631 fax	出席・会場 親睦活動 (副) 会報雑誌	1.05
平元 淳治 (JUNJI HIRAMOTO) 準P 準Y (昭44.10.22) (推薦者:長島達也)	地方銀行 (令3.4.7)	㈱常陽銀行 久慈浜支店 支店長 〒319-1222 久慈町4-5-18 Tel. 52-5153 fax 53-0349	〒312-0017 ひたちなか市長場町 1-1-71 Tel. 029-275-4585 fax 029-275-4585	会計 役員	1.02
平田 博之 (HIROYUKI HIRATA) 準P 準Y (昭39.3.15) (推薦者:花見英樹)	電子機器製造 (令2.7.2)	㈱日立製作所 サービス&プラットフォーム ビジネスユニット / 副御プラットフォーム 事業主管兼 大みか事業所長 〒319-1293 大みか町5-2-1 Tel. 53-5340 fax 53-9559	〒316-0006 末広町3-2-13 プロシードII Tel. 090-8059-0245	米山記念奨学会 (副)	2.00
平田 伸一 (SHINICHI HIRATA) 準P 準Y (昭39.11.14) (推薦者:小林 毅)	情報サービス (平29.7.6)	㈱システムデザイン 取締役 茨城設計本部長 〒319-1221 大みか町4-26-5 Tel. 53-3886 fax 53-3666	〒316-0014 東金沢町2-16-20 Tel. 34-4591 fax 34-4591	出席・会場 会報・雑誌 職業奉仕 (副)	6.00
糸賀 正俊 (MASATOSHI ITOGA) MP 準Y (昭37.8.3) (推薦者:鈴木起一)	デザインプリント (平19.3.29)	(有)プリントアップ 代表取締役 〒316-0025 森山町5-3-34 Tel. 52-2884 fax 52-2855	〒316-0024 水木町2-37-17 Tel. 52-2001 fax 52-2846	情報・広報 (長) プログラム (副)	15.03 第43期 会長

氏名 生年月日	会員種類 職業分類 入会年月日	勤務先・役職名 所在地 電話 FAX	郵便番号 自宅住所 電話 FAX	2022～23年度 所属委員会 *地区委員会	ロータリー チャーター メンバー C
岩田 秀邦 (HIDEKUNI IWATA) MP4 B MY6 (昭18.6.1) (推薦者:黒山周二)	菓子製造 (昭60.7.4)	(有)運平堂本店 代表取締役会長 〒319-1221 大みか町1-6-7 Tel 52-3257 fax 53-7161	〒319-1221 大みか町1-6-7 Tel 52-3257 fax 54-0465	社会奉仕 財団 会計監査 (正)	37.00 第27期 会長
神山 靖基 (KAMIYAMA YASUKI) 準P 準Y (昭42.4.4) (推薦者:山田泰雄)	電気技術研究 (令3,4,7)	(株)日立製作所 日立研究所 総務部長 〒319-1292 大みか町7-1-1 Tel 52-7506 fax 52-7604	〒317-0071 鹿島町1-1-10-1102 Tel 090-4227-6372	クラブ管理運営 会報・雑誌 (長)	1.02
勝山 起一 (YUKIKATSU KATSUYAMA) P (昭44.12.14) (推薦者:小泉 浩一)	環境サービス (平24.7.5)	(有)富士産業 代表取締役 〒319-1222 久慈町3-47-4 Tel 52-2020 fax 53-3730	〒319-1222 久慈町3-46-4 Tel 52-3333	社会奉仕 (副)	10.00
木村 昌永 (MASANAGA KIMURA) 準P 準Y (昭40.3.15) (推薦者:佐藤正己)	システムエンジニアリング (令2.9.3)	(株)日立産業制御ソリューションズ 総務本部 本部長 〒319-1221 大みか町5-1-26 Tel 53-6115 fax 53-1014	〒316-0032 西成沢町2-10-30 Tel	会報・雑誌 (副) 職業奉仕 (長) 奉仕プロジェクト 理事	1.09
小泉 浩一 (HIROICHI KOIZUMI) MP B Y (昭36.4.30) (推薦者:古川 英希)	生コンクリート 製造・販売 (平21.9.24)	(株)金徳商事 代表取締役社長 〒319-1222 久慈町4-4-14 Tel 53-0009 fax 53-0053	〒319-1224 南高野町1-12-61 Tel 33-8638 fax 33-8638	会員組織(副) 会員増強(長) プログラム 青少年奉仕 (副) 茨城県北RAC担当委員	12.10 第44期 会長
小松 弘二 (HIROJI KOMATSU) MP2 MY3 (昭12.4.8) (推薦者:小林 森)	印刷 (平7.7.6)		〒316-0032 西成沢町4-18-6 Tel 35-1863 fax 35-1863	情報・広報 プログラム	27.00 第26期 会長
小松 茂一 (SHIGEICHI KOMATSU) MP 準Y (昭22.9.27) (推薦者:額賀 武司)	木材製造 (平18.2.8)	(有)小松木工所 代表取締役 〒319-1222 久慈町4-20-18 Tel 52-4588 fax 52-4587	〒319-1222 久慈町4-22-5 Tel 52-4588 fax 52-4587	職業奉仕	16.00

(2022年7月1日現在)

氏名 生年月日	会員種類 職業分類 入会年月日	勤務先・役職名 所在地 電話 FAX	郵便番号 自宅住所 電話 FAX	2022～23年度 所属委員会 *地区委員会	ロータリー歴 チャーター メンバー C
今野 紀仁 (KONNO HIDEHITO) 準P (昭50.10.1) (推薦者:根本成二)	自動車販売 (平31.4.4)	ジャンプ日立森山店 代表 〒316-0025 森山町4-9-35 Tel 33-6007 fax 33-6087	〒319-0313 水戸市筑地町436-8 Tel 029-259-7845 fax 029-291-7401	クラブ管理運営 親睦活動 (長)	3.02
桑名 智行 (TOMOYUKI KUWANA) 準P 準Y (昭37.9.11) (推薦者:八幡 康)	港湾運送 (令3.4.7)	日立埠頭㈱ 取締役総務本部長 〒319-1222 久慈町1-3-10 Tel 53-2400 fax 53-0911	〒319-1414 日立市日高町 1-26-10 Tel 0294-43-8559 fax	親睦活動 職業奉仕	1.02
松橋 好徳 (YOSHINORI MATSUHASHI) 準P 準Y (昭38.1.7) (推薦者:美浦直太)	情報サービス (令1.7.4)	株式会社日立ドキュメントソリューションズ 取締役 〒316-0023 東大沼町4-1-3 Tel 38-6669 fax 36-3385	〒316-0001 諏訪町6-23-9 Tel 37-5669 fax 37-5669	国際奉仕 (副)	3.00
宮田 秀昇 (HIDENOBU MIYATA) (昭34.9.22) (推薦者:堀 宏之)	情報サービス (令4.7.7)	アイ・イー・シー㈱ 代表取締役会長 〒319-1221 大みか町1-11-10 Tel 53-4611 fax 53-6449	〒316-0001 諏訪町1-16-30 Tel 38-1811 fax	社会奉仕	0.00
根本 成二 (SEIJI NEMOTO) 準P (昭51.3.8) (推薦者:古川英希)	飲食業 (平29.7.6)	たま 店主 〒319-1221 大みか町2-22-1 Tel 070-1525-4047 fax	〒319-1225 石名坂町2-7-9 Tel 54-1731 fax 54-1731	親睦活動 インターアクト	5.00
額賀 儀秀 (YOSHIHIDE NUKAGA) MP2 B 準Y (昭32.7.27) (推薦者:額賀 武司)	老人福祉事業 (平15.4.17)	社会福祉法人正和会特別 養護老人ホーム成華園理事長 〒319-1222 久慈町4-19-21 Tel 54-2385 fax 53-9222	〒319-1222 久慈町3-3-19 Tel 53-7716	ロータリー財団 (長) 理事	19.03 第38期 会長
太田 秀夫 (HIDEO OTA) MP2 Y (昭25.3.3) (推薦者:櫻井 克巳)	設計サービス (平17.6.2)	太田コンサルティング事務所代表 NPO法人コミュニティNETひたち監事 〒316-0033 中成沢町2-26-5 Tel 34-5388 fax 34-5388	〒316-0033 中成沢町2-26-5 Tel 34-5388 fax 34-5388	奉仕プロジェクト インターアクト (長) 理事 *インターアクト委員	17.01 第36期 会長

氏名 生年月日	会員種類 職業分類 入会年月日	勤務先・役職名 所在地 電話 FAX	郵便番号 自宅住所 電話 FAX	2022～23年度 所属委員会 * 地区委員会	ロータリー歴 チャーター メンバー C
笹尾 光 (HIKARU SASAO) 準P (昭31.11.27) (推薦者: 山田耕一)	学校管理 (令3.4.7)	茨城キリスト教学園 理事長 〒319-1295 大みか町6-11-1 Tel 52-3215 fax 52-3493	〒104-0053 中央区晴海 2-3-2-4803 Tel 03-6327-4015	インターアクト (副)	1.02
佐藤 邦裕 (KUNIHIRO SATO) P B MY2 (昭28.9.2) (推薦者: 鈴木道明)	飲食業 (平28.7.7)	美かの 代表 〒319-1221 大みか町6-14-12 Tel 52-3019 fax 52-3019	〒319-1221 大みか町6-14-10 Tel 52-0922 fax 52-3019	会員増強 奉仕プロジェクト (長) ロータリー財団(副) 理事 茨城県北RAC担当委員	6.00 第45期 会長
佐藤泰子 (TAIKO SATO) 準P (昭35.11.16) (推薦者: 勝山起一)	給水設備 (平28.7.7)	(有)仁平ポンプ工業 取締役 〒319-1222 久慈町2-6-37 Tel 52-5000 fax 52-3422	〒319-1222 久慈町2-6-37 Tel 53-9685 fax 53-9685	幹事	6.00
島田洋次 (YOZI SHIMADA) MP3 B MY3 (昭24.12.3) (推薦者: 大原 重雄)	歯科医 (昭.61.7.4)	島田歯科 院長 〒319-1221 大みか町3-22-1 Tel 53-0841 fax 53-1855	〒319-1221 大みか町3-22-1 Tel 53-1855 fax 53-8841	社会奉仕	36.00
島田 裕 (YUTAKA SHIMADA) P MY3 (昭37.10.21) (推薦者: 糸賀 正俊)	外科医 (平24.12.6)	島田外科医院 院長 〒319-1221 大みか町2-13-18 Tel 53-4888 fax 53-4889		国際奉仕	9.07
菅原光雄 (MITSUO SUGAWARA) P B Y (昭29.1.10) (推薦者: 金山仁志郎)	学校管理 (平25.1.10)		〒312-0014 ひたちなか市後野 2-14-8 Tel 029-274-6770	情報・広報 (副) インターアクト 米山記念奨学会	9.06 第42期 会長
鋤柄純忠 (SUMITADA SUKIGARA) MP Y (昭20.9.29) (推薦者: 滝田 薫)	大学 (平17.5.12)	茨城キリスト教大学 文学部 名誉教授 〒319-1295 大みか町6-11-1 Tel 52-3215 fax 52-5025	〒319-1221 大みか町6-6-40 Tel 050-8007-1746	クラブ管理運営 (長) プログラム (長) 理事	17.02 第35期 会長

氏名 生年月日	会員種類 職業分類 入会年月日	勤務先・役職名 所在地 電話 FAX	郵便番号 自宅住所 電話 FAX	2022～23年度 所属委員会 *地区委員会	ロータリー歴 チャーター メンバー C
鈴木起一 (KIICHI SUZUKI) MP5 B MDY19 (昭22.10.20) (推薦者: 小林 森)	鋳造業 (平4.11.5)	常磐金属工業(株) 代表取締役 〒316-0025 森山町5-9-35 Tel. 52-2631 fax 52-2670	〒316-0025 森山町1-11-3 Tel. 52-4833	米山記念奨学会 会計監査 (副)	29.08 第29期 会長
鈴木 稔 (MINORU SUZUKI) MP B 準Y (昭22.11.1) (推薦者: 黒山 周二)	学習塾 (平17.12.1)	(株) M&A 代表取締役 〒319-1221 大みか町1-9-11 Tel. 54-1964 fax 54-1965	〒316-0026 みかの原町2-13-3 Tel. 53-6526 fax 53-6526	会員増強(副) 奉仕プロジェクト 国際奉仕(長) 理事 茨城県北RAC担当委員	16.07 第40期 会長
鈴木 崇久 (TAKAHISA SUZUKI) 準P Y (昭34.5.28) (推薦者: 内山庄栄)	税理士 (平29.7.6)	鈴木 崇久税理士事務所 所長 〒319-1221 大みか町3-9-18 Tel. 53-3030 fax 54-2277	〒319-1221 大みか町6-10-1 Tel. 52-5035 fax 52-5035	会長エレクト 会員組織 (長) 役員	5.00
照沼明美 (AKEMI TERUNUMA) P 準Y (昭38.12.22) (推薦者: 糸賀正俊)	損害保険 (平28.7.7)	AIG損害保険(株) 茨城営業第一課 販売課長 〒310-0805 水戸市中央2-6-29 Tel. 029-224-5505 fax 029-227-1510	〒316-0022 大沼町3-37-17 Tel. 53-6733 fax 53-6733	社会奉仕 (長) 奉仕プロジェクト (副) 理事	6.00
内山庄栄 (SYOEI UCHIYAMA) P (昭40.8.25) (推薦者: 内山悦郎)	味噌製造 (平26.7.3)	(有)内山味噌店 代表取締役 〒316-0024 水木町1-20-24 Tel. 52-2223 fax 53-8461	〒310-0836 水戸市元吉田町 12-1-1301 Tel. fax	英少年奉仕	8.00
山口 憲生 (NORIO YAMAGUCHI) MP Y (昭21.11.26) (推薦者: 白石 久敏)	システムエンジニアリング (平15.6.30)		〒319-1222 久慈町6-42-13 Tel. 54-1030 fax 54-1031	会長 役員	19.01 第33期 会長
山口 彰二 (SHOJO YAMAGUCHI) 準P 準Y (昭32.4.5) (推薦者: 山口憲生)	電子機器製造 (令1.6.27)		〒316-0015 金沢町1-2-8 Tel. 35-3817 fax 35-3817	クラブ管理運営 (副) 出席・会場(長) 青少年奉仕 (長) 役員・副幹事	3.00

名誉会員

住所表示: 日立市・略 / 日立電話局番 0294 (年号の略号: 昭 / 昭和 平 / 平成 令 / 令和)

(2022年7月1日現在)

氏名 生年月日	会員種類 職業分類 入会年月日	勤務先・役職名 所在地 電話 FAX	郵便番号 自宅住所 電話 FAX	ロータリー歴 チャーター メンバー C
大西 源一 (GENICHI ONISHI) MP2 B MY6 (昭13.12.18) (推薦者: 梶山 龍馬)	電子応用機器 販売 (昭57.7.15)		〒319-1225 石名坂町2-25-1 Tel. 52-1838	第17期 会長

14. 出席状況

(1) 月別出席率・出席数及び月別会員数

(2021年～2022年度)

週 月	第1例会 (出席数)	第2例会 (出席数)	第3例会 (出席数)	第4例会 (出席数)	第5例会 (出席数)	平均 *会員数	地区平均
2021年 7月	100.00% (34)	100.00% (34)	100.00% (35)		100% (34)	100.00% (37)	80.85%
8月	100.00% (37)		-	-		100.00% (37)	84.17%
9月	-	-	100.00% (37)	100.00% (37)		100.00% (37)	87.49%
10月	100.00% (35)	100.00% (34)	100.00% (34)	100.00% (34)		100.00% (37)	78.26%
11月	100.00% (34)	100.00% (36)	100.00% (35)	100.00% (34)		100.00% (37)	81.61%
12月	100.00% (35)	100.00% (34)	100.00% (34)			100.00% (37)	80.91%
2022年 1月	100.00% (34)	100.00% (35)	100.00% (35)	100.00% (35)		100.00% (37)	81.89%
2月	100.00% (36)	100.00% (35)	100.00% (35)	100.00% (33)		100.00% (37)	88.02%
3月	100.00% (35)	100.00% (35)	83.33% (36)	70.59% (34)		76.96% (37)	79.86%
4月	100.00% (35)	97.14% (35)	100.00% (36)	91.18% (34)		95.59% (37)	
5月		97.06% (34)	91.18% (34)	100.00% (34)		96.08% (37)	
6月	100.00% (35)	100.00% (35)	100.00% (35)	100.00% (36)		100.00% (37)	
平均						97.55% (37)	

*会員数は、月末在籍会員数

*「-」印は、新型コロナウイルス感染予防対策のため例会取りやめ

(2) 年数別100%出席会員一覧表**(2)－1 通年100%達成者**

(2021年7月～2022年6月)

通算年数(員数)	氏名
19年(1名)	山口憲生
17年(1名)	鋤柄純忠
12年(1名)	古川英希
8年(1名)	菅原光雄
5年(3名)	小泉浩一 佐藤邦裕 佐藤泰子
3年(2名)	鈴木 稔 吉成公一
2年(3名)	三田寺清 太田秀夫 照沼明美
1年(2名)	平元淳治 鈴木崇久

(2)－2 100%達成者・年回数

(2021年7月～2022年6月)

氏名	年数	氏名	年数	氏名	年数
藤田 博	11	根本 成二	1	照沼 明美	5
古川 英希	13	額賀 儀秀	5	内山 庄栄	1
塙 宏之	2	太田 秀夫	15	山口 彰二	1
平田 伸一	3	佐藤 邦裕	5	山口 憲生	19
糸賀 正俊	9	佐藤 泰子	5	吉成 公一	3
岩田 秀邦	25	菅原 光雄	8	平元 淳治	1
小泉 浩一	6	鋤柄 純忠	17	鈴木 崇久	1
小松 弘二	22	鈴木 起一	14		
三田寺 清	2	鈴木 稔	14		

(3) 会員別出席状況一覧表

(2021年7月～2022年6月)

氏名	例回数	ホームクラブ		他クラブ・大会等出席数		出席総数	出席率(%)
		出席数	(%)	補填	剰余		
藤田 博	41	20	49%	13		33	80.49%
古川 英希	41	38	93%	3	23	64	156.10%
五来 美奈	41	24	59%	4		28	68.29%
平元 淳治	41	32	78%	12		44	107.32%
平田 博之	41	29	71%	2		31	75.61%
平田 伸一	41	22	54%	5		27	65.85%
糸賀 正俊	41	28	68%	4		32	78.05%
岩田 秀邦		免除					
神山 靖基	41	32	78%	2		34	82.93%
勝山 起一	41	12	29%	5		17	41.46%
木村 昌永	41	32	78%	3		35	85.37%
小泉 浩一	41	31	76%	11	13	55	134.15%
小松 弘二		免除					
小松 茂一	41	0	0%	0		0	0.00%
今野 紀仁	41	34	83%	3		37	90.24%
桑名 智行	41	24	59%	2		26	63.41%

氏名	例回数	ホームクラブ		他クラブ・大会等出席数		出席総数	出席率(%)
		出席数	(%)	補填	剰余		
松橋 好徳	41	11	27%	1		12	29.27%
根本 成二	41	1	2%	7		8	19.51%
額賀 儀秀	41	7	17%	1		8	19.51%
太田 秀夫	41	41	100%		27	68	165.85%
笹尾 光	41	33	80%	1		34	82.93%
佐藤 邦裕	41	41	100%		30	71	173.17%
佐藤 泰子	41	40	98%	1	4	45	109.76%
島田 洋次	免除						
島田 裕	41	4	10%	0		4	9.76%
菅原 光雄	41	37	90%	4	16	57	139.02%
鋤柄 純忠	41	39	95%	2	18	59	143.90%
鈴木 起一	免除						
鈴木 稔	41	40	98%	1	55	96	234.15%
鈴木 崇久	41	37	90%	4	6	47	114.63%
照沼 明美	41	33	80%	8	2	43	104.88%
内山 庄栄	41	4	10%	2		6	14.63%
山口 憲生	41	41	100%		26	67	163.41%
山口 彰二	41	25	61%	2		27	65.85%

- *1. 出席総数 ホームクラブ出席 + 補填出席
2. 出席率 出席総数+例会数で%表示
3. 本年度出席免除承認者 無し

(3) - 1 退会者

(2021年7月～2022年6月)

氏名	例回数	ホームクラブ		他クラブ・大会等出席数		出席総数	出席率(%)	退会年月日
		出席数	(%)	補填	剰余			
埴 宏之	41	35	85%	7		42	102%	2022.6.30
三田寺 清	41	36	88%	5	2	43	105%	2022.6.30
吉成 公一	41	39	95%	2	20	61	149%	2022.6.30

(1) 2022～2023年収支予算

(1)-1 運営資金収支予算

A. 収入の部

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
1	入会金	20,000	40,000	10,000	
2	年会費	4,830,000	4,450,000	4,250,000	
3	ビジター	40,000	18,000	18,000	
4	雑収入	66,000	118,936	58,000	
	合計	4,956,000	4,626,936	4,336,000	

B. 支出の部

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
1	RI関係費	311,300	305,233	347,000	
2	クラブ図書費	113,520	108,680	128,700	
3	地区関係費	1,426,080	1,553,480	1,498,000	
4	分区関係費	393,000	245,000	375,000	
5	事務局費	2,165,000	2,113,126	2,203,000	
	(1)人件費	1,300,000	1,300,000	1,300,000	
	(2)事務所費	143,000	142,816	132,000	
	(3)印刷費	286,000	203,421	284,000	
	(4)通信費	178,000	187,556	191,000	
	(5)交通費	60,000	60,000	60,000	
	(6)備品	98,000	172,700	142,000	
	(7)雑費	100,000	46,633	94,000	
6	会議費	142,000	77,851	130,000	
7	委員会費	2,247,000	1,749,147	2,425,000	
	(1)会員増強	136,000	0	181,000	
	(2)情報・広報	120,000	127,569	130,000	
	(3)出席・会場	76,000	56,500	71,000	
	(4)親睦活動	365,000	193,000	343,000	
	(5)プログラム	26,000	5,852	30,000	
	(6)会報・雑誌	10,000	2,956	10,000	
	(7)例会費	1,514,000	1,363,270	1,660,000	
8	地区、分区旅費	100,000	29,160	50,000	
9	交際費	100,000	126,000	150,000	
10	他勘定振替	185,000	185,000	375,000	
	(1)財団寄付金	0	0	0	
	(2)米山寄付金	185,000	185,000	175,000	
	(3)奉仕活動補助	0	0	200,000	奉仕活動への補助
11	マッチング・ファンド	124,400	120,400	199,300	財団・米山寄付金への補助
	合計	7,307,300	6,613,077	7,881,000	

(1)-2 奉仕活動収支予算

A. 収入の部

*奉仕活動の原資は、原則、にこにこBOXと地区補助金で賄う

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
1	にこにこBOX割当	1,092,000	1,022,000	980,000	会員に割当28,000円
2	にこにこBOX寄付	316,000	219,216	286,000	誕生祝い・結婚祝い・その他
3	参加者負担金	20,000	20,000	20,000	優良従業員表彰負担
4	奉仕活動補助	74,000	52,000	52,000	茨城海岸美化プロジェクト
5	奉仕活動補助	0	0	200,000	運営費から補助
	合計	1,502,000	1,313,216	1,538,000	

B.支出の部

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
1	職業奉仕	258,700	96,220	171,000	
2	社会奉仕	230,000	90,400	250,000	
3	青少年奉仕	273,300	13,000	244,000	
4	インターアクト	273,000	87,310	635,000	
5	国際奉仕	80,000	146,000	215,000	
	合計	1,115,000	432,930	1,515,000	

(1)－3 ロータリー財団寄付金

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
1	年次寄付(ポリオ・プラス含む)	5,550	6,150	6,300	180ドル×35名
2	クラブ特別寄付(周年事業等)	0	1,000	0	
3	任意寄付(ベネファクター)	1,000	1,000	1,000	
	合計	6,550	8,150	7,300	

(1)－4 ロータリー米山記念奨学会寄付金

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
1	個人一律寄付	185,000	185,000	175,000	5000円×35名
2	クラブ特別寄付(周年事業等)	0	0	0	
3	任意寄付	740,000	700,000	700,000	会員35名/20000円
	合計	925,000	885,000	875,000	会員1人/25,000円

(1)－5 米山奨学金

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
1	前年度繰越金	140,000	140,000	140,000	2022.7月ハニフさん
2	本年度奨学金支給	1,120,000	1,680,000	1,120,000	2022.8月～2022.3月
3	奨学生への支給	1,120,000	1,680,000	1,260,000	2021.7月～2022.3月
4	翌年度繰り越し	140,000	140,000	0	

(1)－6 周年事業積立金

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
1	前年度累計	5,374,088	5,374,088	5,129,210	
2	当年度積立	780,000	730,000	350,000	会員/10,000円
3	他RC出席者、招待者祝金	0	340,000	0	他クラブ登録料・御祝
4	当年度払い出し	0	1,314,878	0	
5	当年度末累計	6,154,088	5,129,210	5,479,210	次年度繰越金

(1)－7 入会預り金及び特別会費

No.	科目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
	入会預り金(年度末)	1,110,000	1,050,000	1,050,000	35名
1	入会預り金残高	1,110,000	469,329	1,050,000	
2	特別会費(未収金)	0	580,671	0	

(1)－8 運営資金(1)-1・奉仕活動(1)-2繰越金

No.	項目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	備考
運営費	収入	4,956,000	4,626,936	4,336,000	1-A
	支出	7,307,300	6,613,077	7,881,000	1-B
	収支	△ 2,351,300	△ 1,986,141	△ 3,545,000	
奉仕費	収入	1,502,000	1,313,216	1,538,000	2-A
	支出	1,115,000	432,930	1,515,000	2-A
	収支	387,000	880,286	23,000	
	年度収支合計	△ 1,964,300	△ 1,105,855	△ 3,522,000	2022-23年度収支差額
	前年度繰越金	7,047,058	7,047,058	5,941,203	2021-22年度から繰越
	年度末(次年度)繰越金	5,082,758	5,941,203	2,419,203	2023-24年度繰越金

(1) 年会費について

当年度会費について、2022年6月23日新旧理事会において、下記の通り審議決定したので、同年7月7日例会にて承認を得て予算化した。

第4議案 審議内容

クラブ細則第6条第2節に規定する会費は年額190,000円と定めているが、2021-22年度はコロナウイルス感染予防対策による活動事業の取りやめで運用資金が引き続き減少したため、2021-22年度同様、年間60,000円を、つまり7月及び1月各請求分から各々30,000円を減額する。よって、正会員の7月請求会費の100,000円を70,000円とし、1月請求会費の90,000円を60,000円とし、また、クラブ細則第6条第3節に規定するパスト・サービス会費年額140,000円も正会員と同様に、2022-23年度に限り年間60,000円を減額する。つまり7月及び1月の請求会費の各70,000円を各々40,000円とする。但し、1月の会費減額については、12月の年次総会で行われる事業収支中間報告の財務状況により、減額の見直しを検討することもある。

(2) 周年積立金、R財団寄付金について

2022年7月7日開催の理事会、例会にて承認された臨時会費等規定改正に基づき、周年積立金20,000円を10,000円とし、R財団寄付金を個人寄付150^千円、ポリオプラス30^千円として予算化した。

以上

(1) 2021～2022年収支決算

(1)-1 運営資金収支決算

A. 収入の部

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
1	入会金	20,000	40,000	20,000	平元・笹尾・桑名・神山
2	年会費	4,830,000	4,450,000	△ 380,000	
3	ビジター	40,000	18,000	△ 22,000	
4	雑収入	66,000	118,936	52,936	2020-21年度区分分担金返金
	合計	4,956,000	4,626,936	329,064	

B. 支出の部

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
1	RI関係費	311,300	305,233	△ 6,067	
2	クラブ図書費	113,520	108,680	△ 4,840	
3	地区関係費	1,426,080	1,553,480	127,400	地区研修・協賛会登録料・美化プロジェクト賛助
4	分区関係費	393,000	245,000	△ 148,000	IM登録料半額返金
5	事務局費	2,165,000	2,113,126	△ 51,874	
	(1)人件費	1,300,000	1,300,000	0	
	(2)事務所費	143,000	142,816	△ 184	
	(3)印刷費	286,000	203,421	△ 82,579	複合機再リースのため
	(4)通信費	178,000	187,556	9,556	
	(5)交通費	60,000	60,000	0	
	(6)備品	98,000	172,700	74,700	例会用パソコン購入
	(7)雑費	100,000	46,633	△ 53,367	
6	会議費	142,000	77,851	△ 64,149	
7	委員会費	2,247,000	1,749,147	△ 497,853	
	(1)会員増強	136,000	0	△ 136,000	
	(2)情報・広報	120,000	127,569	7,569	
	(3)出席・会場	76,000	56,500	△ 19,500	
	(4)親睦活動	365,000	193,000	△ 172,000	家族親睦旅行中止
	(5)プログラム	26,000	5,852	△ 20,148	
	(6)会報・雑誌	10,000	2,956	△ 7,044	
	(7)例会費	1,514,000	1,363,270	△ 150,730	4例会中止・親睦例会中止
8	地区、分区旅費	100,000	29,160	△ 70,840	
9	交際費	100,000	126,000	26,000	
10	他勘定振替	185,000	185,000	0	
	(1)財団寄付金	0	0	0	
	(2)米山寄付金	185,000	185,000	0	
	(3)奉仕活動補助	0	0	0	
11	マッチング・ファンド	124,400	120,400	△ 4,000	財団・米山寄付金への補助
	合計	7,307,300	6,613,077	△ 694,223	

(1)-2 奉仕活動収支決算

A. 収入の部

*奉仕活動の原資は、原則、にこにこBOXと地区補助金で賄う

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
1	にこにこBOX割当	1,092,000	1,022,000	△ 70,000	会員に割当28,000円
2	にこにこBOX寄付	316,000	219,216	△ 96,784	誕生祝い・結婚祝い・その他
3	参加者負担金	20,000	20,000	0	優良従業員表彰負担
4	奉仕活動補助	74,000	52,000	△ 22,000	茨城海岸美化プロジェクト
5	奉仕活動補助	0	0	0	運営費から補助
	合計	1,502,000	1,313,216	△ 188,784	

B.支出の部

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
1	職業奉仕	258,700	96,220	△ 162,480	一泊職場見学会中止
2	社会奉仕	230,000	90,400	△ 139,600	イベント中止
3	青少年奉仕	273,300	13,000	△ 260,300	野球・バスケット大会中止
4	インターアクト	273,000	87,310	△ 185,690	
5	国際奉仕	80,000	146,000	66,000	
	合計	1,115,000	432,930	△ 682,070	

(1)－3 ロータリー財団寄付金

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
1	年次寄付(ポリオ・プラス含む)	5,550	6,150	600	150ドル×37名
2	クラブ特別寄付(周年事業等)	0	1,000	1,000	45周年記念事業
3	任意寄付(ベネファクター)	1,000	1,000	0	佐藤邦裕
	合計	6,550	8,150	1,600	

(1)－4 ロータリー米山記念奨学会寄付金

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
1	個人一律寄付	185,000	185,000	0	5000円×37名
2	クラブ特別寄付(周年事業等)	0	50,000	50,000	
3	任意寄付	740,000	570,000	△ 170,000	会員21名
	合計	925,000	805,000	△ 120,000	会員1人/21,757円

(1)－5 米山奨学金

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
1	前年度繰越金	140,000	140,000	0	2021.7月 マブンさん
2	本年度奨学金支給	1,120,000	1,680,000	560,000	2021.8月～2022.7月
3	奨学生への支給	1,120,000	1,680,000	560,000	2021.7月～2022.6月
4	翌年度繰り越し	140,000	140,000	0	2022.7月 ハニフさん

(1)－6 周年事業積立金

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
1	前年度累計	5,374,088	5,374,088	0	
2	当年度積立	780,000	730,000	△ 50,000	会員/20,000円
3	他RC出席者、招待者祝金	0	340,000	340,000	他クラブ登録料・御祝
4	当年度払い出し	0	1,314,878	1,314,878	45周年支払金
5	当年度末累計	6,154,088	5,129,210	△ 1,024,878	次年度繰越金

(1)－7 入会預り金及び特別会費

No.	科目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
	入会預り金(年度末)	1,110,000	1,050,000	△ 60,000	35名
1	入会預り金残高	0	469,329		2021-22年度下期分他
2	特別会費(未収金)	1,110,000	580,671		

(1)－8 運営資金(1)-1・奉仕活動(1)-2繰越金

No.	項目	本年度予算	本年度決算	差異	備考
運営費	収入	4,956,000	4,626,936	△ 329,064	1-A
	支出	7,307,300	6,613,077	△ 694,223	1-B
	収支	△ 2,351,300	△ 1,986,141	365,159	
奉仕費	収入	1,502,000	1,313,216	△ 188,784	2-A
	支出	1,115,000	432,930	△ 682,070	2-A
	収支	387,000	880,286	493,286	
	年度収支合計	△ 1,964,300	△ 1,105,855	858,445	2021-22年度収支差額
	前年度繰越金	7,047,058	7,047,058	0	2020-21年度から繰越
	年度末(次年度)繰越金	5,082,758	5,941,203	858,445	2022-23年度繰越金

(3)ロータリー財団寄附金計算書

(2022年6月30日現在)

2022.6.3 0 会員数	登録目標	2021-22年次寄付額(米ドル)			2021-22ポリオ・プラス寄付額			恒久基金 ベネファクター	合計 米ドル
		年度目標額 \$ 130.00/人			年度目標額 \$ 20.00/人				
		寄付総額	ドル/人	達成率	寄付総額	ドル/人	達成率		
37名	\$6,550	\$6,410	\$173.24	133%	\$740	\$20.00	100%	\$1,000.00	\$8,150.00
									810150円

(3)ー1 ロータリー財団年度別寄附者の氏名**ポール・ハリス・フェロー**

1972・73年度	大原重雄 (1997. 6月退会) 於:日立南RC
1974・75年度	内山庄司 (1987. 6月退会) 於:日立南RC
1975・76年度	大和田勤 (1981.10月退会) 於:京都乙訓RC
1977・78年度	牧野田浩 (1987. 6月退会)
1978・79年度	荒川浩光 (1981.12月退会)、井村 年晴(1981.12月退会) 澤島 寛 (1992. 6月退会)、小林 保(1983. 6月退会)
1979・80年度	山懸 静 (1981.11月退会)
1980・81年度	黒川正一郎 (1990. 6月退会)
1982・83年度	黒山 孝雄 (1989. 1月退会)、出野 佳穂(2000. 6月退会) 五十嵐 宏 (2000. 6月退会)
1983・84年度	粕谷 利通 (1989. 6月退会)
1984・85年度	鴨志田仁四 (1990.12月退会)
1986・87年度	牧野田 浩 (1987. 6月退会)
1987・88年度	鈴木良正 (2009. 6月退会)、古川政衛門(1989.12月退会) 原 朋 禰 (1997. 6月退会)
1989・90年度	宍戸吉継 (2007.12月退会)、澤人 勉(1997. 6月退会) 栗田 実 (1990. 8月退会)、小森 勝行(1995.12月退会) 白石 肇 (2006. 6月退会)、黒山 周二(2008. 5月退会) 谷口 實 (1996. 6月退会)、澤島 寛(2回目)(1992. 6月退会)
1990・91年度	鈴木良正 (2回目)(2009. 6月退会)、岩田 秀邦、 大西 源一 (名誉会員、2018.12月退会) 佐藤善昭 (2010. 6月退会)、鈴木 進(1993. 6月退会) 額賀武司 (2007. 7月退会)、根目沢満雄(1993. 6月退会) 八谷重蔵 (名誉会員、1991. 2月退会)
1991・92年度	小林 森 (1996. 6月退会)、茅根 龍平(1994. 9月退会) 五来喜市 (2006. 12月退会)、高須 祥司(2005.10月退会) 曾根田端夫 (1994. 6月退会)、橋 雄一郎(2019.12月退会)
1992・93年度	江藤 誠 (2009. 12月退会)、鈴木 晁二(1997. 7月退会) 島田洋次、渡辺元雄(2003. 6月退会)、石川博之(2010. 6月退会) 志田諄一 (1998. 6月退会)、茅根 龍平(2回目)(1994. 9月退会) 中山敬造 (1999. 6月退会)
1993・94年度	藪田太郎 (1995. 6月退会)、白塚 幸一(1996.12月退会) 大久保義春 (1995.12月退会)
1994・95年度	大久保義春 (2回目)(1995.12月退会)、佐野 司(1995. 6月退会)

1994・95年度	蒔田昌彦 (1997.11月退会)、鈴木 起一 逸見恭男 (1997.11月退会)、木名瀬 泰(1996.12月退会) 長 義博 (1998. 6月退会)、渡辺 朝光 (2014. 6月退会)
1995・96年度	小松 浩 (1997.11月退会)、中山敬造(2回目)(1999. 6月退会) 佐々木良一 (1997. 6月退会)
1996・97年度	飛田 忠義 (1997.11月退会)
1997・98年度	西野健二 (1998. 6月退会)
2000・01年度	石川博之 (2回目)(2010. 6月退会)
2001・02年度	江藤 誠 (2回目)(2009.12月退会) 五来喜市 (2回目)(2006.12月退会)
2002・03年度	大西源一 (2回目)(名誉会員、2018.12月退会)、小松弘二
2003・04年度	岩田秀邦 (2回目)、鈴木 起一(2回目) 伊藤吉宣 (2011. 6月退会)、三本菅秀夫(2012.10月退会)
2004・05年度	黒山周二 (2回目)(2008. 5月退会)
2005・06年度	鈴木起一 (3回目)、長谷川勇人(2008. 6月退会)
2007・08年度	江藤 誠 (2回目)(2009.6月退会)、島田洋次(2回目) 三本菅秀夫 (2回目)(2012.10月退会)
2008・09年度	橘 雄一郎 (2回目)、(2019.12月退会)、藤田 博、額賀 儀秀 佐藤義治 (2011.1月退会)
2009・10年度	飯田 宏 (2012. 6月退会)、岩田 秀邦(3回目) 渡辺朝光 (2回目)(2014. 6月退会)、佐藤善昭(2回目)(2010.6月退会)
2010・11年度	茅根正人 (2018.12月退会)、福丸隆文(2012. 6月退会)、古川英希、 五来信市 (2012.12月退会)、糸賀 正俊、金山仁志郎(2012.12月退会) 金村吉晃 (2021.6.退会)、片山正夫(2011. 6月退会)、 加藤勝康 (2012.6月退会)、 勝山正英 (2011. 6月退会)、小泉浩一、小松茂一 松田将省 (2011. 3月退会)、二宮隆典(2011. 7月退会) 太田秀夫 、鋤柄 純忠、鈴木啓二郎(2014. 6月退会) 鈴木道明 (2020.7月退会)、鈴木 稔 高岡 洋 (2011. 6月退会)、富樫多喜雄(2018.12月退会)
2011・12年度	宇佐美芳文 (2020.12月退会)、山口憲生、吉田 洋一(2011.6月退会) 小松 弘二 (2回目)、大西源一(3回目)(名誉会員、2018.12月退会) 鈴木 起一 (4回目)、橘 雄一郎(3回目)(2019.12月退会)
2014・15年度	島田 洋次 (3回目)
2015・16年度	藤田 博 (2回目)、額賀 儀秀(2回目)、岩田 秀邦(4回目) 富樫多喜雄 (2回目)(2018.12月退会)、鈴木 起一(5回目)
2016・17年度	大西源一 (4回目)(名誉会員、2018.12月退会)、太田 秀夫(2回目)、 橘 雄一郎 (4回目)(2019.12月退会)、金村吉晃(2回目)(2021.6.退会)、 宇佐美芳文 (2回目)(2020.12月退会)
2017・18年度	茅根正人 (1回目)(2018.12月退会)、古川 英希 (1回目)、 糸賀正俊 (1回目)、小泉浩一(1回目)、小松 茂一 (1回目)、

	鋤柄純忠 (1回目)、鈴木道明(1回目)(2020.7月退会)、 鈴木 稔 (1回目)山口憲生(1回目)
2018・19年度	菅原光雄 (1回目)、美浦直太(1回目)(2019.6.月退会)、勝山起一(1回目)、 島田 裕 (1回目)、湯浅 昇(1回目)(2021.6月退会)
2019・20年度	島田洋次 (4回目)、内山庄栄
2020・21年度	藤田 博 (3回目)、金村吉晃(3回目)(2021.6月退会)、額賀儀秀(3回目)

年度別ベネファクター

2003-04年度	鈴木 起一
2006-07年度	岩田 秀邦
2007-08年度	長谷川勇人 (2008. 6月退会)
2009-10年度	鈴木 道明 (2020.7月退会)
2010-11年度	橋 雄一郎 (2019.12月退会)
2011-12年度	大西 源一 (名誉会員、2018.12月退会)
2012-13年度	島田 洋次
2013-14年度	藤田 博
2014-15年度	額賀 儀秀
2015-16年度	鈴木 道明 (2回目)(2020.7月退会)
2016-17年度	鈴木 稔
2017-18年度	古川 英希
2018-19年度	菅原 光雄
2019-20年度	花見 英樹 (2020.6月退会)
2020-21年度	小泉 浩一
2021-22年度	佐藤 邦裕

年度別ポール・ハリス・準フェロー

1982-83年度	佐藤 一郎 (1986. 6月退会)、谷口 薫(1984. 6月退会) 樋熊 常雄 (1985. 6月退会)
1983-84年度	福地 博雄 (1989. 6月退会)
1984-85年度	大内 富夫 (1985. 8月退会)
1986-87年度	鷺山 重也 (1988. 6月退会)
1988-89年度	廣吉 秀高 (1990. 2月退会)
1991-92年度	荒川 友紘 (1997. 6月退会)
1998-99年度	大島 俊彦 (1999. 4月退会)、齋藤 奎二(2001. 6月退会) 佐藤 義隆 (1999. 9月退会)
2000-01年度	諸江 邦利 (2004. 3月退会)
2002-03年度	赤津 卓樹 (2003. 12月退会)、長谷川勇人(2008. 6月退会) 半田 賢二 (2003. 6月退会)、廣瀬 正(2009. 1月退会) 児玉 英世 (2003. 3月退会)、三木 一克(2003. 3月退会) 松沢 勝也 (2004. 3月退会)、森田 憲一(2003. 3月退会) 宗形 博司 (2003. 6月退会)、佐藤 茂信(2003. 2月退会) 滝田 薫 (2004. 3月退会)、白石 久敬(2003. 6月退会) 杉山 満 (2003. 6月退会)、渡辺 元雄(2003. 6月退会)
2003-04年度	櫻井 克己 (2004. 6月退会)

2004-05年度	小豆畑 茂 (2008. 2月退会)、藤原 章(2006. 3月退会) 福永 泰 (2004. 3月退会)、藤平 浩明(2007. 2月退会) 加藤 隆 (2008. 12月退会)、滝田 敦(2006. 3月退会)
2005-06年度	池口 隆 (2008. 4月退会)、山口 彰二(2007. 3月退会)
2006-07年度	白土 雄二 (2009. 3月退会)、藤原 和紀(2008. 9月退会)
2007-08年度	西谷 昭 (2010. 4月退会)、横須賀秀夫(2009. 6月退会)
2010-11年度	小川 尚雄 (2011. 4月退会)
2011-12年度	勝村 良則 (2013.10月退会)、佐藤 東(2014. 6月退会) 西田 隆信 (2016.10月退会)、清治 岳彦(2013. 9月退会) 荻原 淳 (2012. 6月退会)
2012-13年度	勝山 起一、島田 裕、菅原 光雄 喜多村 隆 (2014. 3月退会)、澄川順二(2013.12月退会)
2013-14年度	徳政 邦孝 (2015.6月退会)、湯浅 昇(2021.6月退会) 内山 悦郎 (2015.4月退会) 桜井 信夫 (2015.6月退会)、美浦 直太(2019.6月退会)
2014-15年度	荒井 隆司 (2015. 6月退会) 内山 庄栄、西脇二三男(2017.6月退会)、小林 毅(2018.9月退会) 桜井 慎二 (2018.3月退会)
2015-16年度	熊崎 昌幸 (2016.6月退会)、大山誠二郎(2017.6月退会)、
2016-17年度	八幡 康 (2021.3月退会)、小林 健一(2017.6月退会)、 長尾 文夫 (2019.11月退会)佐藤 邦裕、佐藤 泰子、照沼 明美
2017-18年度	塙 宏之 (2022.6月退会)、平田伸一、細谷達朗(2019.1月退会)、 松本 雅史 (2019.9月退会)、根本 成二、鈴木 崇久、 滝田 敦 (2019.3月退会)
2018-19年度	山田 泰雄 (2021.3月退会)、吉成 公一(2022.6月退会)、 花見 英樹 (2020.6月退会)、堀内 智(2020.3月退会) 多賀谷 透 (2020.9月退会)
2019-20年度	今野 紀仁、山田 耕一(2021.3月退会)、山口 彰二、 松橋 好徳、長島 達也(2021.3月退会)、三田寺清(2022.6月退会)
2020-21年度	佐藤 正己 (2020.8月退会)、平田 博之、木村 昌永、五来 美奈 平元 淳治、神山 靖基、桑名 智行、笹尾 光

(4) ロータリー米山記念奨学会寄附金計算書

(2021年6月30日現在、単位:円)

普通寄付年額	2022年6月30日現在		
	普通寄付計	特別寄付計	寄付合計
1人当たり			
5,000	185,000	570,000	755,000
2020年6月30日	2022年6月30日現在		
合計	普通寄付累計	特別寄付累計	合計
27,751,500	7,083,500	21,423,000	28,506,500

(4)-1 ロータリー米山記念奨学会年度別寄附者の氏名

米山功労者

1978・79年度	大原 重雄 (1997. 6月退会)
1980・81年度	牧野田 浩 (1987. 6月退会)
1982・83年度	内山 庄司 (1987. 6月退会)、澤 晶 寛(1992. 6月退会) 大原 重雄 (2回目)(1997. 6月退会)
1983・84年度	五十嵐 宏 (2000. 6月退会)
1984・85年度	古川政衛門 (1989.12月退会)
1985・86年度	出野 佳穂 (2000. 6月退会)
1986・87年度	鴨志田仁四 (1990.12月退会)、大原 重雄(3回目)(1997. 6月退会)
1987・88年度	鈴木 良正 (2009. 6月退会)、大原 重雄(4回目)(1997. 6月退会)
1988・89年度	大原 重雄 (5回目)(1997. 6月退会)
1989・90年度	大原 重雄 (6回目)(1997. 6月退会)
1990・91年度	大原 重雄 (7回目)(1997. 6月退会)、澤人 勉(1998. 7月退会)
1991・92年度	大原 重雄 (8回目)(1997. 6月退会)
1992・93年度	大原 重雄 (9回目)(1997. 6月退会)、佐藤 善昭(2010. 6月退会)
1993・94年度	大西 源一 (名誉会員、2018.12月退会)、 大原 重雄 (10回目)(1997. 6月退会)
1994・95年度	大原 重雄 (11回目)(1997. 6月退会)、 橋 雄一郎 (2019.12月退会) 大原 重雄 (12回目)(1997. 6月退会)、谷口 實(1996. 6月退会) 小松 弘 (1997. 11月退会)、橋 雄一郎(2回目)(2019.12月退会) 岩田 秀邦
1995・96年度	岩田 秀邦 大原重雄 (13回目)(1997. 6月退会)
1996・97年度	大原 重雄 (14回目)(1997. 6月退会)、石川 博之(2010. 6月退会)
1997・98年度	橋 雄一郎 (3回目)(2019.12月退会)
2000・01年度	高須 祥司 (2005. 10月退会)
2002・03年度	小松 弘二 、江藤 誠(2009. 12月退会)
2003・04年度	岩田 秀邦 (4回目)、鈴木 起一(2回目) 宍戸 吉継 (2回目)(2007.12月退会) 黒山 周二 (2回目)(2008. 5月退会)、三本菅秀夫(2012. 10月退会) [当年より、制度変更]
2004・05年度	鈴木 良正 (4回目)(2009.6月退会)、 大西 源一 (4回目)(名誉会員、2018.12月退会) 宍戸 吉継 (3回目)(2007.12月退会) 三本菅秀夫 (2回目)(2012. 10月退会)、渡辺朝光(2014. 6月退会)
2005・06年度	鈴木 起一 (3回目)、長谷川勇人(2008. 6月退会)
2006・07年度	鈴木 起一 (4回目)
2007・08年度	岩田 秀邦 (5回目)、大西源一(5回目)(名誉会員、2018.12月退会)、 鈴木 起一 (5回目)、橋雄一郎(4回目)(2019.12月退会)、 三本菅秀夫 (3回目)(2012. 10月退会) 伊藤 吉宣 (2011. 6月退会) 島田洋次、鈴木道明(2020.7月退会)

	高岡 洋 (2011.6月退会)
2008・09年度	鈴木 起一 (6回目)、橘雄一郎(5回目)(2019.12月退会)
2009・10年度	金山仁志郎 (2012.12月退会)、鈴木 起一(7回目)
	渡辺 朝光 (2回目)(2014. 6月退会)
2010・11年度	大西 源一 (6回目)(名誉会員、2018.12月退会)、鈴木起一(8回目)、 橘 雄一郎 (6回目)(2019.12月退会)
2011・12年度	鈴木 起一 (9回目)
2012・13年度	鈴木 起一 (10回目)
2013・14年度	鈴木 起一 (11回目)、山口 憲生
2014・15年度	鈴木 起一 (12回目)、藤田 博、太田 秀夫、鋤柄 純忠
2015・16年度	鈴木 起一 (13回目)、古川 英希、島田 裕
2016・17年度	鈴木 起一 (14回目)、島田 洋次、
2016・17年度	鈴木 道明 (2回目)(2020.7月退会)
2017・18年度	鈴木 起一 (15回目)、岩田 秀邦(6回目)、 鈴木 道明 (3回目)(2020.7月退会)
	古川 英希 (2回目)、菅原 光雄
2018・19年度	鈴木 起一 (16回目)、島田 裕(2回目)
2019・20年度	鈴木 起一 (17回目)、佐藤 邦裕
2020・21年度	鈴木 起一 (18回目)、古川英希(3回目)、島田洋次(2回目) 小泉 浩一
2021・22年度	鈴木 起一 (19回目)、島田洋次(3回目)、島田 裕(3回目) 佐藤 邦裕 (2回目)、鈴木崇久

(5)ロータリー財団・米山奨学生・1年交換学生・夏季交換学生/派遣・受入状況

(5)-1 ロータリー財団奨学生/派遣状況

年度	科程	氏名	出身校	留学大学
1982～1983	大学	浦 佳織	津田塾大学	米国、ローレンス大学(1982.7月)
1990～1991	大学	鈴木 敬子	茨城キリスト教大学	米国、サセック大学(1990.8月)
1996～1998	大学	山本 雅資	筑波大学	米国、モンレー大学(1996.8月)
1999～2000	大学	小泉かおり	東京学芸大大学院	英国、レディング大学(1999.8月)
2002～2004	大学	澤 亜紀	桐朋学園大学	ベルギー、ブリュッセル王立音楽院大学院 (2002.10月)

(5)-2 1年交換学生/派遣状況

年度	科程	氏名	出身校	留学国
1980～1981	高校	鈴木 敬子	茨城キリスト教学園高等学校	オーストラリア
1991～1992	高校	水野久仁子	茨城キリスト教学園高等学校	アメリカ
1996～1997	高校	石川 理絵	日立商業高等学校	スウェーデン
1997～1998	高校	水野梨津子	茨城キリスト教学園高等学校	メキシコ
2000～2001	高校	渡辺 智美	茨城キリスト教学園高等学校	アメリカ
2003～2004	高校	川又 理世	日立商業高等学校	タイ
2004～2005	高校	根本まどか	日立第二高等学校	メキシコ
2005～2006	高校	松本 真未	日立第二高等学校	オーストラリア
2016～2017	高校	梅原千亜紀	茨城キリスト教学園高等学校	タイ
2018～2019	高校	秦 美優香	茨城キリスト教学園高等学校	フランス

(5)-3 1年交換学生/受入状況

年度	科程	氏名	受入高校	出身国
1980～1981	高校	ジェーン・リツチフ	茨城キリスト教学園高等学校	オーストラリア
1991～1992	高校	マーゴ・エリザベス	茨城キリスト教学園高等学校	オーストラリア
1996～1997	高校	スターク・マーカス・ノブヒロ	茨城キリスト教学園高等学校	スウェーデン
1997～1998	高校	ハビエル・ロメロ	茨城キリスト教学園高等学校	メキシコ
2000～2001	高校	ルーカス・パロサーリ	茨城キリスト教学園高等学校	アメリカ
2003～2004	高校	タンニミチツト・ジャクリツト	日立商業高等学校	タイ
2004～2005	高校	カルロス・ロメロ	茨城キリスト教学園高等学校	メキシコ
2005～2006	高校	アリス・ファイネン	日立第二高等学校	オーストラリア
2016～2017	高校	ホンビッチャ チュークルウォン	茨城キリスト教学園高等学校	タイ
2018～2019	高校	ビエール・ヘルマヌ	茨城キリスト教学園高等学校	フランス

(5)-4 夏季交換学生/派遣状況(期間:1ヶ月間)

年度	氏名	所属学校	行先
1990～1991	宍戸 浩継	清真学園高等学校	アメリカ
1993～1994	江藤 寛子	茨城キリスト教学園高等学校	アメリカ
1994～1995	江藤 礼子	大正大学	アメリカ
1997～1998	江藤 薫	千葉工業大学	アメリカ
1997～1998	鈴木 妙子	東京外国語大学	アメリカ

(5)-5 GSE派遣状況

年度	氏名	所属勤務先	行先
1988～1989	今橋 克寿	株式会社システム開発	アメリカ
2003～2004	齋藤 祐子	茨城キリスト教学園高等学校	オーストラリア

(5)・6 ロータリー米山記念奨学生/受入状況

年度	氏名	国籍	大学名	専攻
1981～1983	洪嘉永 (コウカエイ)	台湾	筑波大学大学院研究生	芸術研究科デザイン
1983～1984	鮮千攝 (センウセツ)	大韓民国	筑波大学	体育研究コーチ学
1990～1991	ラン・ゾー・クエ	マレーシア	筑波大学 工学部	精密工学
1991～1993	金明秀 (キムミョンスー)	大韓民国	筑波大学大学院研究生	体育研究心理学
1993～1996	賈曉鵬 (ジャショウボン)	中国	筑波大学大学院研究生	物質工学
1996～1998	孫永璿 (ソンヨンスン)	大韓民国	筑波大学大学院研究生	構造工学
1998～2000	亦如瀚 (イルハン)	中国(モンゴル)	茨城大学理工学研究生	環境機能科学
2003～2004	李琦 (リキ)	中国	茨城大学理工学研究生	情報システム
2005～2006	ツォグゾルバートル アイオナー	モンゴル	筑波大学 工学部	機械工学
2007～2008	舒岩 (シュエン)	中国	茨城大学大学院研究生	理工学研究科
2008～2009	ビン・モタ・ムハマト・アリフ	マレーシア	茨城大学大学院研究生	理工学研究科
2009～2010	タンミター・アーラッチ スタンガ・アフルッタ	スリランカ	茨城大学大学院研究生	理工学研究科
2020～2021	李曉彤 (リショウトン)	中国	茨城大学工学部 博士課程	都市システム工学
2021～2022	馬雯 (マブン)	中国	茨城大学工学部 博士課程	社会インフラシステム工学
2022～2023	ムハマドハニフビンラムリ(ハニフ)	マレーシア	茨城大学工学部 博士課程	電気電子システム工学

16.クラブ運営状況

(2021-2022年度)

年月日	理事会等	協議事項・参加者
2021.7.1	第1回理事会	審議事項 ① 6月度出席率 100.0% ② 理事・役員および委員会構成 ③ 会長方針・事業計画(案) ④ 本年度予算方針(案) ⑤ 本年度プログラム(案)
7.3	分区行事	第1回会長・幹事会議出席 (鈴木稔ガバナー補佐、佐藤会長、菅原幹事、山口憲生会長エレクト)
7.3	地区行事	第3回ガバナー補佐会議出席 (鈴木稔ガバナー補佐)
7.10	地区行事	クラブ奉仕研究会 zoom会議参加 (鈴木稔ガバナー補佐、佐藤会長、菅原幹事、山口憲生会長エレクト)
7.14	分区行事	日立北RC公式訪問事前訪問(鈴木ガバナー補佐、山口憲生セクレタリー)
7.17	地区行事	ロータリー財団・社会奉仕合同研究会zoom参加(藤田委員長、根本委員長) 同 会場出席(鈴木稔ガバナー補佐)
7.18	地区行事	青少年奉仕研究会zoom参加(菅原地区インターアクト委員長、吉成委員長) 同 会場出席(鈴木稔ガバナー補佐)
7.21	分区行事	日立北RC公式訪問(鈴木ガバナー補佐、山口憲生セクレタリー)
7.22	地区行事	国際奉仕研究会 zoom参加(菅原幹事、古川委員長) 同 会場出席(鈴木稔ガバナー補佐)
7.24	分区行事	第1分区米山世話クラブ、準世話クラブ、米山奨学生連絡会出席 (太田カウンセラー)
7.26	分区行事	日立北RC公式訪問事前訪問(鈴木ガバナー補佐、古川セクレタリー)
8.2	分区行事	日立北RC公式訪問(鈴木ガバナー補佐、古川セクレタリー)
8.5	第2回理事会	審議事項 ① 7月度出席率 100.0% ② プログラム変更 8月5日 外部卓話 → 茨城県議会議員 下路健次郎氏 8月19日(木) 外部卓話 → クラブサポート委員長 柿沼利明氏(古河東RC) → 例会取りやめのため中止 ③ 2021-22年度日立市青少年育成推進協議会賛助会費 1口5千円 ④ 太田米山カウンセラーからの協力依頼
8.8	地区行事	米山世話クラブ合同セミナー出席(太田カウンセラー)
8.17	分区行事	日立南RC公式訪問事前訪問(鈴木ガバナー補佐)
8.24	分区行事	日立RC公式訪問事前訪問(鈴木ガバナー補佐、鋤柄セクレタリー)

年月日	理事会等	協議事項・参加者
8.28	地区行事	第1回会長・幹事会議 zoom参加 (佐藤会長、菅原幹事) 同 会場出席(鈴木稔ガバナー補佐)
8.31	分区行事	日立南RC公式訪問(鈴木ガバナー補佐、太田セクレタリー)
9.7	分区行事	日立RC公式訪問(鈴木ガバナー補佐、鋤柄セクレタリー)
9.2	第3回理事会	審議事項 ① 8月度出席率 100.0% ② 9月例会開催について 緊急事態宣言発令期間中の9/2、9/9例会は取りやめとする。 ③ 10月22日 地域ボランティア、優良従業員表彰ご推薦について 地域ボランティア依頼 大みか、久慈、水木交流センター 優良従業員依頼 サービス&プラットフォームビジネスユニット 大みか事業所、日立研究所、、日立ドキュメントソリューションズ 日立産業制御ソリューションズ、アイ・イー・シー、システムデザイン他 ④ 新会員研修会&情報集会の開催について ⑤ 佐賀・長崎豪雨災害支援金について 会員1人/1000円 ⑥ 第1分区RC親睦ゴルフ大会開催について ⑦ zoom例会開催についての提案
9.9	その他	ハイブリット方式例会準備会議(佐藤会長、菅原幹事、鈴木崇久会員、 吉成会員、平田伸一会員)
9.12	地区行事	ロータリー奉仕デー・地球環境保全セレモニー出席(鈴木ガバナー補佐)
9.22	分区行事	高萩RC公式訪問事前訪問(鈴木ガバナー補佐、藤田セクレタリー)
9.29	分区行事	高萩RC公式訪問(鈴木ガバナー補佐、藤田セクレタリー)
10.4	その他	日立中央RC例会出席(太田カウンセラー)
10.7	第4回理事会	① 9月度出席率 100.0% ② 地域ボランティア、優良従業員推薦依頼について ③ ガバナー公式訪問日程(案)・クラブ協議会時間割(案)について ④ 10/14例会以降の会食方法について
10.10	分区行事	第2回会長・幹事会議出席 (鈴木稔ガバナー補佐、佐藤会長、 山口憲生セクレタリー)
10.12	分区行事	北茨城RC公式訪問事前訪問(鈴木ガバナー補佐、小泉セクレタリー)
10.16	地区行事	地球環境保全プロジェクト報告会出席(鈴木ガバナー補佐)
10.19	分区行事	北茨城RC公式訪問(鈴木ガバナー補佐、山口セクレタリー)
10.30	地区行事	米山記念奨学会日本文化体験研修参加(太田カウンセラー)
10.31	地区行事	第24回インターアクト年次大会 zoom参加(佐藤会長、菅原幹事 鈴木ガバナー補佐)

年月日	理事会等	協議事項・参加者
11.3	地区行事	茨城海岸美化プロジェクト参加 24名
11.4	第5回理事会	<p>審議事項</p> <p>① 10月度出席率 100.0%</p> <p>② プログラム変更</p> <p>11月8日 会員卓話 平田伸一会員 → 山口憲生会員変更</p> <p>11月25日 夜間例会取りやめ → 昼間の例会に変更</p> <p>私とRC 鈴木起一会員 → 会員卓話 吉成公一会員に変更</p> <p>12月16日(木)クリスマス例会の開催の有無と会場について</p> <p>③ 2022-23年度地区役員推薦について</p>
11.11	分区行事	第1分区親睦ゴルフコンペ参加(鈴木ガバナー補佐、岩田会員、三田寺会員、太田会員、小泉会員、鋤柄会員、佐藤会長、山口会長エレクト、藤田会員、塙会員、吉成会員、古川会員、糸賀会員)
11.23	地区行事	職業奉仕セミナーZoom参加(照沼職業奉仕委員長)
11.25	委員会等	バスト会長会議出席(岩田会員、鋤柄会員、山口憲生会員、藤田会員、鈴木起一会員、太田会員、鈴木稔会員、糸賀会員、佐藤会長、菅原幹事)
12.3	第6回理事会	<p>審議事項</p> <p>① 11月度出席率 100.0%</p> <p>② 次年度(2022-23)役員、理事の推薦(案)について</p> <p>③ プログラム変更</p> <p>12月2日 茨城キリスト教学園高等学校IAC活動報告</p> <p>→ 島田洋次会員(おおみかアートプロジェクト数名)卓話に変更</p> <p>12月9日 茨城キリスト教学園高等学校IAC活動報告</p> <p>④ 年次総会のための2021-22年度収支決算中間報告および前年度の財務報告について</p> <p>⑤ 2021年12月16日(木)クリスマス例会開催の有無について</p> <p>⑥ 2022年1月7日(木)新年例会開催の有無について</p>
12.4	分区行事	第3回会長・幹事会議出席(鈴木稔ガバナー補佐、佐藤会長、菅原幹事、山口会長エレクト)
	地区行事	国際奉仕セミナーZoom参加(鈴木ガバナー補佐、平元国際奉仕副委員長)
12.5	その他	東海那珂RC創立35周年記念式典出席(菅原幹事)
12.16	委員会等	IM準備委員会(鈴木稔ガバナー補佐、佐藤邦裕会長、山口会長エレクト、古川実行委員長)
2022.1.8	分区行事	第16回郷土かるた大会出席(佐藤会長、菅原幹事、根本社会奉仕委員長、吉成青少年奉仕委員長、古川国際奉仕委員長)

年月日	理事会等	協議事項・参加者
1.20	地区行事 第7回理事会	ガバナー補佐ミーティング出席(鈴木稔ガバナー補佐) ① 12月度出席率 100.0% ② IMについて
1.22	地区行事	社会奉仕・ロータリー財団合同セミナーZoom参加(鈴木稔ガバナー補佐、根本社会奉仕委員長)
2.3	第8回理事会	① 11月度出席率 100.0% ② プログラム変更 2月3日 私とRC 根本成二会員→IM総括 鈴木ガバナー補佐に変更 2月10日 会員卓話 島田裕会員 → 小泉浩一会員卓話に変更 私とRC 小松弘二会員 2月17日 会員卓話 小松茂一会員→45周年記念事業についてに変更 2月24日 会員卓話 山口彰二会員 → 調整中 私とRC 神山靖基会員 3月3日 会員卓話 島田裕会員(Zoom) 3月10日 私とRC 糸賀会員(依頼中) 3月24日 会員卓話 小泉浩一会員 → 額賀会員(依頼中)
2.26	地区行事	地区補助金管理セミナー Zoom会議参加(佐藤泰子次期幹事)
3.5	地区行事	2021学年度米山記念奨学生修了式出席 (鈴木稔ガバナー補佐、太田カウンセラー)
3.12	地区行事	第2820地区ローターアクト年次大会Zoom参加(吉成青少年奉仕委員長)
3.13	地区行事	2021-22年度RYLAセミナーZoom参加(吉成青少年奉仕委員長)
3.20	地区行事	第1分区米山記念奨学生見学会兼送別会出席 (鈴木稔ガバナー補佐、太田カウンセラー)
4.7	第10回理事会	地区チーム・研修セミナーZoom会議参加(太田次期インターアクト委員) ① 3月度出席率 88.48% ② プログラム変更 4月14日 会員卓話 → 太田秀夫会員 4月28日 私とRC → 調整中 5月12日 会員卓話 → 額賀儀秀会員 ③ 創立45周年記念事業準備状況について ④ 2022-23年度 ロータリー財団地区補助金申請について ⑤ ロータリー米山記念奨学生カウンセラーの選任について ⑥ 職場見学会&一泊例会の開催について
4.9	地区行事	会長エレクト研修セミナー出席 4月9日～10日 (山口憲生会長エレクト)

年月日	理事会等	協議事項・参加者
4.14	地区行事	地区大会記念ゴルフ大会参加(岩田会員、鈴木稔会員、鋤柄会員、三田寺会員、小泉会員、古川会員)
4.17	地区行事	2022学年度 米山記念奨学生及びクラブカウンセラーのためのオリエンテーションZoom参加 (古川カウンセラー)
	地区行事	2021-22年度「ロータリー賞」のための説明会Zoom参加 (鈴木稔ガバナー補佐、佐藤会長、菅原幹事)
4.28	地区行事	地区研修・協議会Zoom参加(山口憲生会長エレクト、佐藤泰子次期幹事、小泉会員次期増強委員長、鋤柄次期管理運営委員長、
4.24	地区行事	木村次期職業奉仕委員長、照沼次期社会奉仕委員長、吉成青少年奉仕委員長、鈴木稔次期国際奉仕委員長、額賀次期ロータリー財団委員長、古川米山記念奨学会委員長 太田地区インターアクト委員)
5.8	地区行事	RI第2820地区 地区大会出席(鈴木ガバナー補佐、佐藤会長、菅原幹事) 2020-21年度ロータリー賞を受賞
5.9		RI第2820地区 地区大会 2日目出席(鈴木稔ガバナー補佐、佐藤会長、菅原幹事、古川会員、塙会員、小泉会員、太田会員、佐藤泰子会員、鋤柄会員、山口憲生会員、吉成会員)
5.10	その他	日立北RC例会出席(鈴木稔ガバナー補佐)
5.12	第11回理事会	① 4月度出席率 97.08% ② プログラムの変更 5月12日(木) 会員卓話 → 額賀儀秀会員 5月19日(木) 私とRC → 糸賀正俊会員 5月26日(木) 私とRC → 古川英希会員 ③ 次年度委員会引継ぎについて(6月2日例会プログラム) ④ 2021-22年度会計決算について ⑤ 第25回インターアクト年次大会開催について
5.16	その他	日立中央RC例会出席(鈴木稔ガバナー補佐)
5.17	その他	日立RC例会出席(鈴木稔ガバナー補佐)
5.19	その他	インターアクト年次大会についてインターアクトクラブ顧問と打合せ(太田インターアクト委員長)
5.21	地区行事	2022年規定審議会報告 Zoom参加 (山口憲生会長エレクト、佐藤泰子次期幹事)
5.22	その他	日立南RC創立60周年記念式典出席(鈴木稔ガバナー補佐、佐藤邦裕会長、菅原幹事)

年月日	理事会等	協議事項・参加者
5.23	その他	日立中央RC創立30周年記念式典出席(鈴木稔ガバナー補佐、山口憲生会長エレクト)
5.24	その他	北茨城RC例会出席(鈴木稔ガバナー補佐)
5.25	その他	高萩RC例会出席(鈴木稔ガバナー補佐)
5.28	分区行事	第1回会長・幹事会議出席(山口憲生会長エレクト、佐藤泰子次期幹事)
5.29	地区行事	第2回地区職業奉仕セミナー出席(鈴木稔ガバナー補佐、三田寺職業奉仕副委員長)
5.31	その他	日立南RC例会出席(鈴木稔ガバナー補佐)
6.2	第12回理事会	審議事項 ① 5月度出席率 96.08% ② クラブ貢献者候補者(案)について ③ 年度出席率100%以上且つ奉仕活動に60%以上表彰について ④ 会計監査について 6月17日(木)11:00～ 美かの 岩田会計監査、鈴木起一副会計監査、佐藤邦裕会長、菅原幹事、山口憲生会長エレクト、佐藤泰子次期幹事、平元会計、中野事務局 ⑤ 創立45周年記念事業収支決算報告 ⑥ 第25回インターアクト年次大会について ⑦ 三田寺清会員の退会について ⑧ 日立市体育協会への賛助金拠出について 2口 1万円
6.4	地区行事	2021-22・2022-23年度青少年奉仕連絡協議会出席 (2021-22菅原インターアクト委員長、2022-23太田インターアクト委員)
6.11	地区行事	ロータリーリーダーシップ研修会出席(山口憲生会長エレクト)
6.15	その他	茨城県北ローターアクトクラブ例会出席(山口憲生会長エレクト)
6.18	分区行事	第4回会長・幹事会議出席(鈴木稔ガバナー補佐、佐藤邦裕会長、菅原幹事、山口憲生会長エレクト)
6.19	地区行事	会員基盤向上セミナーZoom参加(山口会長エレクト、佐藤泰子次期幹事) 会場出席(鈴木稔次期会員増強副委員長)
6.23	第13回理事会	審議事項 ① 2020-21年度決算・会計報告 ② 吉成公一会員退会について ③ 会員交代 アイ・イー・シー(株) 堀宏之会員は6月30日退会 後任 宮田秀昇氏 ④ 年会費減額措置継続の件 ⑤ 第58回日立市美術展覧会協賛のお願い、2万円 ⑤ 第58回日立市美術展覧会協賛のお願い、2万円
6.29	その他	茨城県北ローターアクトクラブ例会出席(山口憲生会長エレクト)

17.会員入会、退会、資格変更等

(1) 2021-22年度会員の入会 無し

(2) 2021-22年度会員の退会

氏名	退会年月日	職業分類	勤務先 / 役職	理由
埴 宏之	2022.6.30	情報サービス	アイ・イー・シー(株) 監査役	交代
三田寺清	2022.6.30	システム エンジニアリング	泰榮エンジニアリング(株) 顧問	自己都合
吉成公一	2022.6.30	情報サービス	日本テクノストラクチャア(株)常務取締役	自己都合

(3) 2022-23年度会員の入会

氏名	入会年月日	職業分類	勤務先 / 役職	理由
宮田秀昇	2022.7.7	情報サービス	アイ・イー・シー(株) 代表取締役会長	交代

18.会員増減の状況 (1990・91年度より記載)

年度	期首員数	年度内の増減		期末員数	増減	資格変更者	会長
		入会	退会				
1990・91	49	14	9	54	5	1	澤入 勉
1991・92	54	7	9	52	△2	1	曾根田瑞夫
1992・93	52	8	5	55	3	2	小林 森
1993・94	55	6	6	55	0	2	大西 源一
1994・95	55	9	12	52	△3	0	志田 諄一
1995・96	52	14	16	50	△2	1	中山 敬造
1996・97	50	9	17	42	△8	0	石川 博之
1997・98	42	9	8	43	1	4	橋 雄一郎
1998・99	43	8	10	41	△2	5	齋藤 奎二
1999・00	41	6	6	41	0	3	黒山 周二
2000・01	41	6	8	39	△2	2	白石 肇
2001・02	39	4	5	38	△1	0	江藤 誠
2002・03	38	8	10	36	△2	0	小松 弘二
2003・04	37	2	4	35	△2	0	岩田 秀邦
2004・05	35	4	4	35	0	0	渡辺 朝光
2005・06	35	6	4	37	2	0	鈴木 起一
2006・07	37	4	3	38	1	0	福丸 隆文
2007・08	38	6	6	38	0	0	伊藤 吉宣
2008・09	38	5	4	39	1	0	佐藤 義治
2009・10	37	3	2	38	1	0	山口 憲生
2010・11	36	2	3	35	△1	0	飯田 宏

年度	期首員数	年度内の増減		期末員数	増減	資格変更者	会長
		入会	退会				
2011・12	31	5	5	31	0	0	鋤柄 純忠
2012・13	31	5	3	33	2	0	太田 秀夫
2013・14	33	6	8	34	1	0	藤田 博
2014・15	34	4	5	33	△1	0	額賀 儀秀
2015・16	31	3	2	32	1	0	鈴木 道明
2016・17	32	5	0	37	5	0	鈴木 稔
2017・18	37	8	4	41	4	0	古川 英希
2018・19	41	6	6	41	0	0	菅原 光雄
2019・20	41	3	3	40	△1	0	糸賀 正俊
2020・21	40	6	9	37	△3	0	小泉 浩一
2021・22	37	0	3	34	△3	0	佐藤 邦裕

19. 例会と主な行事

(2021-2022年度)

月 日	例会内容及び主な行事内容
2021.7.1	<p>クラブ協議会:会長方針・RI会長方針及び本年度テーマ解説 (佐藤会長)</p> <p>本年度収支予算説明 :菅原幹事</p> <p>本年度プログラム説明 :鋤柄純忠プログラム委員長</p> <p>クラブ貢献者として2名を表彰、記念品贈呈</p> <p>結婚・誕生記念祝。 にこにこボックス2021・22年度最優秀賞 鈴木稔君</p>
7.2	<p>クラブ協議会: 委員会活動方針計画発表 I</p> <p>ビジタースピーチ: 米山奨学生 馬雯さん</p>
7.16	クラブ協議会: 委員会活動方針計画発表 II
7.30	<p>卓話:「こんにちは！自己紹介と環境と衛生こと始め」 鋤柄純忠君</p> <p>私とRC:「自己紹介」 木村昌栄君</p>
8.5	<p>外部卓話:「東海第二発電所関係のお話」 茨城原議会議員 下路健次郎様</p> <p>誕生記念祝</p>
8.19	<p>新型コロナウイルス感染予防のため例会 取りやめ</p> <p>「覚せい剤等薬物乱用防止・ポリオ撲滅街頭キャンペーン 中止</p>
8.26	新型コロナウイルス感染予防のため例会 取りやめ
9.2	新型コロナウイルス感染予防のため例会 取りやめ
9.9	新型コロナウイルス感染予防のため例会 取りやめ
9.16	<p>卓話:「私のロータリー歴について」 古川英希君</p> <p>私とRC:「自己紹介」 笹尾 光君</p> <p>結婚・誕生記念祝</p>
9.30	卓話:「私の仕事紹介」 今野紀仁君
10.7	<p>卓話:「我が家の自宅をご紹介」 照沼明美君</p> <p>結婚・誕生記念祝</p> <p>2020-21年度ロータリー賞(会長賞)が贈呈される。</p>
10.14	<p>外部卓話:「自己紹介と中国の紹介」 米山奨学生 馬雯さん</p> <p>私とRC:「私の生い立ちと卓話の泉」 太田秀夫君</p>
10.21	<p>卓話:「自己紹介と私の趣味」 木村昌栄君</p> <p>私とRC:「2021・22年度IMについて」 藤田 博君</p>
10.28	<p>地域ボランティア・優良従業員表彰式:ボランティア4名、優良従業員4名を表彰する。</p> <p>外部卓話 :「コロナ禍での労務対応と賃金の扱い」</p> <p>社会保険労務士 渡辺真佐美様</p>
10.31	秋の親睦ゴルフコンペ: グランドスラムカントリークラブ 会員・OB 20名参加

月 日	例会内容及び主な行事内容
11.4	外部卓話：「公式訪問の事前訪問」鈴木稔ガバナー補佐 結婚・誕生記念祝
11.11	RI第2820地区公式訪問：新井ガバナー歓迎例会 於；美かの 外部卓話：第2820地区ガバナー 新井和雄様 クラブ協議会：委員会事業計画と推進状況発表およびガバナー講評 ビジタースピーチ：米山奨学生 馬雯さん ポール・ハリス・フェロー認証 藤田博君と額賀儀秀君は2回目の認証を受け、 記念のピンバッジが贈呈される。
11.18	卓話：「私と環境問題」山口憲生君 私とRC：「自己紹介～そして今」佐藤泰子君
11.25	卓話：「幸せの因子」吉成公一君 米山功労者感謝状贈呈 鈴木起一君(第19回米山功労者メジャードナー)、佐藤邦裕君 (第2回米山功労者マルチプル)、鈴木崇久君(第1回米山功労者)に感謝状が贈呈される。
12.2	外部卓話：「おおみかアートプロジェクト 星と海の芸術祭」 東京芸術大学 大学院 東弘一郎さん、浅野ひかりさん、田中ジョン直人さん 結婚・誕生記念祝 IAC役員認証状伝達：IAC会長 五来集さん、副会長 後藤ちさとさん、池田萌花さん 新入部員20名にインターアクト章を支給する。
12.9	外部卓話：「2021年インターアクト活動報告」 IAC会長 五来集さん、副会長 後藤ちさとさん、池田萌花さん 年次総会：次期理事・役員一部選出、発表。 年次財務中間報告：2020-21年度および2021-22年度財務中間報告 平元淳治会計
12.16	クリスマス親睦ゴルフコンペ：グランドスラムカントリークラブ 会員12名参加 夜間例会：「インターシティミーティングについて」美かの 19名出席
1.13	新年例会：玉の井 18名出席
1.16	新年親睦ゴルフコンペ：グランドスラムカントリークラブ 会員・OB 18名参加
1.20	クラブ協議会：委員会活動中間発表 私とRC：「自己紹介」五来美奈君 結婚・誕生記念祝 第21回 米山功労クラブとして感謝状が贈呈される。 米山功労者感謝状贈呈 島田裕君(第3回米山功労者マルチプル)に感謝状が贈呈される。
1.27	クラブ協議会：委員会活動中間発表 私とRC：「星と海の芸術祭」島田洋次君

月 日	例会内容及び主な行事内容
1.29	第1分区IM （鈴木稔ガバナー補佐）：於 ホテル天地閣 26名出席
2.3	クラブ協議会 ：委員会活動中間発表
	結婚・誕生記念祝
2.10	卓話 ：「私の仕事の取り組み(生コンクリート工場)」 小泉浩一君
	私とRC ：「祝 例会2000回」 小松弘二君
	鈴木稔ガバナー補佐に、地区大会委員会委員の委嘱状が交付される。
2.17	プログラム ：創立45周年記念事業について
2.24	卓話 ：「CO2の削減(カーボンニュートラル)」 山口彰二君
	私とRC ：「自己紹介」 神山靖基君
3.3	島田裕君のZoom卓話は、例会場のZoom環境不良のため延期となり、
	鈴木稔ガバナー補佐のウクライナ支援についてと、鋤柄実行委員長の45周年記念事業の
	準備進行状況説明に変更となった。
	結婚・誕生記念祝
	ビジタースピーチ ：地区戦略計画委員・クラブ奉仕総括委員長 大高司郎様(高萩RC)
	江尻 寛様(高萩RC)
	第21回日立港RC杯中学校野球大会 ：
	新型コロナウイルス感染予防のため開催 取りやめ
	第9回日立港RC杯中学校女子バスケットボール大会
	新型コロナウイルス感染予防のため開催 取りやめ
3.10	卓話 ：「泰榮の歴史」 三田寺清君
	ビジタースピーチ ：米山奨学生 馬雯さん
	馬雯さんにクラブから記念品として、日立大甕陶苑造の鉄釉 千鳥紋皿が贈呈される。
3.17	卓話 ：「仕事と会社について」 塙宏之君
	私とRC ：糸賀正俊君の代理 「星と海の芸術祭」 おおみかアートプロジェクト
	ベネファクターの認証 ：佐藤邦裕会長
	太田秀夫君に、地区インターアクト委員として委嘱状が交付される。
3.24	卓話(Zoom) ：「COVID-19 ～オミクロンのいま～」 島田 裕君
	私とRC ：「自己紹介」 桑名智行君
4.7	観桜会 ：於 美かの 19名参加
	観桜会親睦ゴルフコンペ ：グランドスラムカントリークラブ 会員9参加
4.14	卓話 ：「海外旅行シリーズ第12弾 ウクライナへの心の旅」 大田秀夫君
	結婚・誕生記念祝
4.23	創立45周年記念式典 ：於 日立オリジンパーク 30名出席

月 日	例会内容及び主な行事内容
4.28	<p>卓話：「社会インフラを支える大みか事業所」 平田博之君 2022学年度米山奨学生の世話クラブとして委嘱状が交付される。 ビジタースピーチ：2021-22年度第1分区ガバナー補佐 鈴木 稔様 2022-23年度第1分区ガバナー補佐 笹島弥一様</p>
5.12	<p>卓話：「介護現場におけるICTの取り組み」 額賀儀秀君 結婚・誕生記念祝 ビジタースピーチ：米山奨学生 マハマド ハウリビン ラムリさん</p>
5.19	<p>卓話：「会社と日立ラグビー部(Sun Nexus)」 松橋好徳君 ポール・ハリス・フェロー認証 鈴木起一君(5回目)と岩田秀邦君(4回目)は認証を受け 記念のピンバッジが贈呈され、佐藤邦裕君、佐藤泰子君、照沼明美君は1回目の認証を受け 記念として、証明書とピンバッジが贈呈される。</p>
5.26	<p>卓話：「茨城キリスト教学園紹介」 笹尾 光君 私とRC：「大みかゴルフクラブ」 古川英希君 地区大会表彰 RI表彰(2021.1月～12月)：ロータリー賞(会長賞) 地区表彰(2021.1月～12月)：ガバナー表彰 第1分区ガバナー補佐 鈴木 稔君 ロータリー財団部門(2022.1月～12月)：ベネファクター 佐藤邦裕君 米山祈念奨学会部門(2021.1月～12月)：米山功労クラブ(20回) 個人平均寄付額25,000円以上達成クラブ (第4位) 米山功労者メジャードナー：鈴木起一君、長谷川満利子様 米山功労者マルチプル：島田洋次君③、島田 裕君③、佐藤邦裕君② 米山功労者：鈴木崇久君 長寿会員：2022年6月30日現在で満85歳以上の方：小松弘二君</p>
6.2	<p>クラブ協議会：次年度委員会引継ぎ 結婚・誕生記念祝</p>
6.9	<p>クラブ協議会：委員会活動実績報告1 ビジタースピーチ：米山奨学生 マハマド ハウリビン ラムリさん</p>
6.16	<p>クラブ協議会：委員会活動実績報告2</p>
6.23	<p>本年度最終例会：決算報告。理事・役員引継と懇親会 於；美かの 25名 親睦ゴルフコンペ：グランドスラムカントリークラブ 12名参加</p>

20. 本年度クラブ事業計画

委員会一覧及び目次

序次	項目	頁
(1)	会員組織委員会	48
	① 会員増強委員会	49
	② 情報・広報委員会	53
(2)	クラブ管理運営委員会	54
	① 出席・会場委員会	55
	② 親睦活動委員会	57
	③ プログラム委員会	58
	④ 会報・雑誌委員会	63
(3)	奉仕プロジェクト委員会	64
	① 職業奉仕委員会	65
	② 社会奉仕委員会 (i ~ iv 併合)	66
	i) 人間尊重委員会	
	ii) 地域発展委員会	
	iii) 環境保全委員会	
	iv) 共同奉仕委員会	
	③ 青少年奉仕委員会	68
	④ インターアクト委員会	69
	⑤ 国際奉仕委員会	70
(4)	① ロータリー財団委員会	71
	② 米山記念奨学会委員会	72

* 「公式訪問のための『クラブ現況報告書』記載要領」中、(3)の会計は当クラブに於いては従来の慣例により、委員会構成内に含まれておりません。

(1)

会員組織委員会

委員長 鈴木崇久

副委員長 小泉浩一

委員 古川英希

1. 活動方針

2022-2023 年度 RI テーマは「想像してごらん IMAGINE ROTARY」です。また第 2820 地区ガバナーは、今年度の地区スローガンとして「enjoy life ～人生を楽しむ～」を掲げています。

山口会長はこれら方針の実践をクラブ運営方針とし、特に会員増強（かつ退会防止）、IAC,RA 支援活性化を掲げています。

会員同士が互いを認め、尊重できる例会、情報集会、卓話、親睦懇親活動、プロジェクトの実践を通して、新型コロナ禍で停滞気味のクラブ活動を復興活性化させることに力を注ぎ、かつ分区インターアクト年次大会の成功を叶えられる組織造りを目指していきたいと思えます。

2. 事業計画

- 1) RI テーマ・地区目標に則り、奉仕活動の実践と数値目標の達成を図る
- 2) 会員数の増加を図ると同時に脱会防止に努める
- 3) 茨城キリスト教学園高等学校インターアクトクラブ（インターアクト年次大会）へのバックアップ、並びにインターアクト・ローターアクトへの支援と交流を図る
- 4) 「ロータリー賞」獲得に向け、その必須項目を実践する

3. 予算

本委員会は単独で予算は持たず、各委員会共通の会議費に包含します。

(1) ①

会員増強委員会

委員長 小泉浩一
副委員長 鈴木 稔
委員 佐藤邦裕
会員全員

1. 活動方針

ロータリークラブの更なる活性化のため会員増強は、常に必須条件であります。クラブの精神に共感を覚える地域の方々を増やし会員維持・増強につなげて参ります。また、全会員に増強の意義を理解して頂き会員一人ひとりの協力のもと活動して参ります。

このことを基準に『純増2名』を目標に、委員相互の連携と全会員の協力により目標達成に努力します。

2. 事業計画

- 1) クラブ全会委員の知人等に見込みある人材をリストアップして名簿の作成をします。作成後、適任な会員と共に入会の勧誘に努めます。
- 2) 会員増強は永遠のテーマであり、各会員がクラブの未来を考え各自が増強委員であるという認識を持ってもらい、年度を超えて継続的に増強に努めるよう啓蒙します。
- 3) 例会での会員勧誘の情報発信、地域在住の会員を中心に友人、知人へのクラブのアピールに努めます。
- 4) 入会案内パンフレット、ホームページの適宜更新を実施してクラブの認知度を高めて参ります。

3. 予算

NO	事業内容(内訳)	金額(円)
1	新入会員花束	4,400
2	新会員入会準備品	11,600
3	会員増強活動費	100,000
4	会員増強広報チラシ作成	65,000
	合計	181,000

充填及び未充填職業分類表

2022年7月1日現在

N0.	中分類	小分類	充填	未充填
1	医 術	3	2	1
2	施 設及び病 院	2	1	1
3	技 術	4	2	2
4	各 種 サービス	11	6	5
5	化 学 工 業	1	0	1
6	鋳 油 工 業	1	0	1
7	金属加 工 業	1	1	0
8	機 械及び装 置	2	1	1
9	電気及び電子工業	6	1	5
10	建 設 業	4	2	2
11	木 材 工 業	2	1	1
12	建 築 資 機 材	3	2	1
13	印 刷及び出 版	1	1	0
14	写 真	1	0	1
15	事 務 用 品	1	0	1
16	運 輸	2	1	1
17	倉 庫	1	0	1
18	不 動 産	1	0	1
19	漁 業	1	0	1
20	衣 料及び雑 貨	1	0	1
21	酒 類 飲 料	1	0	1
22	食 品 加 工	2	0	2
23	食 品 製 造	1	1	0
24	菓 子	1	1	0
25	飲 食・宿 泊	3	1	2
26	教 育	3	3	0
27	宗 教	1	0	1
28	金 融	1	1	0
29	保 険	2	1	1
30	調 髪	1	0	1
31	園 芸	1	0	1
32	書 籍	1	0	1
	合 計	67	29	38

* 分類数(67)、充填会員数(29)、未充填会員数(38)

中 分 類	小 分 類	充填	会員氏名
医 術	内科医		
	歯科医	○	島田 洋次
	外科医	○	島田 裕
施 設 及 び 病 院	病院		
	老人福祉事業	○	額賀 儀秀
技 術	電気技術研究	○	神山 靖基
	エネルギー技術研究		
	システムエンジニアリング	○	木村昌永・山口憲生
	原子力エンジニアリング		
各 種 サ ー ビ ス	設計サービス	○	太田 秀夫
	検査サービス		
	情報サービス	○	平田伸一・宮田秀昇 松橋好徳
	計算センター		
	製造サービス		
	税理士	○	鈴木 崇久
	司法書士		
	音楽映像サービス		
	デザインプリント	○	糸賀 正俊
	環境サービス	○	勝山 起一
クリーニング	○	五来 美奈	
化 学 工 業	薬局		
鉱 油 工 業	石油製品販売		
金 属 加 工 業	鋳造業	○	鈴木 起一
機 械 及 び 装 置	プラント機器設計・製造		
	自動車販売	○	今野 紀仁
電 気 及 び 電 子 工 業	電気設計		
	電子設計		
	電気機器製造		
	電子機器製造	○	平田博之・山口彰二
	電子部品製造		
	電子応用機器販売		
建 設 業	建設		
	土木	○	古川 英希
	造園		
	給水設備	○	佐藤 泰子

中 分 類	小 分 類	充填	会員氏名
木 材 工 業	木材製造	○	小松 茂一
	荷造梱包		
建 築 資 機 材	木材販売	○	藤田 博
	住宅設備		
	生コンクリート製造・販売	○	小泉 浩一
印 刷 及 び 出 版	印刷	○	小松 弘二
写 真	写真業		
事 務 用 品	事務機器販売		
運 輸	運送		
	港湾運送	○	桑名 智行
倉 庫	木材倉庫		
不 動 産	不動産		
漁 業	水産物加工・販売		
衣 料 及 び 雑 貨	衣類販売		
酒 類 飲 料	酒類販売		
食 品 加 工	穀類販売		
	麺類販売		
食 品 製 造	味噌製造	○	内山 庄栄
菓 子	菓子製造	○	岩田 秀邦
飲 食 ・ 宿 泊	ホテル・旅館		
	リゾート		
	飲食業	○	根本成二・佐藤 邦裕
教 育	大学	○	鋤柄 純忠
	学校管理	○	笹尾 光・菅原光雄
	学習塾	○	鈴木 稔
宗 教	仏教		
金 融	地方銀行	○	平元 淳治
保 険	生命保険		
	損害保険	○	照沼 明美
調 髪	調髪		
園 芸	花卉販売		
書 籍	書籍販売		

(1) ②

情報・広報委員会

委員長 糸賀正俊

副委員長 菅原光雄

委員 小松弘二

1. 活動方針

今年度 RI テーマ「IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー」と地区スローガンである「enjoy life ～人生を楽しむ～」の基、クラブ内における情報交換と共有を目的に新鮮な情報の提供に努める。併せてクラブ会員外の方々に対しても「公共イメージの向上」を目指します。

2. 事業計画

- (1) 活動の基盤となる例会においては、会員同士が活発な情報・意見交換ができるよう、SAA（会場監督）と協力し、開かれた会場づくりに努めます。
- (2) 地区研修や「ロータリーの友」「ガバナー月信」等の情報を活用し、新鮮な価値ある情報を例会で提供するよう努めます。また、入会歴の若い会員とベテラン会員との交流の場としての会員研修を継続して行います。
- (3) 「ロータリーの友」や「ロータリー情報館」への積極的な寄稿やホームページによる情報発信の他、一般の方々にロータリーの魅力、活動内容等を的確に伝わるよう、マスメディア（新聞、TV、ケーブル TV など）への情報発信チャンネルの拡大に努めます。
- (4) ホームページの更新回数を増やして、クラブ内外に対しタイムリーな情報の伝達に努め、ロータリーイメージの向上を目指します。

3. 予 算

No	事業内容（内訳）	金額（円）
1	新会員研修費	20,000
2	広報費	110,000
	合 計	130,000

(2)

クラブ管理運営委員会

委員長	鋤柄純忠
副委員長	山口彰二
委員	今野紀仁 神山靖基

1. 活動方針

ロータリーは会員相互の親睦と奉仕活動が車の両輪です。本年度の RI テーマは「Imagine」です。この中には世界の平和を祈る意味が含まれています。差別のない世界、多様性を認め合う世界へ思いが込められていると思います。大野ガバナーの【地区スローガン】は enjoy life ～人生を楽しむ～ です。【地区目標】は一人一人が想像力を持って奉仕するです。当クラブの会長方針は「Sympathy 同感・共感」としています。そこで今年度の例会外部卓話のテーマを会長方針に従って「Sympathy 同感・共感」としたいと思います。これは RI 会長テーマの「Imagine」通ずるにものと思います。先行き不透明の世情ですが平和への祈りを込めながらこの一年のロータリー活動が実り多いものになるように各委員会の活動を支援していきたいと思います。

2. 事業計画

- (1) クラブ管理運営委員会を開催して4つの委員会の連携を図ります。
- (2) 例会については新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながらも、対面での実施を目標にします。しかし、現況ではズームなどでのハイブリッド例会を継続することが必要でしょう。
3. 例会その他の機会にロータリーの各情報（クラブの活動・地区及び RI）が確実に伝わるよう、他の委員会や役員に働きかけます。また当クラブの活動実績を地区ホームページの「クラブだより」や茨城新聞の「ロータリー情報館」などに確実に発信できるように働きかけます。さらに JWAY などのマスコミにも情報を提供し公共イメージの向上に働きかけていきたいと思います。
4. 予算本委員会は独自の予算は持ちません。

(2) ①

出席・会場委員会

委員長 山口彰二
副委員長 五来美奈
委員 平田伸一

1. 活動方針

クラブ例会に於ける秩序を保ち、SAA 活動の基本でもある、「楽しい例会、出席率の維持・向上と品位ある会場創り」に努めます。

2. 事業計画

(1) SAA

- ① プログラム委員会や親睦活動委員会、奉仕プロジェクト委員会など、関係委員会と事前打ち合わせをしてスムーズで充実した例会となるように努めます。
- ② 例会時の席については、毎回同じ席にならないように、ひたち郷土かるたを活用して会員相互の交流を図ります。
- ③ 訪問ビジターには3分程度のスピーチをお願いし、相互理解と親睦を深めます。
- ④ 外部卓話については、講師の要望を伺い適切な卓話時間の確保と準備を行います。
- ⑤ 例会食事に関しては、無駄が出ないように、例会開始2時間前までの「欠席の通知」にご協力をお願いします。

(2) 出席

- ① 例会出欠の事前確認を行いますので、会員のご協力をお願いします。
- ② ハイブリッド方式(ZOOM)出席の積極的な活用、会議環境改善に努めます。
- ③ 「私とRC」「卓話」は、会員の義務と認識して頂き、原則として年一回実施してもらえようプログラム委員会と連携します。当委員会はそのが確実に実行されるようフォローしますので、皆様のご協力をお願いします。
- ④ 情報集会は、親睦委員会と連携して開催します。例会だけでは不足がちな会員同士の情報交換・親睦、そして若手会員とベテラン会員の融和を図ります。昼の例会に時間の都合で欠席の多い会員を考え、夜の例会も実施します。
- ⑤ クラブ表彰規定に基づき、年度出席率100%会員と「奉仕部門功労者」を表彰します。

(3) にこにこBOX

- ① 例会場受付に募金箱を設置し、目標金達成に向け会員にご芳志をお願いします。「誕生日」「結婚記念日」「卓話」「私とRC」「嬉しい出来事」等メッセージを添えてお願いします。
- ② 家族懇親会の行事には、会員家族の募金協力をお願いします。また出席会員のご家族に対しては思い出に残る記念品を贈呈します。

3. 予算と募金

3.1 予算

No	事業内容 (内訳)	金額 (円)
1	例会費 (44回)	1,660,000
2	P会長・P幹事、記念品代	45,000
3	クラブ表彰他	26,000
合計		1,731,000

3.2 募金

No	事業内容 (内訳)	金額 (円)
1	各位分担金 35名	980,000
2	結婚・誕生祝 年間	166,000
3	人頭募金目標 年間	70,000
4	ビジター・会員家族 年間	50,000
募金目標額		1,266,000

【近隣クラブの例会場紹介】

曜日	クラブ名称・電話番号		例会場・電話		時刻
月	那珂湊 RC	029-263-7811	常銀・湊支店	029-263-2121	12:30
	日立中央 RC	0294-32-5933	ホテル天地閣	0294-22-0188	12:30
火	日立 RC	0294-22-0255	ホテル天地閣	0294-22-0188	12:30
	日立南 RC	0294-36-5074	要害クラブ	0294-36-2020	12:00
	北茨城 RC	0293-24-7715	筑銀・磯原支店	0293-24-7715	12:30
	ひたちなか RC	029-271-1151	ホテルクリスタルパレス	029-273-7711	12:30
	水戸 RC	029-225-4820	常銀・本店	029-225-4820	12:30
	水	日立北 RC	0294-25-1414	ホテルアサヒスクエア日立	0294-22-5531
水	東海那珂 RC	029-298-0234	ホテルクリスタルパレス	029-273-7711	12:30
	常陸太田 RC	0294-72-0590	常銀・太田支店	0294-72-2121	12:30
	高萩 RC	0293-24-0505	常銀・高萩支店	0293-24-0505	12:30
	水戸西 RC	029-225-4820	京成百貨店	029-231-1111	12:30
	大子 RC	02957-2-1101	常銀・大子支店	02957-2-1101	12:30
	木	大洗 RC	029-267-2131	常銀・大洗支店	029-267-2131
水戸東 RC		029-225-4820	三の丸ホテル	029-221-3011	12:30
金	勝田 RC	029-271-1151	ホテルクリスタルパレス	029-273-7711	12:30
	水戸南 RC	029-225-4820	水戸プラザホテル	029-305-8111	12:30

(2) ②

親睦活動委員会

委員長	今野紀仁
副委員長	五来美奈
委員	根本成二 桑名智行

1. 活動方針

クラブ運営方針に則り、「会員相互の親睦と助け合いの精神を深める」一助となる委員会活動を目指します。

- 1) 奉仕の心を支える友情が全会員に広がる親睦を目指します。
- 2) 親睦の輪を会員家族にまで拡大させます。
- 3) 外部卓話講師等の積極的受入れにより、ロータリー活動の理解度向上とロータリアンとしての知識の豊潤化を図ります。
- 4) 趣味を通じて会員、家族、ビジター相互の親睦を深める効果的な場を提供します。

2. 事業計画

1) 例会運営

- ・来訪ロータリアンと外部卓話講師等の外来者を歓迎し、例会で紹介します。
- ・会員の結婚及び誕生を祝し、月初めの例会で記念品を贈呈します。
- ・会員が少しでも多くの例会に参加できるように夜間例会を実施します。

2) 情報集会

例会だけでは不足がちな会員相互の親睦の機会を補うため情報集会を開催します。

3) 家族親睦会の開催

家族親睦会を開催することとし、家族参加呼びかけに努め、その盛会を期するとともに奨学生、LACにも参加を促します。

3. 予算

NO.	事業内容 (内訳)	金額 (円)
1	記念品代 (結婚・誕生祝)	177,800
2	会長、幹事、花束	5,500
3	家族懇談会費補助	150,000
4	その他 (予備費など)	9,700
合計		343,000

記念品：結婚祝 (アレンジ花のプレゼント)・誕生祝 (図書カード)

(2) ③

プログラム委員会

委員長	鋤柄純忠
副委員長	糸賀正俊
委員	小泉浩一 小松弘二

1. 活動方針

当委員会は RI、地区、会長方針に基づきその実現に向けて必要と思われるプログラムを作成し、会員の皆さんと協力して活気あるクラブ活動を展開していくことに尽力して参ります。お互いに顔を合わせての例会開催を目指したいと思います。

なお、本年度はガバナー訪問が例年より早く実施されます。また IAC 年次大会の当番に当たっています。次代を託す青少年の熱い思いに応えていきたいと思います。皆さんの一層のご協力をお願いし充実した年度にしたいと思います。

2. 事業計画

1) 卓話は会員卓話を基本に考えています、一昨年より RI の重点目標に「環境」が追加されました、これについては引き続き取り上げていきたいと思います。

RI 会長の方針「Imagine」大野地区ガバナー方針の enjoy life～人生を楽しむ～当クラブ会長の「Sympathy 同感・共感」の方針を実現できるプログラムを目指します。

今年度の例会外部卓話のテーマを「Sympathy 同感・共感」としたいと思います。この外部卓話を数回予定しています。

2) 会員卓話は企業の情報や職業観、個人の趣味、人生観など自由なテーマでお話いただき会員を知り理解するとともにお互いに信頼し合える雰囲気醸成していきます。

3) 「私と RC」は会員の理解、絆に繋がる手段として定着しています。本年度も継続します。しかし、硬い自己紹介が目立っています。近況報告や趣味など身近に感じたことを気楽に話していただきたいと思います。

4) 会員卓話・「私と RC」担当者が都合が悪くなった場合は、後の方と調整するか、プログラム委員会に相談願います。

3. 年間の例会回数は 44 回です。項目別は次の通りです。

1) クラブ協議会 10 回

2) 通常例会 29 回（夜間例会 2 回を含む）テーマ卓話「Sympathy 同感・共感」7 回
会員卓話は 17 回、外部卓話 4 回（地区委員、米山奨学生、ウクライナ情勢 IAC）
「私と RC」は 15 回を予定しています。

3) 日帰り家族親睦会、11 月予定、今年ではできることを願っています。

4) 特別例会 6 回（地域ボランティア・優良従業員表彰）IM, 職場見学 1 泊例会等

5) 例会とは別に理事会 13 回、情報集会 2 回を予定しています。

4. 予算

No	事業内容 (内訳)	金額 (円)
1	ゲストスピーカー謝礼品代	25,000
2	会議費	5,000
	合計	30,000

2022～23年度プログラム
RIテーマ『イマジン ロータリー』

2022年7月1日
プログラム委員会

No.	例会日	プログラム	理事会 担当委員会等	例会以外の行事	会員の記念月	
					結婚	誕生
2022年7月						
1	7	◆第1回クラブ協議会 △本年度会長方針発表 △本年度予算説明 △前年度クラブ貢献者表彰式 △本年度プログラム発表 △結婚祝・誕生祝プレゼント	第1回理事会 会 長 会 長 会 長 プログラム委員会 親睦活動委員会	◎ 7月 9日(土) [クラブ奉仕研究会] ◎ 7月 16日(土) [社会奉仕・R財団研究会] ●18日(祝月)親睦ゴルフ会		藤田 博 額賀儀秀
2	14	◆第2回クラブ協議会 △委員会本年度事業計画発表Ⅰ	クラブ管理運営委員会 会 長	◎ 7月 23日(土) [国際奉仕研究会]		
3	21	◆第3回クラブ協議会 △委員会本年度事業計画発表Ⅱ	クラブ管理運営委員会 会 長	◎ 7月 24日(日) [青少年奉仕研究会]		
4	24	◆日立港まつり花火鑑賞例会 (家族懇親会)久慈サンピア日立	プログラム委員会 親睦活動委員会	■24日(日)18:30～ 例会時間変更		
5	28	◆ガバナー公式訪問に備えて ☆笹島ガバナー補佐 △第4回クラブ協議会	クラブ管理運営委員会 会長・会長エレクト 会長			
2022年8月【 会員増強および新クラブ結成推進月間 】						
6	4	◆ガバナー公式訪問 △ガバナーとの協議 ☆大野ガバナー歓迎例会 ◆第5回クラブ協議会 △ガバナーを囲んでの懇親会 △結婚祝・誕生祝プレゼント	クラブ管理運営委員会 会長・会長エレクト 会場監督 会長 親睦活動委員会	◎ 8月 6日(土) [第1回職業奉仕セミナー] ◎ 8月 21日(日) IA年次大会 ホスト校:茨城キリスト高校 薬物乱用防止街頭キャンペーン	桑名智行	糸賀正俊 内山庄栄
	11	◇休会(定款第6条第1節(C)項;山の日)		中止		
7	18	◆外部卓話 鈴木茂美氏 会員維持・増強「出前卓話」 IA年次大会準備	プログラム委員会 第2回理事会	◎ 8月 日() 地区第1回会長・幹事会 ◎ 8月28日(日)		
	25	◇休会(定款第6条第1節(C)項;7月24日追加の分)		[米山奨学会合同セミナー]		
2022年9月【 基本的教育と識字率向上月間 】						
8	1	◆テーマ卓話① 「シンパシー 同感・共感」 ◆卓話 △結婚祝・誕生祝プレゼント	第3回理事会 プログラム委員会 親睦活動委員会	◎ 9月 3日(土) [第2回分区分会長・幹事会] ◎9月18日(日)地区行事	松橋好徳	佐藤邦裕 桑名智行 小松茂一 鋤柄純忠 宮田秀昇
9	8	◆会員卓話 平元淳治会員 ☆私とRC 宮田秀昇会員	プログラム委員会	海岸清掃美化プロジェクト 久慈浜海岸		
10	15	◆会員卓話 糸賀正俊会員 IA会長・副会長委嘱式 クラブ活動報告	プログラム委員会 インターア外委員会	9月 日(日)予備日		

No.	例会日	プログラム	理事会 担当委員会等	例会以外の行事	会員の記念月	
					結婚	誕生
11	22	◆会員卓話 勝山起一会員 ★私とRC 今野紀仁会員	プログラム委員会	●22日(木)[新会員研修] [情報集会]		
2022年10月【経済と地域社会の発展月間】						
12	6	◆テーマ卓話② 「シンパシー 同感・共感」 ◆外部卓話 みなみひまわり学園(予定) △結婚祝・誕生祝プレゼント	第4回理事会 プログラム委員会 親睦活動委員会	◎10月 日(土)～ 日(日) [地区・ライラセミナー] ◎10月1日(土)日立CC	鋤柄純忠 菅原光雄 今野紀仁 根本成二	今野紀仁 鈴木起一 島田 裕 平元淳治
13	13	◆米山奨学生卓話 ハニフさん ★私とRC太田秀夫会員	プログラム委員会	第1分区親睦ゴルフ大会		
14	20	◆会員卓話 鈴木崇久会員 ★私とRC 佐藤邦裕会員	プログラム委員会	● 日(日)親睦ゴルフ会		
15	27	◆地域ボランティア・優良従業員表彰 △外部卓話「職場管理について 大みか事業所(予定)」 △ボランティア活動事例紹介	職業奉仕委員会 プログラム委員会 ボランティア代表	◎29日(土)～30日(日) 地区大会: [地区第2回会長・幹事会]		
2022年11月【ロータリー財団月間】						
	3	◇休会(定款第6条第1節(C)項)文化の日		◎11月5日を含む1週間 世界インターアクト週間	小松茂一 小泉浩一	鈴木 稔 平田伸一
16	10	◆テーマ卓話③ 「シンパシー 同感・共感」 ◆外部卓話 認定こども園(予定) △結婚祝・誕生祝プレゼント	第5回理事会 プログラム委員会 親睦活動委員会	● 日(日) 日帰り家族親睦会 ● 日() [バスト会長会議]	藤田 博 木村昌永 額賀儀秀 島田洋次 佐藤邦裕 宮田秀昇	佐藤泰子 山口憲生 笹尾 光
17	17	◆会員卓話 神山靖基会員 ★私とRC 岩田秀邦会員	プログラム委員会			
18	24	◆夜間例会① ◆会員一言卓話 小松茂一会員	プログラム委員会 親睦活動委員会	●24日(木)18:00～		
2022年12月【疾病予防と治療月間】						
19	1	◆テーマ卓話④ 「シンパシー 同感・共感」 ◆会員卓話 島田 裕会員 △結婚祝・誕生祝プレゼント	第6回理事会 親睦活動委員会	◎ 日() [国際奉仕セミナー] ◎ 日()	五来美奈	島田洋次 勝山起一 照沼明美
20	8	◆年次総会 △次期理事・役員選出 △次期役員・理事構成(案)発表	クラブ管理運営委員会 会 長 会長エレクト	[財団・社会奉仕合同セミナー] ◎12月10日(土) [第3回分区会長・幹事会]		
21	15	◆忘年例会 18:00～ クリスマスパーティ家族懇親会	親睦活動委員会	■15日(木)例会時間変更 12時30分を18時に ●15日(木)親睦ゴルフ会		
	22	◇休会(定款第6条第1節(C)項)				
	29	◇休会(定款第6条第1節(C)項)				

No.	例会日	プログラム	理事会 担当委員会等	例会以外の行事	会員の記念月		
					結婚	誕生	
2023年1月【 職業奉仕月間 】							
	5	◇休会(定款第6条第1節(C)項)	1/1元旦の週			島田 裕	松橋好徳
22	12	◆新年例会 18:00~	親睦活動委員会	■12日(木)例会時間変更 12時30分を18時に			菅原光雄
23	19	◆第6回クラブ協議会 △委員会活動中間報告1 ★私とRC 内山庄栄会員 △結婚祝・誕生祝プレゼント	第7回理事会 クラブ管理運営委員会 プログラム委員会 親睦活動委員会	◎ 月 日() 【職業奉仕研究会】 ◎ 月 日()			平田博之
		◆第7回クラブ協議会 △委員会活動中間報告Ⅱ ★私とRC 松橋好徳会員	クラブ管理運営委員会 プログラム委員会	[ひたち郷土かるた大会] ◎1月27日を含む1週間 ボール・ハリス追悼記念週間			
25	28	◆インターシティーティング兼第1分区新年会 □ホスト:日立中央RC □開催地:ホテル天地閣	クラブ管理運営委員会 会長・幹事・エレクト プログラム委員会				
2023年2月【 平和と紛争予防/紛争解決月間 】							
26	2	◆テーマ卓話⑤ 「シンパシー 同感・共感」 ◆外部卓話 △結婚祝・誕生祝プレゼント	第8回理事会 クラブ管理運営委員会 会長・幹事・エレクト 親睦活動委員会			岩田秀邦	
		◆会員卓話 鈴木 稔会員 ★私とRC 藤田 博会員	プログラム委員会				
27	9	◆会員卓話 鈴木 稔会員 ★私とRC 藤田 博会員	プログラム委員会				
28	16	夜間例会② ◆会員一言卓話 菅原光雄会員	プログラム委員会 親睦活動委員会	■17日(木)例会時間変更 12時30分を18時に			
		23	◇休会(定款第6条第1節(C)項);天皇誕生の日				
2023年3月【 水と衛生月間 】							
29	2	◆テーマ卓話⑥ 「シンパシー 同感・共感」 ◆外部卓話 △結婚祝・誕生祝プレゼント	第9回理事会 親睦活動委員会	◎ 日(日) 【地区チーム・研修セミナー】		鈴木 稔	太田秀夫
		◆会員卓話 桑名智行会員 ★私とRC 島田洋次 会員	プログラム委員会	● 日(日) 第9回女子バスケット大会 中学校体育館		鈴木起一	根本成二
30	9	◆会員卓話 桑名智行会員 ★私とRC 島田洋次 会員	プログラム委員会	● 日(日) 第21回中学校野球大会			木村昌永
31	16	◆会員卓話 宮田秀昇会員 ★私とRC 古川英希会員	プログラム委員会	◎ 日()			
32	23	◆会員卓話 小泉浩一会員 ★私とRC 小松弘二会員	プログラム委員会	[補助金管理セミナー] ◎ 日(土)~ 日(日)			
		30	◇休会(定款第6条第1節(C)項)	[会長エレクト研修セミナー]			

No.	例会日	プログラム	理事会 担当委員会等	例会以外の行事	会員の記念月	
					結婚	誕生
2023年4月【母子の健康月間】						
33	6	◆観桜会(家族懇親会)18:00~ 会場:	親睦活動委員会	◎ 6日(木) [観桜会ゴルフ大会]	山口彰二 平田伸一	神山靖基 山口彰二
34	13	◆会員卓話 照沼明美会員 △結婚祝・誕生祝プレゼント	第10回理事会 親睦活動委員会	◎ 17日(月)筑波CC [地区大会記念ゴルフ大会]	平元淳治	小松弘二 小泉浩一
35	20	◆会員卓話 額賀儀秀会員 ☆私とRC 根本成二会員				
36	27	◆会員卓話 木村昌永会員 ☆私とRC 佐藤泰子会員	プログラム委員会	◎ 日() [IA委員会・顧問会議]		
2023年5月【青少年奉仕月間】						
	4	◇休会(定款第6条第1節(C)項);5/5こどもの日		◎ 日(日) [地区研修・協議会]	笹尾 光 古川英希	鈴木崇久 古川英希
37	11	◆会員卓話 笹尾 光会員 △結婚祝・誕生祝プレゼント	第11回理事会 親睦活動委員会		勝山起一 太田秀夫	
38		◆職場見学会&一泊例会 △見学先: △宿泊:	職業奉仕委員会	◎ 5月 13日(土) [第4回分区会長・幹事会]	小松弘二 照沼明美	
39	18	◆会員卓話 五来美奈会員 ☆私とRC 鋤柄純忠会員	プログラム委員会			
40	25	◆会員卓話 佐藤邦裕会員 ☆私とRC 鈴木崇久会員	プログラム委員会	●26日(木)12:00~ 新旧理事・役員委員長会議		
2023年6月【ロータリー親睦活動月間】						
41	1	◆第8回クラブ協議会 △次年度委員会引き継ぎ △結婚祝・誕生祝プレゼント	第12回理事会 会長エレクト 親睦活動委員会	RI国際大会 ◎ 日()~日() 開催地: ◎ 日() [第1回分区会長・幹事会]	佐藤泰子 山口憲生 糸賀正俊 鈴木崇久	岩田秀邦 五来美奈
42	8	◆第9回クラブ協議会 △委員会活動実績報告 I	クラブ管理運営委員会 会長エレクト			
43	15	◆第10回クラブ協議会 △委員会活動実績報告 II	クラブ管理運営委員会 会長エレクト	● 15日(木) 会計監査 ● 22日(木) 親睦ゴルフ会		
44	22	◆年度最終例会 18:00~ △次年度委員会最終引継 △本年度決算報告 △懇親会	第13回理事会 会長・幹事 会計・会計監査 親睦活動委員会	新旧理事会17:30~ ■ 22日(木) 例会時間変更 12時30分を18時に		
	29	◇休会(定款第6条第1節(C)項)				

(2) ④

会報・雑誌委員会

委員長 神山靖基
副委員長 木村昌永
委員 五来美奈
平田伸一

1. 活動方針

今年度 RI テーマ「イマジン ロータリー」、地区スローガン「enjoy life ～人生を楽しむ～」を踏まえ、「クラブ会報」で情報の記録・共有を行います。

また、当委員会の活動を通じてクラブ活動の活性化に貢献します。更に、会長方針「Sympathy 共同・共感」を踏まえ、「ロータリーの友」や「ガバナー月信」等の公式地域雑誌の内容について会員の関心・共感を喚起すべく紹介に努めます。

2. 事業計画

- 1) 会報は、事務局と連携し、原則として毎週例会日（木曜日）に発行します。奉仕活動、各種行事、家族懇親会等のクラブ活動状況や話題が会員及びご家族にタイムリーに伝わるように努めます。

会報用紙は A3 版二つ折り、裏表両面で 4 ページを原則とします。但し、掲載内容が多い場合は増ページも検討します。会報校正は、会報作成ノウハウの伝達・蓄積を図りながら会報・雑誌委員会委員が輪番（3ヶ月単位）で行います。また、編集後記は会報発行毎に委員の輪番で対応します。

各委員会・委員は、活動状況等の原稿作成（例会発表後の提出含む）にご協力の程、宜しくお願い致します。

- 2) クラブ例会で定期的に「ロータリーの友」や「ガバナー月信」の記事内容の紹介に努めます。
- 3) 地区スローガン「enjoy life ～人生を楽しむ～」にちなんで、200～600 字程度のコラム“My enjoy life”を、一年を通じて募集します。気軽に会報に投稿頂くことで、会員間で enjoy を分け合います。（投稿は任意）
- 4) 「ロータリーの友」にクラブ事業記事を投稿し、記事を通じてクラブ活動の PR と活性化に努めます。

3. 予算

No	事業内容（内訳）	金額（円）
1	写真・用紙代他	10,000 円
	合計	10,000 円

（前年度実績；3,936 円）

(3)

奉仕プロジェクト委員会

委員長 佐藤邦裕
副委員長 照沼明美
委員 木村昌永 山口彰二
太田秀夫 鈴木 稔

1. 活動方針

2022-2023年度のRIテーマ「イマジン ロータリー」に基づき、ロータリーの基本理念であります奉仕活動を効率よく且つ充実したものとするべく、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、インターアクト、国際奉仕の各委員会が連携し、充実した活動が実践できるよう管理運営を務めます。

2. 事業計画

所属の各委員会事業計画が円滑に実施できるよう、必要に応じて会議を開催し、委員会相互の連携を図ります。

3. 予算

本委員会は単独では予算を持たず、各委員会共通の会議費に抱合します。

(3) ①

職業奉仕委員会

委員長 木村昌永
副委員長 桑名智行
委員 小松茂一

1.活動方針

職業奉仕はロータリーの基本概念をなす奉仕活動であり、また、2022-23 年度第 2820 地区目標は「一人一人が想像力を持って奉仕する」となっています。自己の職業を通して少しでも地域社会に貢献できるロータリアンになるため「四つのテスト」を常に意識して自己の道德水準を高めるとともに、想像力を持って奉仕する活動をしていきます。

2.事業計画

- 1) 月初め例会で「四つのテスト」を掲げて、唱和し奉仕の精神の一層の理解を深めます。
- 2) 会員が自己の職業に誇りを持ち、お互いの職業の理解を深めるため、自らの職業について「卓話」「私と RC」等の時間を利用し紹介していただきたいと思ひます。
- 3) 10月に、会員会社の模範社員に対し「優良従業員表彰」を行います。
- 4) 同時期に、地域内で職業を通じてボランティア活動を行っている方を対象に「地域ボランティア表彰」を行います。
- 5) 他の職業を理解し視野を広めると共に意識の向上を目的とし「職場見学」を実施します。
- 6) 奉仕プロジェクト委員会を中心に、他の関係する委員会と連携協力し、クラブとして効果的プロジェクトの推進にあたります。

3. 予 算

No	事業内容(内訳)	金額(円)
1	優良従業員表彰 賞品代	13,200
2	地域ボランティア者表彰 賞品代	13,200
3	表彰式参加者食事、写真、賞状用紙	41,600
4	職場見学(貸切バス代含む)	100,000
	その他	3,000
	合 計	171,000

(3) ②

社会奉仕委員会

委員長 照沼明美
副委員長 勝山起一
委員 岩田秀邦 島田洋次
宮田秀昇

1. 活動方針

今年度 RI テーマ「イマジン ロータリー」、そして 2820 地区スローガン「enjoy life ～人生を楽しむ～」を踏まえ、山口憲生会長が定める活動目標達成のために、職業奉仕・青少年奉仕など他の委員会と協調した社会奉仕委員会の活動を推進します。

2. 事業計画

- 1) 「ロータリー奉仕デー」2820 地区として池田パストガバナーが取り組みを始め、新井パストガバナーが実施した「茨城海岸美化プロジェクト」を本年も第 1 分区が共同で実施します。
- 2) 特別養護老人ホーム成華園をインターアクト委員会と共に訪問し交流します。
- 3) 自然災害地域への支援に協力します。
- 4) 「地域への貢献」として、市内で開催されるイベント等に積極的に参加協力します。
- 5) その他、社会奉仕委員会として必要と認めた奉仕活動を適宜検討し、関連委員とも連携して推進します。

No	事業内容 (内訳)	金額 (円)
1	自然災害地への義捐金	70,000
2	イベント寄付 (対象イベントについては適時検討)	180,000
3	人間尊重 薬物等乱用防止街頭キャンペーン 中止	0
	合計	250,000

(3) ③

青少年奉仕委員会

委員長 山口彰二
副委員長 小泉浩一
委員 藤田 博
内山庄栄

1. 活動方針

将来を担う青少年が、将来に夢と希望を持ち、自らの力で実現させていく自主性・自立性を育み、様々な人との関わりにより社会性を身につけられるように、インターアクト活動や中学校野球・女子バスケットボール大会、地区ライラセミナー等への参加を促し、お互いが触れ合う場を提供し、リーダーシップと奉仕の心が芽生えるよう支援してまいります。

2. 事業計画

1) 地域中学校支援

- ① 「第 21 回 日立港 RC 杯中学校野球大会」 (2023/3 月予定)
日立市南部地区の 4 中学校 (泉丘、河原子、台原、久慈) と他地域の中学校数校による野球大会。会場：日立市民球場
- ② 「第 9 回 日立港 RC 杯中学校女子バスケットボール大会」 (2023/3 月予定)
日立市南部地区の 6 中学校 (泉丘、河原子、台原、久慈、坂本、茨城キリスト) による女子バスケットボール大会。会場：未定 (中学校体育館)

2) 地域スポーツ少年団支援

第 6 回 風神杯小学校バレーボール大会への協賛 (2022/11 月予定)
会場：久慈サンピア日立体育館

3) 茨城キリスト教学園高校インターアクトクラブ支援

- ① 薬物乱用防止街頭キャンペーン 会場：大みか祭り会場 (2022/8 月予定)
- ② 特別養護老人ホーム成華園との交流

4) ローターアクトクラブ支援

茨城県北ローターアクトクラブとの連携および支援

5) 日立市内青少年育成団体等支援

日立市青少年育成推進協議会への支援

6) ひたち郷土かるた大会の協賛

(2023/1 月予定)

7) 地区行事への参加

- ① 地区青少年奉仕研究会
- ② 地区ライラセミナー

3. 予算

No.	事業内容（内訳）	金額（円）
1	中学校野球大会競技費	88,000
2	中学校女子バスケットボール大会競技費	27,000
3	風神杯小学校バレーボール大会協賛金	30,000
4	ローターアクトクラブ支援金	68,000
5	RYLA セミナー登録料	24,000
6	日立市青少年育成推進協議会費	5,000
	計	242,000

(3)④

インターアクト委員会

委員長 太田秀夫
副委員長 笹尾 光
委員 菅原光雄 根本成二

1. 活動方針

第 2820 地区戦略計画及びインターアクト委員会方針を踏まえ、関連委員会との緊密な連携を図りながら、近隣地区の青少年のための奉仕活動を展開します。

特に今年度は、茨城キリスト教学園高等学校がインターアクト年次大会の幹事クラブになっているため、同校インターアクトクラブ関係者との緊密な連携と当クラブの全員協力のもと、若者の健全な成長を期待し、夢を与えられるような大会の実現に努めます。

2. 事業計画

- 1) 茨城キリスト教学園高等学校との相互理解を深めるための会議を開催する。
- 2) 学園内のインターアクト活動を活性化させるため、ロータリアンとして積極的な支援を行い相互の理解を深める。
- 3) 下記の共同奉仕活動をインターアクターと共に積極的に推進する。
 - ① 大みか祭りの「覚せい剤等薬物乱用防止キャンペーン」への参加
 - ② 高齢者施設への慰問（特別養護老人ホーム「成華園」等 実施可否未定）
- 4) 第 2820 地区インターアクト委員会が計画する主なイベントに積極的に参加する。
 - ① 青少年奉仕研究会 2022 年 7 月 24 日
 - ② 第 25 回インターアクト年次大会 2022 年 8 月 21 日
主 催：日立港ロータリークラブ・茨城キリスト教学園高等学校
テーマ：World Peace Begins with Us ~世界の平和は私たちから～
 - ③ RYLA セミナー
 - ④ 海外研修旅行（インターアクター、顧問教諭参加）は実施可否未定
 - ⑤ 地区委員のクラブ訪問
 - ⑥ 第 2820 地区・地区大会出席（代表校）
 - ⑦ その他の広報活動、拡大活動等

3. 予 算

No	事業内容(内訳)	金額(円)
1	年次大会登録費、クラブ補助	320,000
2	海外研修旅行参加費(実施可否未定)	300,000
3	交流会費・会議費・その他活動費	15,000
	合 計	635,000

(3)⑤

国際奉仕委員会

委員長 鈴木 稔
副委員長 松橋好徳
委員 島田 裕

1. 活動方針

昨今、世界を見渡すとコロナ、ミャンマーのロヒンギャ難民問題、アフリカ貧困国の飢餓問題、ロシアによるウクライナ侵攻など思いを巡らすといたたまれなくなります。それに抗って、一クラブ、一分区、一地区でできることを模索、提言していきたいと思います。今年度はコロナ終息を願い、身の丈の国際奉仕活動に従事したいと思ひます。

2. 事業計画

新型コロナウイルスの感染拡大状況、ウクライナの状況推移などを注視しながら、以下の事業活動を中心に行なっていきます。

- (1) 2820 地区の海外支援計画「この指とまれ」に協賛し、世界奉仕事業(WCS)に参加する。
- (2) 日立港ロータリークラブとして「国境なき医師団」の人道支援に、協力する。
- (3) 国際交流団体個人(米山奨学生等)との接触を図り、国際交流の輪を広げるように努力する。
- (4) 茨城キリスト教大学などを訪れる諸外国の人々や、ウクライナからの留学生を例会に招待し、意見交換を通して、相互理解を深め、国際親善を促進する。
- (5) 地区国際奉仕委員会と連携した諸活動について積極的に取り組む一方、地域の高校に地区の青少年奉仕委員会と協力して、青少年交換制度を広報し応募者を募る。

3. 予 算

No	事業内容 (内訳)	金額 (円)
1	世界社会奉仕活動費 (WCS)	30,000
2	各種活動協賛金	15,000
3	世界自然災害義捐金	70,000
4	その他・ウクライナ留学生支援	100,000
	合計	215,000

(4)①

ロータリー財団委員会

委員長 額賀儀秀
副委員長 佐藤邦裕
委員 岩田秀邦

1.活動方針

RI 会長、地区ガバナー及び会長方針に則り、R 財団の事業内容及び仕組みなどについて会員への情報提供と寄付金を通じて、人々の懸望状態の改善、教育支援、貧困救済に努め、世界理解、親善、平和に貢献いたします。

2.事業計画

- 1)ロータリー財団寄付の増進:年次寄付は地区方針に則り、1人 150 ドル、さらにポリオプラス撲滅キャンペーンとして 1人 30 ドルを目標とします。今年度も実質会員 100 %フェローを目指して特別寄付の拡大に努めます。さらに新ベネファクター1名の輩出及び「100 %財団友の会クラブ」と「毎年あなたも 100 ドルをクラブ」の受賞を引き続き目指します。
- 2)マッチングファンド(ロータリー財団・寄付者への 10 %補填)を継続します。
- 3)ロータリー財団奨学生 の 推 奨 : 地 域 内 より、 国 際 親 善 奨 学 生 の 推 薦 に 努 め る。
- 4)地区補助金、グローバル補助金の活用推進:地区補助金は当クラブ重点プログラム「少年奉仕」について(具体的には南部地区の中学校スポーツ大会他)補助金活用する。グローバル補助金は当クラブには国外の提携 RC する余裕がないため見合わせているが、他クラブ動向に注視し今後の課題としたい。

3.寄付金・募金目標

(会員数 35 名)

No	事業内容 (内訳)	金額 (ドル)
1	普通寄付 (ポリオ・プラスを含む)	6,300
2	ベネファクター (1名)	1,000
	合 計	7,300

(4)②

米山記念奨学会委員会

委員長 古川英希
副委員長 平田博之
委員 鈴木起一
菅原光雄

1 活動方針

地区ガバナー及び会長方針に則り、米山記念奨学会の事業内容及び仕組みなどについて会員への情報提供をはかり、寄付金を通じて米山記念奨学生に対して物心両面の支援を行う。今年度はマレーシアからの奨学生ムハマド ハニフ ビン ラムリさんの世話クラブとなっているので会員皆様のご協力をお願いします。

2 事業計画

- 1) 米山記念奨学会への寄付は地区方針に則り一人 25,000 円以上を目標にします。
- 2) 特別寄付者を募ります。
- 3) 例会等で米山奨学会の歴史、活動状況の勉強会を実施します。
- 4) 米山記念奨学生 ムハマド ハニフ ビン ラムリさんへの支援をお願いするとともに例会等クラブ行事に参加した際には積極的に会員の皆様にも交流を深めていただきたいと思います。

3 寄付金・募金目標

(会員数 35 名)

NO	事業内容	金額
1	普通寄付 (クラブ寄付)	175,000 円
2	特別寄付 (功労者)	700,000 円
	合計	875,000 円

4 2022-2023 年度米山奨学生及び世話クラブ

ムハマド ハニフ ビン ラムリ (男)

茨城大学工学部 修士課程 (電気電子システム工学)

世話クラブ (日立港 RC) カウンセラー (古川英希)

準世話クラブ (日立中央 RC) カウンセラー (深谷政幸)

21. 2021-22年度クラブ事業実績報告

(1) 会員組織委員会

(委員長) 山口憲生 (副委員長) 勝山起一 (委員) 平田伸一

2021-22年度 RI テーマ<奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために>と第2820地区新井和雄ガバナーのスローガン<地球の未来を想い、地域社会に貢献しよう>をふまえて佐藤会長のクラブ運営方針、①RI、地区目標に沿った奉仕活動、新たな環境問題への取り組み、②組織の強化活性化、③ロータリー賞獲得、④HP改訂、⑤新型コロナ感染防止対策に従った会合運営、を課題に、クラブとして活動しました。

しかし、昨年度同様、新型コロナ感染防止対策の制約で会員増強・ロータリー公共イメージ向上策は不十分に終わりました。来年度からの制限緩和を前提にしたロータリー活動・会員増強の再構築・発展を期する1年でした。ただし、この環境にあつてクラブの重大事業、鈴木稔ガバナー補佐のもと第1分区インターシティミーティングを「国境なき医師団」に学ぶことをテーマに実施したこと、クラブ創立45周年記念行事を開催できたことは、各実行委員会のリーダーシップと会員各位の協力の賜物と評価すべきです。

その他詳細は会員増強委員会、情報広報委員会の報告に委ねます。なお、情報広報委員会にはRIが要請している、ロータリーの「公共イメージ向上」の使命を担っていることを申し添えます。

(1) ① 会員増強委員会

(委員長) 勝山起一 (副委員長) 鈴木起一 (委員) 会員全員

2021年期首37名でスタートしました。今期6月30付けで吉成公一会員、三田寺清会員2名、塙宏之会員は交代のため退会予定になりました。

コロナ禍の中、新規会員の増強が進まず、結果3名の減少になりましたことを報告いたします。コロナ終息をもって次年度も会員全員一丸となって、再び40名の会員数に復活したいと思います。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

(1) ② 情報・広報委員会

(委員長) 平田伸一 (副委員長) 塙 宏之 (委員) 糸賀正俊

1. 新入会員研修

新入会員向けの研修会を予定しておりましたが、コロナ感染の影響で見送りとなってしまい、今年度は実施できませんでした。今年度対象となっていた会員の方には、是非来年度の研修に参加いただきロータリークラブについて知見を深めていただきたいと思います。

2. ホームページによる広報活動

週次で発行される会報をHP(会員専用コーナー)に掲載しておりますが、

活動内容の発信に関しては、イベントの中止が相次ぎ年2回の更新に止まりました。

来年度は本来の活動が実行されることを前提に、年間計画に沿って更新計画も立てるのが良いと

考えます。

3. 予算と実績

広報活動費として、HP 年間保守料、レンタルサーバ運用費、オンライン例会に伴う設備費用などで¥127,569 が支出となりました。

No	事業内容 (内訳)	予算	実績	偏差
1	若い入会歴会員研修	¥20,000	¥0	¥20,000
2	広報活動費	¥300,000	¥127,569	¥172,431
	合 計	¥320,000	¥127,569	¥192,431

(2) クラブ管理運営委員会

(委員長) 鋤柄純忠 (副委員長) 鈴木崇久 (委員) 今野紀仁

4つの委員会の活動について

出席会場委員会

新型コロナの影響で対面での例会が困難になり 9月8日からハイブリッドでの例会の模索を始め、9月16日からハイブリッド例会となった。現在も継続中であるが、この間の関係会員の献身的なご協力に感謝申し上げます。

親睦活動委員会

各種親睦活動の中止、夜間例会の中止など活動の機会がなくなり、本来の活躍の場が失われたことを心苦しく思います。コロナが収束し心置きなく活動ができることを願っています。

会報雑誌委員会

この混乱の中でも休まずに会報の発行を続けてこられたことに感謝申し上げます。編集後記など委員のご努力に敬意を表します。

プログラム委員会

新型コロナの影響でこれ前4回の例会が中止になりました。卓話等をお願いしていた皆様にはご迷惑をおかけしました。コロナ収束の際には改めてお願い申し上げますつもりです。

詳細は各委員会の報告に委ねます。

(2) ① 会場監督 (SAA)

(委員長) 鈴木崇久 (副委員長) 佐藤泰子 (委員) 木村昌永

1. 今年度は、新型コロナ感染症の影響で2021年7月～2022年6月間で4回の例会が中止となり、41回の例会となりました。例会会場の「美かの」さんを始め、会員皆様のご協力に感謝申し上げます。特に事務局の中野さんには進行表を準備していただきスムーズに進行できたことに感謝いたします。また、会場のズーム会議の設営について吉成会員と太田会員の多大なるご協力ありがとうございました。
2. 例会出席率は5月末現在98.33% (例会37回分) で、前年度98.21% (例会20回分) と出席率では同様となりました。今年度は4回中止の状況でしたので開催される例会への出席

の意識が高まったのかと思います。皆様におかれましては、ご多忙とは存じますが、会員全員が集まり顔を合わせる事が「楽しい例会」の原点だと思いますので、例会への出席率向上にご協力お願い致します。「美かの」さんの美味しいランチを食べて、情報交換や会員卓話、外部卓話など学ぶことも多く充実した時間ですので、毎回楽しみに出席していただきたいと思ひます。

3. にこにこボックスの募金は、目標 1,408,000 円に対し、1,241,216 円と予算比 88.15%で、目標達成できませんでした。あらためて皆様のご芳志に感謝いたします。
次年度も「楽しい例会」となるように会員の皆様のご協力をお願い致します。
4. 予算額 76,000 円
実績額 53,500 円

(2) ② 親睦活動委員会

(委員長) 今野紀仁 (副委員長) 五来美奈
(委員) 内山庄栄 笹尾 光 桑名智行

今年度の親睦活動実施状況を報告します。

- (1) 7/29 (木) 情報集会 中止
- (2) 9/30 (木) 情報集会 中止
- (3) 11/25 (木) 夜間例会 → 昼間の例会に変更
- (4) 11/ 日帰り家族親睦旅行 中止
- (5) 12/17 (木) クリスマス例会 → 夜間例会 (家族親睦会中止) 於: 美かの 19名参加
- (6) 1/13 (木) 新年例会 於: 玉の井 18名参加
- (7) 2/17 (木) 夜間例会 → 昼間の例会に変更
- (8) 4/7 (木) 夜間例会 → (観桜会・家族親睦会中止) 於: 美かの 19名参加
- (9) 5/21 (土) 一泊例会 中止
- (10) 6/23 (木) 最終例会 於: 美かの 25名参加

以上、新型コロナウイルス感染防止対策により親睦活動の多くが中止となりました。次年度は少しでも多くの活動ができることを期待しております。

(2) ③ プログラム委員会

(委員長) 鋤柄純忠 (副委員) 山口憲生 (委員) 小松弘二

例会実施状況

7月は順調にスタートできました。卓話も7月、8月5日までは順調に実施できました。

8月19日の出前卓話の例会から連続3回中止になりました。9月9日の例会からズームでの例会に挑戦し、以降ハイブリッド例会を実施しています。その間卓話をお願いしていた会員の不都合などが発生しプログラム変更を余儀なくされました。プログラムは生き物であり、臨機応変に対処しなければならないことを痛感させられた前半でした。しかし、皆様のご協力によりなんとか実行できています。後半もコロナ混乱が続き例会はハイブリッドで実施しました。

今年度の「環境と衛生を考える」テーマの卓話はやや消化不良の感があります。次年度以降もこれ

については継続していけたらと思います。「私とロータリー」は重く受け止める会員が多くみられました、以前の「私の一言」のように近況報告や今感じていることなど気楽に語れることも大切だと思います。しかし、新入会員の自己紹介の機会にはいい企画だと思います。

家族懇親例会、日帰り旅行はことごとく中止になり、残念な一年でした。次年度は実施できることを願っています。職場見学会は日帰り、分散開催になりましたが関係各位のご努力により東海第二原子力発電所の見学ができました。現代日本が抱えるエネルギー問題の最先端の現場を訪問できたことで今後の生き方を考えるいい機会になりました。

今年度はIMの当番クラブの重責を見事に果たすことが出来、また当クラブ創設45周年の行事も関係各位のご協力のより無事に開催できました。鈴木稔ガバナー補佐、佐藤会長はじめ皆さんのご努力に感謝申し上げます。

(2) ④ 会報・雑誌委員会

(委員長) 松橋好徳 (副委員長) 糸賀正俊
(委員) 五来美奈 神山靖基

今年度 RI テーマ「"SERVE TO CHANGE LIVES "奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」、地区スローガン「"Think Globally, Act Locally"地球の未来を想い 地域社会に貢献しましょう」を踏まえ、「クラブ会報」発行を通じてタイムリーな情報の記録・共有を行いました。また、会長方針を踏まえ、当委員会の活動を通じてクラブ活動の活性化に貢献できるように活動してまいりました。更に、「ロータリーの友」や「ガバナー月信」等の公式地域雑誌の内容について会員の関心を喚起すべく紹介に努めて参りました。

1. 会報発行

当クラブの諸活動を正確に記録するとともに、会員間の情報共有を通じたクラブ活性化を念頭におき、発行して参りました。年間全45号の会報発行を計画し、コロナ禍による例会中止の影響を受けながらも、予定通り第45号まで発行することが出来ました。会員および委員の皆様には原稿執筆及び編集に絶大なるご協力を賜り、深く感謝申し上げます。特に、中野事務局員には毎回の限られた時間内での紙面構成から完成・配布までご尽力頂きありがとうございます。また、今年度から委員になられた五来さん、神山さんの新鮮な編集後記が好評でした。

2. 公式地域雑誌の記事内容紹介

適時、「ロータリーの友」「ガバナー月信」等の公式地域雑誌の内容について会員の関心を喚起すべく、会報の中に『各国で実施された「環境にやさしい」11のプロジェクト(リサイクル)』紹介記事等を掲載し、会員間のロータリー情報の共有に努めました。

3. クラブ事業記事の広報

今年度の会報・雑誌委員会としての投稿実績はありません。
次年度も会報・雑誌委員会へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

(3) 奉仕プロジェクト

(委員長) 小泉浩一 (副委員長) 照沼明美

(委員) 根本成二 吉成公一 勝山起一

1. 活動方針

2021-2022年度のRIテーマ「奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために」に基づき、ロータリーの基本理念であります奉仕活動を効率よく、且つ充実したものとするべく、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、インターアクト、国際奉仕の各委員会が連携し、充実した活動が実践できるよう管理運営を務めます。

2. 事業報告

今年度も昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響にて相次ぐ例会中止、各委員会の活動自粛等により期首の事業計画がほぼ実行されないまま期末を迎える結果となったことは遺憾です。その中でハイブリッド例会が確率されたことは大きな成果であり、来期以降本来の充実した奉仕活動が展開されることに期待いたします。

3. 予算

本委員会は単独では予算を持たず、各委員会共通の会議費に包含します。

(3) ① 職業奉仕委員会

(委員長) 照沼明美 (副委員長) 三田寺清 (委員) 平田博之

1. 月初めの例会は「四つのテスト」を掲げて唱和し、奉仕の精神の一層の理解を深めました。
2. 2021年10月28日(木)、「地域ボランティア・優良従業員表彰」を行い、地域ボランティア表彰4名と優良従業員表彰4名の皆さんが受賞されました。
3. 職場見学会は、5月21日(土) 東海第二発電所を会員20名で視察しました。

(3) ② 社会奉仕委員会

(委員長) 根本成二 (副委員長) 松橋好徳 (委員) 古川英希

昨年度から続く、新型コロナウイルス感染拡大の中において、今年度は以下の事業について実施いたしました。

1. 『海岸美化プロジェクト』

2021年11月3日、日立市伊師浜海岸において、第1分区7クラブのホストクラブとして会員、インターアクター、米山奨学生等あわせて約30名が参加し、会場準備、駐車場案内、受付業務等の作業を行いました。当日は天候にも恵まれ、第1・第7分区あわせて300名以上の参加者がありました。

2. 『ひたち郷土かるた大会』協賛、参加

2022年1月8日に、ひたちさくらアリーナにて開催されました、『ひたち郷土かるた大会』に協賛金として、20,000円。及び当日、会場には会員4名が参加いたしました。

3. 自然災害義捐金

自然災害への義捐金として今年度は、『佐賀・長崎豪雨災害義捐金』を会員 1 名あたり 1,000 円とし、37,000 円（会員数 37 名）支援いたしました。

(3) ③ 青少年奉仕委員会

(委員長) 吉成公一 (副委員長) 神山靖基 (委員) 山口彰二

委員会の活動方針に則り、会員の皆様のご協力を得ながら活動してまいりました。

- 1) ひたち郷土かるた大会 (2022/1/8)
- 2) ローターアクト地区大会 (Zoom 参加) (2022/3/5)
- 3) 地区ライラセミナー (Zoom 参加) (2022/3/12)
- 4) 下記の行事が予定されておりましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、残念ながら中止および不参加といたしました。
 - ① 第 21 回 日立港 RC 杯中学校野球大会 (3 月予定)
 - ② 第 9 回 日立港 RC 杯中学校女子バスケットボール大会 (3 月予定)
 - ③ 第 6 回 風神杯小学生バレーボール大会 (11 月予定)
 - ④ 茨城キリスト教学園高校インターアクトクラブ支援 (9 月予定)
久慈浜海岸清掃

(3) ④ インターアクト委員会

(委員長) 勝山起一 (副委員長) 鈴木起一 (委員) 菅原光雄

インターアクト委員会の活動状況を報告します。

10 月 31 日 (日) 茨城県立水戸農業高等学校ホストの下、水農キャンパスを会場に開催されました。昨年来のコロナ禍にあって 8 月 22 日の当初予定を延期しての 2 年ぶりの開催となり、78 名のインターアクター、顧問の先生、ロータリアンが久しぶりに一堂に会し再開を喜び、交流を深めることができました。茨城キリスト教学園高校 8 名、水城高校 24 名、つくば東風高校 3 名、水戸農業高校 20 名に加え 7 月に誕生した茨城県立下館工業高校インターアクトクラブ (提唱：しもだて紫水ロータリークラブ) 23 名が初参加しました。講演の演題は「全ての若者が自分の人生を自分で選択できる社会に！」で、若者に大人気の三浦宗一郎氏による講演が行われました。午後も同じく振り返りの「思いを共有し、願う世界を実現するためのワークショップ」が行われ、グループに分かれて高校生同士、活発に意見交換を行いました。

創立 45 周年記念式典 4 月 23 日 (土) 新井顧問、インターアクトクラブ会長・副会長 2 名が式典に出席しました。

(3) ⑤ 国際奉仕委員会

(委員長) 古川英希 (副委員長) 平元淳治
(委員) 島田洋次 小松茂一

2021-22年度は年間を通じた、コロナ禍の中で以下の事業を実施いたしました。

1.第 2820 地区、海外支援プログラム『この指とまれ』の3つの事業に協賛。

(1) しもだて紫水 RC『ペンシルプロジェクト』

(2) 日立・下館 RC『ネパール子供たち就学支援』

以上2つのプロジェクトについては昨年に引続き協賛。

今年度は新たに、

(3) 友部 RC『マングローブの森・再生プロジェクトinフィリピン』

に協賛し、協賛金額はそれぞれの事業に、10,000円、合計30,000円。

2.日立国際交流協議会会費として5,000円。

今年度は、例年行われていた「国際交流ボランティアネットワークさくら」主催の『外国人の皆さんの日本語意見発表会』も中止となり、識字率向上支援は行いませんでした。

3.災害義捐金として、今年度はウクライナ支援を、会員1人当たり1,000円とし、37,000円(会員数37名)を支援寄付しました。

また、1月に行いましたIMが通常開催できず、リモート開催となり返却された登録料より、会員1人当たり2,000円、計74,000円(会員数37名)を『国境なき医師団』へ国際義捐金として国際奉仕委員会より寄付いたしました。

(4) ①ロータリー財団委員会

(委員長) 藤田 博 (副委員長) 島田 裕

(委員) 岩田秀邦 島田洋次

1.寄付実績

(1) 普通寄付金 37人分

150ドル(年次寄付130ドル、ポリオ寄付20ドル) ×37人= 5,550ドル

(2) 新ベネファクター 佐藤邦裕会員 1,000ドル

(3) 創立45周年記念事業(寄付金) 1,000ドル

7,550ドル

2.地区補助金実績

地区ロータリー奉仕デーとして2820地区全体で海岸清掃を行う、「2021茨城海岸美化プロジェクト」の補助金として52,000円が入金された。今年度は新型コロナウイルス対策で、野球、女子バスケットボール大会、小学生バレーボール大会が中止となった。購入済の賞品および参加賞などは次回大会に利用する予定。

3.財団部門表彰(2022.5月 地区大会での表彰)

RI表彰: 2020-21年度ロータリー賞(会長賞)

地区表彰(個人表彰敬称略)

・新ベネファクター(2021.1.1~2021.12.31) 佐藤邦裕

・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(2021.1.1~2021.12.31)

鈴木起一 (5) 岩田秀邦 (4)

・ポール・ハリス・フェロー (2021.1.1~2021.12.31)

佐藤邦裕、佐藤泰子・照沼明美

(4) ②ロータリー米山記念奨学会委員会

(委員長) 太田秀夫 (副委員長) 額賀儀秀

1. 活動方針

今年度は中国から茨城大学工学部への奨学生「馬 雯」(マブン) さんの世話クラブとして、準世話クラブの日立中央 RC、更に第 1 分区内世話クラブとの連携を図りつつ公私両面での支援を行い、ロータリー活動の理解を深める。

2. 事業報告 (主なイベント)

- (1) 4月10日: 2021年度米山記念奨学会オリエンテーション
(カウンセラー太田は Zoom で参加)
- (2) 7月4日: 太田が関わる写真展 (@日立シビックセンター) に呼んで風景写真を鑑賞、当日たまたまオリンピックの聖火リレーが同会場前を通過し、貴重な体験になったと思う。
- (3) 7月8日: 新年度を迎え日立港 RC の例会に出席、自己紹介のあとで会長より奨学金を手渡した。
- (4) 7月24日: 第1分区の鈴木ガバナー補佐の発案で第1分区内の奨学生4人、各カウンセラー、準世話クラブの委員長が一堂に会し、顔合わせとともに分区内の横連携強化で合意した。
- (5) 10月14日: 日立港 RC の例会に出席、マブンさんの卓話をいただいた。
- (6) 10月30日: 地区主催の日本文化体験研修 (笠間稲荷など) に参加。
- (7) 11月3日: 茨城海岸美化プロジェクトに参加、準備の手伝い担当。
- (8) 11月11日: 新井ガバナー公式訪問時の例会に参加、近況報告のあと、ガバナーより奨学金手渡し。
- (9) 1月29日: 第1分区インターシティーミーティングに Zoom で参加。
- (10) 3月の例会にて送別会を実施し記念品を授与した。その後第1分区内奨学生4人を対象に各カウンセラーを交えて日立オリジンパークにて見学会及び送別会を実施した。
- (11) マブンさんの今後の予定は、博士課程を継続し学位取得を目指す由。
- (12) 4月23日の当クラブ45周年記念式典に、次年度奨学生とともに参加頂いた。

3. 寄付金・募金現状実績

(会員 37名)

NO	事業内容	目標金額	中間実績
1	普通寄付 (37名)	185,000 円	185,000 円
2	特別寄付 (21名)	740,000 円	570,000 円
	合計	925,000 円	755,000 円

2021～22年度の例会・行事写真

外部卓話をお願いした方々



茨城県議会議員
下路健次郎様



社会保険労務士
渡辺眞佐美様



米山奨学生
馬 雫さん



おおみかアート
プロジェクト

新井和雄ガバナー公式訪問 : 2021年11月11日 於:美かの



ガバナー歓迎例会



クラブ協議会





第1 分区インターシティミーティング：2022年1月29日 於：ホテル天地閣



創立 45 周年記念式典： 2022 年 4 月 23 日 於：日立オリジンパーク



地区大会：2022年5月9日 於：つくば国際会議場



奉仕活動

地域ボランティア・優良従業員表彰：2021年10月28日 於：美かの



島根誠子 様



関 孝夫 様



菅野 寛 様



刘馬幸悦 様



小川政喜 様



阿部剛司 様



根本夏美 様



柴沼寿美玲 様



茨城海岸美化プロジェクト： 2021年11月3日 於：日立市 伊師浜海岸



職場見学会： 2022年5月21日 於：東海第二発電所



インターアクトクラブ活動 会長・副会長委嘱式



ひたち郷土かるた大会：2022年1月8日 於：池の川さくらアリーナ



第1分区米山奨学生見学会兼送別会
2022年3月13日(日)
於：日立オリジンパーク



子どもフードパントリーへの寄付品
2022年2月15日
於：日立市社会福祉協議会



会員親睦活動



観桜会 2022年4月7日：於 美かの



観桜会親睦ゴルフコンペ

感謝：退会



埴 宏之さん



三田寺清さん



吉成公一さん

佐藤邦裕直前会長と菅原光雄直前幹事に花束贈呈



2.2. RI 地区、または地方公共団体等よりの受賞、被表彰記録

1978-79年度	4.8	①会員増強優秀クラブ ②財団寄付優秀クラブ
	10.29	③青少年奉仕活動優秀クラブ ④75周年記念事業優秀クラブ（ロータリー創立75周年記念事業に関する3H運動の一環として、茨城キリスト教学園高校にインターアクトクラブを設立）
1980-81年度		①財団寄付優秀クラブ②米山記念奨学会寄付優秀クラブ ③米山功労クラブ
1982-83年度	9.17	①米山功労クラブ（1回目）
	4.24	②会員増強率優秀クラブ ③米山功労クラブ
1983-84年度	1.27	①米山功労クラブ（2回目）
	4.22	②会員増強率優秀クラブ ③出席優秀クラブ ④米山功労クラブ
1984-85年度	4.21	①会員増強率優秀クラブ
1986-87年度	10.17	①米山功労クラブ（3回目）
	4.5	②ポリオ・プラス寄付優秀クラブ ③インターアクト優秀教師（小杉俊子）
1987-88年度	4.10	①国際ロータリー会長賞 ②財団寄付率優秀クラブ
	8.21	③ポリオ・募金活動に対する表彰 ④会員増強優秀クラブ
1989-90年度	8.20	①自己評価優秀クラブとして表彰
	9.1	②日立市市制施行50周年で表彰
	12.8	③米山功労クラブ（4回目）
	4.22	④財団寄付優秀クラブ
1990-91年度	8.20	①会員増強優秀クラブ
	4.5	②米山功労クラブ
1991-92年度	12.12	①米山功労クラブ（5回目）
1992-93年度	1.25	①米山功労クラブ（6回目）
	4.30	②RI会長賞「奉仕の四部門、バランスの取れたプログラム実践」
	6.30	③出席率優秀クラブ
	6.30	④クラブ拡大、コ・ホストクラブ
1993-94年度	5.15	①米山功労クラブ
	6.30	②出席率優良クラブ
1994-95年度	8.20	①米山記念奨学会寄付額1,000万円達成クラブ
	8.27	②出席優秀クラブ ③米山奨学会寄付率優秀クラブ第8位
	3.8	④米山功労クラブ（7回目）（8回目）
1995-96年度	8.25	①出席優秀クラブ表彰
	5.26	②米山功労クラブ
1996-97年度	8.25	①出席優秀クラブ表彰
	3.10	②米山功労クラブ（9回目）

1997-98年度	7.22	①日立市市長 飯山 利雄殿 感謝状授与 (クラブ創立20周年記念事業として、東日本旅客鉄道(株) 殿大甕駅前「エスカレータ」1式 寄贈による)
	5.27	②米山功労クラブ (10回目)
1998-99年度	8.6	①ガバナー特別賞世界寺子屋運動優秀クラブ ②ガバナー特別賞 (創立20周年記念事業「エスカレータ」寄贈による)
	8.26	③日本飢餓対策機構殿感謝状授与 (支援金贈呈による)
	3.31	④感謝状授与 米山記念奨学会 (受入/カウンセラー)
99-2000年度	12.4	①出席率優良クラブ表彰
2000-01年度	9.30	①感謝状授与米山記念奨学会 (受入/カウンセラー)
2001-02年度	11.19	①米山功労クラブ (11回目)
2003-04年度	4.3	①出席率優秀クラブ表彰 ②インターアクト優秀教師 (小林茂樹教諭) ③日立市長 樫村 千秋殿 感謝状授与 (ロータリー100周年記念社会奉仕プロジェクト事業として、赤羽緑地「日立市自然観察ふれあい公園」に木製物置と案内看板等を寄贈による)
2004-05年度	8.23	①米山功労クラブ (12回目)
2005-06年度	4.9	①国際奉仕協力賞
	5.29	②バンコクスリウォン RC より放置自転車贈呈支援に感謝状
2006-07年度	7.10	①ダウタウンマニラ RC より奨学金支援証明書
	4.15	②ガバナー特別賞「インターアクトクラブと一体となった地域社会奉仕活動」
	4.15	③出席率優良クラブ表彰
	4.15	④R 財団 100%財団友の会クラブ
	4.15	⑤R 財団 毎年あなたも100ドルをクラブ
	4.15	⑥25年100%出席 宍戸吉継会員
	6.7	⑦RI 会長賞「会員純増と四大奉仕部門活動」
	6.15	⑧米山功労クラブ (13回目)
	6.16	⑨社会福祉法人 ひたち育成会より感謝状授与 (「みなみひまわり学園交流会」の継続的推進と創立30周年記念事業の「冷凍冷蔵庫」寄贈による)
2007-08年度	7.12	①米山功労クラブ (14回目) 推奨文受信
	7.29	②ダウタウンマニラ RC より奨学金支援証明書
	4.5	③出席率優秀クラブ ④R 財団 100%財団友の会クラブ ⑤R 財団 毎年あなたも100ドルをクラブ
	5.23	⑥茨城県保健福祉部長より感謝状授与「薬物乱用防止活動の功績」
	5.30	⑦RI 会長賞「会員純増と五大奉仕部門活動」 (賞状受信)

- 2008-09年度 11.11 ①米山功労クラブ (14 回目)
- 3.3 ②エドモンドサミット RC より感謝状「オクラホマクリスチャン大学
留学生招待に対して」
- 4.12 ③R 財団 100%財団の友の会クラブ
④R 財団 毎年あなたも 100 ドルをクラブ
- 5.30 ⑤RI 会長賞「会員純増と五大奉仕部門活動」 (賞状受信)
- 2009-10年度 9.1 ①日立市市制 70 周年記念感謝状「多年に亘る地域奉仕活動に対して」
- 4.11 ②R 財団 100%財団友の会クラブ
③R 財団 毎年あなたも 100 ドルをクラブ
④ポリオ撲滅 2 億ドルチャレンジへの財政的貢献に対して RI 会長よ
り感謝状
⑤RI 会長賞「会員純増と五大奉仕部門活動」 (賞状受信)
- 2010-11年度 4.10 ①R 財団 100% 財団友の会クラブ
②R 財団 毎年あなたも 100 ドルをクラブ
- 5.30 ③出席率優秀クラブ
- 6.3 ④RI 会長賞「会員純増と五大奉仕部門活動」 (賞状受信)
- 6.4 ⑤100%ポール・ハリス・フェロークラブ
- 6.30 ⑥米山記念奨学会 2 千万円達成クラブ
- 2011-12年度 4.7 ①R 財団 100%「財団の友」会員クラブ
②R 財団「毎年あなたも 100 ドルを」クラブ
③RI 会長賞
④会員純増率優秀クラブ(第 3 位)
⑤出席率優秀クラブ
- 2012-13年度 4.25 RI 第 2820 地区ロータリーの友委員から感謝状
クラブ「5 月号ロータリーアットワーク写真編 掲載」
小松弘二氏 4 月号ロータリー友愛広場
「友・柳壇に 60 句入選して」掲載
- 4.28 ①R 財団 100%「財団の友」会員クラブ
②R 財団「毎年あなたも 100 ドルを」クラブ
③国際奉仕功労賞
④出席率優秀クラブ
- 2013-14年度 4.5 ①R 財団 100%「財団の友」会員クラブ
②R 財団「毎年あなたも 100 ドルを」クラブ
- 2014-15年度 4.18 ①100%「財団の友」会員クラブ (クラブ全員が 100 \$ 以上)
②「EREY」クラブ (クラブ平均 100 \$ 以上で参加率 100%)
- 2015-16年度 11 ①米山功労クラブ (17 回目)
- 4.16 ②100%「財団の友」会員クラブ (クラブ全員が 100 \$ 以上)
③「EREY」クラブ (クラブ平均 100 \$ 以上で参加率 100%)
- 2016-17年度 11 ①米山功労クラブ (18 回目)
- 5.27 ②100%「財団の友」会員クラブ (クラブ全員が 100 \$ 以上)

- ③「EREY」クラブ（クラブ平均 100 \$ 以上で参加率 100%）
 - ④会員純増率優秀クラブ（5名）
 - ⑤米山記念奨学会個人平均寄付額 25,000 円以上達成クラブ(第7位)
- 2017・18年度 5.26
- ①100%「財団の友」会員クラブ（クラブ全員が 100 \$ 以上）
 - ②「EREY」クラブ（クラブ平均 100 \$ 以上で参加率 100%）
 - ③ 会員純増優秀クラブ 第1位（7名）
- 2018・19年度 12
- ① 米山功労クラブ（19回目）
- 4.20
- ②「財団の友」会員クラブ（クラブ全員が 100 \$ 以上）
 - ③「EREY」クラブ（クラブ平均 100 \$ 以上で参加率 100%）
 - ④ 2017-18 年度 RI 会長賞
- 2019・20年度 9.1
- ①日立市市制 80 周年記念感謝状「多年に亘る地域奉仕活動に対して」
 - ②「財団の友」会員クラブ（クラブ全員が 100 \$ 以上）
 - ③「EREY」クラブ（クラブ平均 100 \$ 以上で参加率 100%）
 - ④ 2018-19 年度 RI 会長賞（ゴールド）
- 2020・21年度 11
- ① 米山功労クラブ（20回目）
 - ②「財団の友」会員クラブ（クラブ全員が 100 \$ 以上）
 - ③「EREY」クラブ（クラブ平均 100 \$ 以上で参加率 100%）
- 3.1
- ④ 日立市役所より感謝状「回収マスクの寄贈」
- 5.23
- ⑤ 2019-20 年度 RI 会長賞（ゴールド）
- 2021・22年度 1
- ① 米山功労クラブ（21回目）
- 5.9
- ② 2020-21 年度ロータリー賞（会長賞）
 - ③ 米山記念奨学会個人平均寄付額 25,000 円以上達成クラブ(第4位)

クラブ戦略計画目標

クラブの発展的安定を図るために、この「クラブ戦略計画目標」を掲げ、クラブ会員全員が一致団結して、取り組んでいくものとする。

1. クラブビジョン

日立港ロータリークラブの最大の特徴は、青少年奉仕活動にあり、茨城キリスト教学園高等学校の「インターアクトクラブ」そして地域社会の大学生社会人からなる「ローターアクトクラブ」との交流、支援を通して地域の、そして日本の、ひいては世界に次世代を担う青少年の育成をクラブ命題とする。

またロータリーの中核的価値観、多様性、公平さ、インクルージョンを深く理解してすべての奉仕活動分野に取り組む。

2. 中期戦略計画期間

2021年7月1日～2024年6月30日 [3ヶ年計画]

3. 戦略計画優先項目

(1) クラブ組織の強化と安定

- ① 会員間の親睦と相互理解を深める。例会にて「私とロータリー」と題して、各会員の自己紹介と経歴等を発表してもらい、各会員の「人となり」を知ってもらう試みを継続する。
- ② 会員家族参加型の、旅行、イベント例会、その他の企画を立案実施する。(日帰り旅行、クリスマス例会、花火鑑賞会、観桜会)
- ③ ゴルフなど会員共通の趣味特技を生かし多くの会員が参加できるような親睦イベントを企画、立案する。

(2) 会員増強に関して

- ① 各年度純増を目指し、脱会防止に努める。また女性会員と若い会員の積極的増強を心がける。
- ② 会員増強委員会は全員参加の委員会であり、会員候補へのコンタクトは正攻法で、「ロータリークラブの意義、意味、楽しさ」を、時間をかけて説明する。
会員増強委員会は、できれば「3年委員会」が望ましい。
- ③ 3名の女性会員を軸にして、地域の女性会員候補を発掘する。また、地区で活躍している女性会員の講話や体験談を聴講する機会を設ける。

(3) 青少年奉仕委員会の充実と地域の青少年への支援

- ① 地域の規範となるような委員会の充実を「茨城キリスト教学園インターアクトクラブ」
- ② と「茨城県北ローターアクトクラブ」、の支援と交流を通して図っていく。地域の、更に

- は地域のインターアクトとローターアクトの合同奉仕活動やイベントを立案、企画実施。
- ③ 中学女子バスケットボール大会及び中学野球大会は、新型コロナウイルス感染終息を見据え、かつ学校事情を考慮し相談の上検討実施する。
 - ④ インターアクト部員の内部進学者（茨城キリスト教大学）や、茨城大学などへの地域に残る大学生のローターアクトへの移行を積極的に働きかける。
 - ⑤ 昨年度インターシティミーティングのホストクラブ更には創立45周年記念行事を会員全員で無事実行した経験や人脈を今後に生かす。

（4）追記事項

この戦略計画は3か年計画ではあるが、毎年年初の「クラブ協議会」において修正、見直しを図る。また、戦略計画のためのプロジェクトチームの編成は当年度の会長、幹事を中心に、その前年度と次年度の会長、幹事を核に組織するものとする。

2022年7月1日 改定

23. 付録（目次）

（定 款）

第1条	定 義	96
第2条	名 称	96
第3条	クラブの目的	96
第4条	クラブの所在地	96
第5条	目 的	96
第6条	五大奉仕部門	96
第7条	会 合	97
第8条	会員身分	98
第9条	クラブ会員の構成	98
第10条	出 席	98
第11条	理事および役員および委員会	100
第12条	入会金および会費	101
第13条	会員身分の存続	101
第14条	地域社会、国家および国際問題	103
第15条	ロータリーの雑誌	103
第16条	ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守	104
第17条	仲裁および調停	104
第18条	細 則	104
第19条	改 正	105

（細 則）

第1条	定 義	106
第2条	理事会	106
第3条	選挙と任期	106
第4条	役員の仕事	107
第5条	会 合	107
第6条	入会金と会費	107
第7条	採決の方法	108
第8条	委員会	108
第9条	財 務	109
第10条	会員選挙の方法	109
第11条	改正	110

（その他規定）

臨時会費・出席・慶弔見舞・表彰	111
-----------------	-----

改定履歴および注記：

1. 本クラブ定款・細則は、これまでの定款及び細則の規定に対し、2019年「手続要覧」標準ロータリークラブ定款および推奨ロータリークラブ細則最新版に基づく所要の変更を加え、2020年6月25日 本クラブ例会の審議を経てその原本として集大成したものである。
2. 以後この定款・細則の原本に対し、「手続要覧」の改定やクラブの運営方法の変更に伴い、改定の履歴を各規定の末尾に付記する。
3. なお、規定されていない事項及び解釈に質疑が生じた場合は、最新の「手続要覧」（推奨ロータリークラブ細則最新版を含む）を参照するものとし、各々の英文原本を正文とする。

日立港ロータリー・クラブ定款

第1条 定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の意味をもつものとする。

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 細則：本クラブの細則
3. 理事：本クラブの理事
4. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
5. RI：国際ロータリー

第2条 名称

本会は、日立港ロータリークラブとする。(国際ロータリー加盟会員)

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は、次の通りである。

- (a)「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
- (b)五大奉仕部門に基づいて成華あふれる奉仕プロジェクトを実施すること
- (c)会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること
- (d)ロータリー財団を支援すること
- (e)クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

第4条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りである。茨城県日立市を中心に会員が例会に出席できる範囲の地域とする。

第5条 目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある；

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機械としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実施すること；
- 第4 奉仕の理念に結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善と平和を推進すること。

第6条 五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実質的な規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

第7条 会合

第1節 例会

- (a) 日および時間。本クラブは、細則に定められた日および時間に、定期の会合を開くものとする。
- (b) 会合の方法。例会は、直接顔を合わせるか、電話で、オンラインで、またはオンラインの参加型の活動を通じて開催することができる。参加型の会合は、参加型の活動が掲載される日に開かれるとみなされるものとする。
- (c) 会合の変更。正当な理由がある場合、理事会は、例会を前回から次の例会の間のいずれかの日、定例日の他の時間、または他の場所に変更することができる。
- (d) 取消。例会日が以下にあたる場合、理事会は、例会を取りやめることができる。
 - (1) 祝日にあたる場合、またはその週に祝日が含まれる場合
 - (2) 会員の葬儀の場合
 - (3) 全地域社会にわたる流行病もしくは災害が発生した場合
 - (4) 地域社会での武力紛争がある場合理事会は、ここに明記されていない理由であっても、1年に4回まで例会を取りやめることができるが、3回を超えて続けて例会を取りやめてはならない。
- (d) 例外。細則には、本節に従わない規定を含めることができる。ただし、クラブは少なくとも月に2回、例会を行わなければならない。

第2節 年次総会。役員を選挙するため、現年度の収入と支出を含む中間報告および財務報告を発表するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されるものとする。

第3節 理事会の会合。理事会のすべての会合後60日以内に、書面による議事録を全会員が入手

できるようにすべきである。

第8条 会員身分

第1節 全般的資格条件。本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、事業、専門職務および地域社会で良い評判を受けており、地域社会および世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

第2節 種類。本クラブの会員の種類は、正会員および名誉会員の2種類とする。本条第6節に従って、クラブは他の会員の種類を設けることができる。これらの会員は正会員または名誉会員としてRIに報告される。

第3節 正会員。RI定款第5条第2節の資格条件を有する者は、クラブの正会員に選ぶことができる。

第4節 二重会員の禁止。いかなる会員も、同時に、

- (a)本クラブと、本クラブの衛星クラブ以外の別のクラブの所属することはできない、または
- (b)本クラブにおいて、名誉会員になることはできない。

第5節 名誉会員。本クラブは、理事会が決定した存続期間で名誉会員を選ぶことができる。名誉会員は以下の資格を満たすものとする。

- (a) 会費の納入を免除される
- (b) 投票権を持たない
- (c) クラブのいかなる役職にも就かない
- (d) 職業分類を保持しない、および
- (e) 本クラブのあらゆる会合に出席することができ、その他クラブのあらゆる特典を享受することができるが、他のクラブにおいてはいかなる権利または特典も持たないものとする。ただし、ロータリアンの来賓としてではなく訪問することはできる。

第6節 例外。細則には、第8条第2節および第4～6節に従わない規定を含めることができる。

第9条 クラブ会員の構成

第1節 一般規定。各会員は、その事業、専門職務、職業、または社会奉仕に従って分類されるものとする。職業分類は本人の会社、企業、団体の主要かつ一般世間が認めている事業活動を示すものか、本人の主要かつまた一般世間がそのように認めている事業または専門職務を示すものか、本人の社会奉仕活動の種類を示すものとする。理事会は、会員が役職、専門職務、または職業を変更する場合、会員の職業分類を修正することができる。

第2節 多様なクラブ会員基盤 本クラブの会員基盤は、年齢、性別および民族的多様性を含め、地域社会の事業、専門職務、職業および市民組織の多様性を表すものであるべきである。

第10条 出席

第1節 一般規定。各会員は本クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクト、行事およびその他の活動に参加するべきである。会員が、ある例会に出席したものとみなされるには、

- (a)その例会時間の少なくとも60パーセントに直接、電話で、またはオンラインで出席する。
- (b)会合出席中に不意にその場を去らなければならなくなり、その後退席が妥当であると示す十

分な理由をクラブ理事会に提示する。

(c) クラブのウェブサイトにて例会が記載されてから1週間以内に定例のオンラインの会合または参加型活動に参加する、または

(d) 次のような方法で同じ年度内に欠席をメイクアップする。

(1) 他のロータリークラブ、仮クラブ、または他のロータリークラブの衛星クラブのいずれかの例会に少なくとも60パーセントに出席すること。

(2) 他クラブまたは他クラブの衛星クラブの例会に出席の目的をもって定刻に会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。

(3) 理事会承認のクラブの奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席すること。

(4) 理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席すること。

(5) クラブのウェブサイトを通じて、オンラインの会合または参加型活動に参加すること。

(6) ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー親睦活動、あるいは仮ローターアクトクラブ、仮インターアクトクラブ、仮ロータリー地域社会共同隊、仮ロータリー親睦活動の例会に出席すること。

(7) RI国際大会、規定審議会、国際協議会、ロータリー研究会、RI理事会またはRI会長の承認を得て招集された会合、合同ゾーン大会、RI委員会会合、地区大会、地区研修・協議会、RI理事会の指示の下に開催された地区会合、ガバナーの指示の下に開催された地区委員会、または正式に公表されたクラブの都市連合会に出席すること。

第2節 遠方での勤務中の長期の欠席。 会員が長期にわたって遠方で業務に従事している場合、会員の所属クラブと転勤先の指定クラブが合意していれば、会員は、転勤先における指定クラブの例会への出席が所属クラブの出席の代わりとなる。

第3節 その他のロータリー活動による欠席。 欠席のメイクアップが必要とされないのは、会合のときに、会員が

(a) 第(1)(d)(7)節に挙げた会合の一つに出席するため、適切な直行日程による往復の途次にある場合。

(b) 役員またはRI委員会の委員、TRF管理委員として、ロータリーの職務に携わっている場合。

(c) ガバナーの特別代表として、新クラブ結成中、ロータリーの職務に携わっている場合。

(d) RIに雇用されている者が、ロータリーの職務に携わっている場合。

(e) メイクアップすることができないような僻遠の地で、地区、RI、またはTRFの提唱する奉仕プロジェクトに直接かつ積極的に従事している場合。または

(f) 理事会が正当に承認したロータリー職務に従事していて、例会に出席できない場合。

第4節 RI役員欠席。 会員が現役のRI役員または現役のRI役員の配偶者／パートナーである場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

第5節 出席規定の免除。 次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

(a) 理事会は、正当かつ十分な理由、条件、および状況によるものを承認する。このような出席規定の適用の免除は、最長12カ月間までとする。ただし、健康上の理由、子どもの誕生または養子縁組の後、または里親期間中に欠席となる場合は、理事会が当初の12カ月を

超えて延長することができる。

(b)一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が 85 年以上であり、少なくとも20年のロータリアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

第6節 出席の記録。本条第5節(a)の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会を欠席した場合、その会員と会員の欠席は、出席記録に含まれないものとする。本条第 4 節 または第 5 節 (b)の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれるものとする。

第7節 例外。細則は、第 10 条に従わない規定を含めることができる。

第 11 条 理事および役員および委員会

第 1 節 管理主体。本クラブの管理主体は、細則に規定される理事会である。

第 2 節 権限。理事会は全役員および全委員会に対して総括的管理権を持ち、正当な理由がある場合は、そのいずれをも罷免することができる。

第 3 節 理事会による最終決定。クラブのあらゆる事項に関して、理事会の決定は最終的なものであって、クラブに対して提訴する以外にはこれを覆す余地はない。しかしながら、理事会が会員身分の終結の決定をした場合、会員は第 13 条第 6 節の規定に従って、クラブに提訴するか、調停または仲裁に訴えることができる。理事会の決定を覆すための提訴は、理事会が指定した例会において、定足数の出席を得て、その出席会員の 3 分の 2 の投票を必要とする。そして、当該例会の少なくとも 5 日前に、幹事が当該提訴の予告を各会員に対して与えていなければならない。提訴に対するクラブの決定が最終決定である。

第 4 節 役員。クラブの役員は、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計とし、1 名または数名の副会長も役員に含めることができ、これら全員を理事会メンバーとする。また、会場監督もクラブ役員であるが、細則が定める場合、理事会のメンバーとすることができる。各役員と理事は、本クラブの瑕疵なき会員であるものとする。クラブ役員は定期的に衛星クラブの例会に出席するものとする。

第 5 節 役員選挙。

(a) 会長を除く役員の任期。各役員はクラブ細則の定めるところに従って選挙されるものとする。会長を除き、各役員は選挙された直後の 7 月 1 日に就任し、選挙された任期中または後任者が選挙されかつ適格となるまで在任する。

(b) 会長の任期。会長ノミニーは、細則の定めるところに従って、会長として就任する日の直前 18 カ月以上 2 年以内に選挙されるものとする。会長ノミニーは、会長として就任する前の年度の 7 月 1 日に、会長エレクトになる。会長は、7 月 1 日に就任し、1 年間、その職務に当たる。後任者が選挙されない場合、現会長の任期は最長 1 年間延長される。

(c) 会長の資格要件。クラブ会長の候補者は、ガバナーが 1 年未満であってもこの要件を満たしていると判断しない限り、指名に先立つ少なくとも 1 年間、本クラブの会員でなければならない。会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会に出席するものとする。免除された場合は、会長エレクトがクラブから代理の者を派遣するものとする。会長エレクトが、ガバナーエレクトからの免除

を受けずに、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会に出席しない場合、あるいは、免除されてもクラブの代理をこれらの会合に派遣しなかった場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任しないものとする。その場合、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会、もしくはガバナーエレクトが十分であるとみなした研修に出席した後任者が選挙されるまで、現会長が継続してクラブ会長を務めるものとする。

第6節 委員会。本クラブは次の委員会を有すべきである。

- (a) クラブ管理運営
- (b) 会員増強
- (c) 公共イメージ
- (d) ロータリー財団
- (e) 奉仕プロジェクト

理事会または会長は、必要に応じて追加の委員会を任命できる。

第12条 入会金および会費 すべての会員は、細則の定める年会費を納入するものとする。

第13条 会員身分の存続

第1節 期間。会員身分は、以下に定めるところによって終結しない限り、本クラブの存する間存続するものとする。

第2節 自動的終結。

(a) **例外。**会員が、会員資格条件に欠けるようになったとき、会員身分は自動的に終結するものとする。ただし、会員が本クラブの所在地域外もしくはその周辺地域外に移転するが、引き続きクラブ会員のすべての条件を満たしている場合、理事会は

- (1) 会員が本クラブに留まることを許可する。または、
- (2) 新しい地域社会にあるロータリークラブを訪問して知り合いになってもらうために1年以内の期間に限って、出席義務規定の特別免除を与えることができる。

(b) **再入会。**瑕疵なき会員の会員身分が本節(a)項の規定によって終結した場合、その人物は同じ職業分類または別の事業、専門職務、職業、社会奉仕、その他の職業分類の下に、再度新たに入会申込をすることができる。

(c) **名誉会員の会員身分の終結。**名誉会員の会員身分は、延長されない限り、理事会が決定した期間の終了をもって自動的に終結する。理事会はいつでも名誉会員身分を取り消すことができる。

第3節 終結—会費不払。

(a) **手続。**期日後30日以内に会費を納入しない会員に対しては、幹事が、書面をもって催告するものとする。催告後10日以内に会費が納入されなければ、理事会はその裁量によって会員身分を終結することができる。

(b) **復帰。**理事会は、元会員が要請し、クラブに対するすべての負債を支払った場合、元会員を会員身分に復帰させることができる。

第4節 終結—欠席。

(a) **出席率。**会員は、

- (1) メークアップを含むクラブ例会の出席率が少なくとも50パーセントに達しているか、

年度の各半期間にクラブのプロジェクト、その他の行事や活動に少なくとも 12 時間参加しているか、または、バランスの取れた割合でその両方を満たしていなければならない。および

(2) 年度の各半期間に、本クラブの例会総数のうち少なくとも 30 パーセントに出席、またはクラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に参加しなければならない (RI 理事会によって定義されたガバナー補佐は、この義務を免除されるものとする)。規定通り出席できない会員は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、会員身分を終結されることがある。

(b) **連続欠席。**理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、または第 10 条第 4 節もしくは第 5 節に従う場合を除き、連続 4 回例会に出席せず、またメイクアップもしていない場合、その欠席がクラブ会員身分の終結を要請していると考えられることができる。理事会が会員に通知した後、理事会は、過半数によって、会員の会員身分を終結することができる。

(c) **例外。**細則は、第 13 条第 4 節に従わない規定を含めることができる。

第 5 節 終結。その他の理由

(a) **正当な理由。**理事会は、いずれの会員も、クラブの会員としての資格条件に欠けるようになった場合、もしくは他に十分と認められる根拠があれば、特にその目的のために招集された理事会の会合において、出席し投票した全理事の 3 分の 2 以上の賛成投票によって、その会員身分を終結することができる。本会合の指針となる原則は、第 8 条の第 1 節、「四つのテスト」、およびロータリアンの高い倫理基準とする。

(b) **通知。**理事会が本節(a)項の下に決定する前に、当該会員は、少なくとも 10 日間の予告を書面によって与えられ、理事会に対して書面にて回答する機会を与えられるものとする。かかる予告の通達は、配達証明便または書留郵便によって、分かっている最新の宛先に送付されるものとする。会員は、理事会に出頭して、自分の立場を釈明する権利を持つ。

第 6 節 会員身分の終結に提訴、調停または仲裁を求める権利

(a) **通知。**幹事は、理事会決定後 7 日以内に、その理事会の会員身分を終結または保留させる決定を、書面で会員に通知するものとする。その会員は通告後 14 日以内に、幹事に対する書面をもって、クラブに提訴するか、または調停もしくは仲裁に訴えるかを通告することができる。調停または仲裁の手続は第 17 条に規定されている。

(b) **提訴。**提訴する場合は、提訴を通告する書面を受理してから 21 日以内に行われるクラブの例会において、当該聴聞を行うために、理事会はその日取りを決定するものとする。例会およびその例会で行う特別案件について、少なくとも 5 日間の予告が、書面をもって、全会員宛に与えられるものとする。提訴が聴聞される場合には、会員のみが出席するものとする。クラブの決定が最終決定であり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、仲裁を要求することはできない。

第 7 節 理事会による最終決定。もしクラブに対する提訴も行われず、仲裁も要求されなかった場合、理事会の決定は最終決定となるものとする。

第 8 節 退会。会員の本クラブからの退会の申出は会長または幹事宛に書面をもって行い、理事会が受理するものとする。ただし、当該会員が本クラブに負債がある場合を除く。

第 9 節 資産関与権の喪失。いかなる理由にせよ、本クラブの会員身分を終結された者は、本ク

クラブに入会した時点で地元の法律の下でその会員が何らかの権利を得ていた場合、本クラブのいかなる資金またはその他の財産に対しても、あらゆる関与権を喪失するものとする。

第10節 一時保留。 本定款のいかなる規定にもかかわらず、理事会の見解において、

- (a) 会員が、本定款に従うことを拒否または怠った、あるいは会員としてふさわしくない振舞い、またはクラブに害をもたらすような振舞いをしたという信憑性のある告発がある場合、および、
- (b) これらの告発が立証された場合、当該会員の会員身分を終結するのに正当な理由となる場合、および、
- (c) 当該会員の会員身分に関していかなる措置も取るべきではなく、その結果を待つ間、または理事会が適切と考える措置が最初に取りられるべきである場合、および、
- (d) 当該会員の会員身分に対する票決を取ることなく、当該会員の会員身分を一時保留とし、当該会員が例会やその他のクラブの活動への出席や、いかなる役職や任務からも除外することがクラブの最善の利益となる場合、

理事会は、その 3 分の 2 以上の賛成票によって、理事会の決定する妥当な期間（ただし最大 90 日間）と理事会が定めたその他の条件に従い、会員の会員身分を一時保留とすることができる。一時保留とされた会員は、本条第 6 節に定められる通り、一時保留について提訴する、または調停や仲裁を求めることができる。一時保留期間中、当該会員は出席要件を免除されるものとする。理事会は、一時保留期間が終了する前に、一時保留となっているロータリアンの会員身分を終結する手続きを取るか、通常の会員身分に復帰させなければならない。

第14条 地域社会、国家、および国際問題

第1節 適切な主題。 地域社会、国家および世界の福祉にかかわる公共問題は、クラブ会合における公正かつ理解を深める討議の対象として適切な主題である。しかしながら、クラブは、いかなる係争中の公共問題についても意見を表明しないものとする。

第2節 支持の禁止。 本クラブは、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦しないものとする。またいかなるクラブ会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議しないものとする。

第3節 政治的主題の禁止。

(a) 決議および見解。本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、決議ないし見解を採択したり配布したりしないものとする。またこれに関して行動を起こさないものとする。

(b) 嘆願。本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願しないものとする。また書状、演説、提案を配布しないものとする。

第4節 ロータリーの発祥を記念して。 ロータリーの創立記念日、2月23日の週は、世界理解と平和週間である。この1週間、本クラブはロータリアンの奉仕を祝い、これまでの業績を振り返り、地域社会と世界中で平和、理解、親善のためのプログラムに重点を置く。

第15条 ロータリーの雑誌

第1節 購読義務。 本クラブが RI 理事会によって免除されていない限り、各会員は、機関雑誌

を購読するものとする。同じ住所に住む二名のロータリアンは、機関雑誌を合同で購読することができる。購読は本クラブの会員となっている限り継続し、購読料は理事会が決定した人頭分担金の支払日に支払われるものとする。

第2節 購読料。購読料は、クラブが各会員から事前に徴収し、RI または RI 理事会が決定した通り、購読する地域雑誌の事務所に送金するものとする。

第16条 ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守

会員は、会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示されたロータリーの原則を受諾し、クラブ定款・細則を順守し、これに拘束されることを受諾する。これらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる。各会員は、クラブ定款・細則の文書を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする。

第17条 仲裁および調停

第1節 意見の相反。現会員または元会員と本クラブ、クラブ役員、または理事会との間の意見の食い違いは、理事会の決定を除き、論争当事者のいずれかが幹事に要請し、調停または仲裁によって解決を図るものとする。

第2節 調停または仲裁の期限。要請を受理してから 21 日以内に、理事会は論争当事者と協議して、調停または仲裁の日取りを決定するものとする。

第3節 調停。調停の手続きは、

- (a) 国もしくは州に対し管轄権を有する関係当局によって認められたもの、または
- (b) 代替の争議の解決方法を含む専門知識に定評のある優れた専門職団体によって推薦されたもの、または
- (c) RI 理事会もしくは TRF 管理委員会が定めた指針文書において勧められるものとする。ロータリアンのみが調停人となることができる。クラブは、適切な調停技能と経験を有する調停人を任命するようガバナーもしくはガバナーの代理人に依頼することができる。
- (d) 調停の結果。調停後に論争当事者が合意に達した結果もしくは決定は、記録されるものとし、各当事者、調停人、および理事会に記録を 1 部ずつ提出するものとする。クラブへの情報提供のために、当事者が承諾できる要約文を作成するものとする。論争当事者の一者が調停内容を十分に履行しなかった場合、いずれの論争当事者も会長または幹事を通じて、さらに調停を要請することができる。
- (e) 調停の失敗。調停を要求したが、調停が失敗した場合、論争当事者は本条の第 1 節に定める仲裁に訴えることができる。

第4節 仲裁。仲裁が要求された場合、両論争当事者はそれぞれ 1 名のロータリアンを仲裁人として指定し、両仲裁人は 1 名のロータリアンを裁定人として指定するものとする。

第5節 仲裁人または裁定人の決定。仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終であって、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

第18条 細則

本クラブは、RI 定款・細則、RI によって管理上の地域単位が認められている場合には、そ

の事務規則、および本定款と合致する細則を採用するものとし、細則は、本クラブの管理のために、さらに追加規定を設けるものとする。細則は、その規定に従い、改正することができる。

第19条 改正

第1節 改正の方法。本条第2節に規定されている場合を除き、本定款は、規定審議会における投票者の過半数の賛成票によってのみ改正できる。

第2節 第2条と第4条の改正。第2条（名称）および第4条（クラブの所在地域）は、定足数を満たした数の会員が出席したクラブの例会においていつでも、全投票会員の最低3分の2の賛成投票によって、改正することができる。改正案の通告は、その例会の少なくとも21日前に、各会員およびガバナーに郵送されるものとする。改正は、RI理事会に提出するものとし、承認された時に初めてその改正は効力を発する。ガバナーは、提出された改正案に関してRI理事会に意見を提出することができる。

日立港ロータリー・クラブ細則

第1条 定義

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 理事：本クラブの理事
3. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
4. 定足数：投票時に出席していなければならない会員の最低人数。クラブの決定の場合
は本クラブ会員総数の3分の1、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数。
5. RI：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる12カ月間

第2条 理事会

本クラブの管理主体は、理事会とする。理事会は、少なくとも会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計および会場監督並びに、本細則第3条第1節に基づいて選出される8名以下の理事により構成される。

第3条 選挙と任期

第1節 選挙の1カ月前の例会に、会員は、会長、幹事、会計および空席になっている8名以下の理事の候補者を立てる。指名委員会または会員のいずれか一方または双方が、候補者を立てることができる。

第2節 各役職において、過半数の票を獲得した候補者が当選したものと宣言される。

第3節 役員または理事会メンバーが辞任した場合、残りの理事会メンバーによって後任者が任命される。

第4節 役員エレクトまたは理事エレクトが辞任した場合、残りの次期理事会メンバーによって後任者が任命される。

第5節 指名委員会。本クラブに指名委員会を設置する。

- (a) 議長は現会長が務める。
- (b) 委員の構成は現会長を含むパスト会長とする。
- (c) 年次総会において選挙される、会長及び理事、役員候補者を推薦指名することを任務とする。
- (d) 候補者の選出は11月末日までに完了するものとする。

第6節 各役職の任期は以下の通りである。

会長：1年

会計：1年

幹事：1年

会場監督：1年

理事：1年

第4条 役員の任務

- 第1節 会長は、クラブの会合および理事会の会合において議長を務める。
- 第2節 直前会長は、クラブの理事を務める。
- 第3節 会長エレクトは、会長就任に向けて準備し、理事を務める。
- 第4節 理事は、クラブの会合と理事会の会合に出席する。
- 第5節 幹事は、クラブの会員と出席について記録をつける。
- 第6節 会計は、すべての資金を管理し、年次財務報告を行う。
- 第7節 会場監督は、クラブの会合の秩序を維持する。

第5条 会合

- 第1節 本クラブの年次総会を12月31日までに開催し、次年度の役員と理事の選挙を行う。
- 第2節 本クラブの例会は木曜日12時30分に開催する。例会に関するあらゆる変更または例会の取消はクラブの会員全員にしかるべく通告される。
- 第3節 理事会の会合は毎月開催される。理事会の臨時会合は、会長または2名の理事の要請により招集され、開催にあたっては然るべき通知を行う。

第6条 入会金と会費

- 第1節 本クラブの入会金は10,000円とする。
- 第2節 今クラブの会費は年額190,000円とする。毎年2回7月1日および1月1日に納入すべきものとする。ただし、申請により四半期ごと年4回に分けて納入することを認めるものとする。クラブ年会費には、RI人頭分担金、機関雑誌の購読料、地区賦課金、クラブ会費、ロータリーまたは地区によるその他の賦課金が含まれる。
- 第3節 パスト・サービス会員（現職から引退はしたが、RI定款第5条第2節下にロータリー会員の資格を備えており、クラブへの入会を許可された者。退職・継続会員）の年会費は、140,000円とし、会員身分の終結まで本措置を継続するものとする。納入については前2節に準ずるものとする。

年度途中の入会の場合は、入会月以降の当該年度末までの年会費は月割計算で徴収する。
- 第4節 臨時会費等については、別に定める基準により納入すべきものとする。
- 第5節 社会環境の急激な変化、自然災害の発生等を原因として、会費の全額納入が困難な状況の会員について、守秘義務を負う審議委員会（例えば、会計、会長、幹事、会長エレクト、会計監査からなる委員会）を設け、その承認をもって当該会員の会費の一部を免除することができる。ただしこの場合、RI拠出金、地区分担金等会員本人が個人として義務的及び債務的に負担すべきものは除く。

なお、当該会員が後日、免除金額の一部または全額を納入することを妨げない。
- 第6節（休会会員）会員からの申し出により、当クラブの会員の身分を確保しつつ、活動を休止または軽減したい旨申し出があった場合、次の通り、理事会の承認をもってこの申し出を受理するものとする。
 - (a) 第5節に掲げる事由に準ずる、社会的、健康上等の事情が認められ、かつ同節ただし書きに規定する会費の納入をもって活動を休止する者。

(b) 会員資格要件を有しながらも、当該会員の申し出により全クラブ活動を休止し、RI等への登録は廃止し、すべての会員権利義務（すでに発生したクラブへの負債を除く）は無きものとし、後日正会員に復帰する旨も同時に申し出た者。

なお(a)項の者は、例会出席義務が免除される。ただしメーキャップ料を納入して出席することを妨げない。また(b)項の者は復帰時に入会金の納入は免除される。

第7節 前第5節、第6節の規定は、あくまで例外規定であって濫用してはならない。

第7条 採決の方法

本クラブの議事は、口頭または挙手により採決を行う。ただし、役員と理事の選挙はその例外となり、投票により行われる。理事会は、特定の決議を、投票で採決するよう決定することができる。

第8条 委員会

第1節 本クラブの各委員会は、定款第11条第6節に挙げられた委員会から成る。一貫性を保持するため、実行可能であれば、委員会委員は同じ委員会に3年間留任されるべきである。常設委員会の任務は次の通りである。

●会員組織委員会

この委員会は、会員の勧誘と維持に関する包括的な計画を立て、実施する会員増強委員会と会員にロータリー情報の浸透を図り、かつ一般の人々にロータリーについての情報を提供し公共イメージ向上を図る情報・広報委員会で構成する。

●クラブ管理運営委員会

この委員会は、クラブの効果的な運営に関連する活動を実施するものであり、会場監督、親睦活動、プログラム、会報・雑誌の各委員会をもって構成する。但し、会長が必要と認めるときは理事会の承認の下、委員会の構成を変更することができる。

●奉仕プロジェクト委員会

この委員会は、地元地域社会および他国の地域社会におけるニーズに応える教育的、人道的および職業的プロジェクトを企画し、実施するものであり、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、インターアクト、国際奉仕の各委員会で構成する。前項の但し書きはこれを準用する。

●ロータリー財団・米山記念奨学会委員会

この委員会は、資金的寄付とプログラムへの参加を通じてロータリー財団および米山記念奨学会を支援する計画を立て、実施するものである。

●その他

必要に応じて特別委員会を設けることができる。

第2節 会長は、すべての委員会の職権上の委員となる。

その資格において委員会に付随するあらゆる特典をもつものとする。

第3節 それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任を持ち、委員会の仕事を監督、調整し、委員会の全活動について理事会に報告する。

第9条 財務

第1節 各会計年度の開始に先立ち、理事会は年次収支予算を作成する。

第2節 会計は理事会によって指定された一つまたは複数の金融機関にクラブ資金を預金する。クラブ資金はクラブ運営用と奉仕プロジェクト用の2つの口座に分けて預金する。

第3節 勘定書は、会計もしくは権限を持つ役員によって支払われ、他の2名の役員または理事により承認される。

第4節 有資格者が、すべての財務処理について徹底した年次検査を行う。

第5節 クラブの年次財務報告がクラブ会員に配布される。現年度と前年度の収支を記載した中間報告が、年次会合において発表される。

第6節 会計年度は7月1日より6月30日までである。

第10条 会員選挙の方法

第1節 会員が、入会候補者を、書面をもって、本クラブ幹事を通じ、理事会および会員増強委員会に推薦する。または他クラブが、そのクラブから移転する会員もしくはそのクラブの元会員を推薦する。

第2節 理事会は、30日以内にこの候補者の入会を承認または拒否し、これを、クラブ幹事を通して、その候補者を推薦した会員にその決定を通知する。

第3節 理事会が入会を承認した場合、その候補者は、クラブに入会するよう招かれる。

第4節 被推薦者についての発表後7日以内に、理事会がクラブ会員（名誉会員を除く）の誰からも、推薦に対し、理由を付記した書面による異議の申し立てを受理しなかった場合は、その人は、名誉会員でないなら、本細則に定める入会金を納めることにより、会員に選ばれたものとみなされる。理事会に対し異議の申し立てがあった場合は、理事会は、次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。異議の申し立てがあったにもかかわらず、入会が承認された場合は、被推薦者は、名誉会員でないなら、所定の入会金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

第5節 クラブは、クラブ定款に従い理事会により推薦された名誉会員を選ぶことができる。

第11条 改正

本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の21日前に各会員に書面による通知を行うこと、投票の定足数を満たす会員が出席していること、全票の3分の2が変更を支持することが義務づけられる。本細則への変更は、標準ロータリークラブ定款、RI定款、RI細則ロータリー章典と矛盾してはならない。

なお、前項の書面による通知は事務局からの電子メールの添付書類をもって代えることができる。

付記

本クラブ定款・細則の改定履歴

制定	1977年5月26日	2015年10月1日
改定歴	1983年3月17日	2017年7月6日
	1983年8月4日	2018年6月28日

1989年12月28日	2018年12月13日
1996年6月30日	2019年12月5日
1998年6月30日	2020年6月25日
1999年3月30日	2022年7月7日
1999年5月20日	
2002年8月29日	
2006年7月20日	
2008年6月26日	
2011年4月1日	
2012年4月26日	
2013年6月6日	
2013年9月5日	
2014年9月18日	

臨時会費等規定

第1条 目的

本規定はクラブ細則第6条第4節「臨時会費等」について定める。

第2条 区分

臨時会費等の区分は次の通りとする。

- (a) 臨時会費
- (b) 特別会費
- (c) にこにこBOX寄付金
- (d) R財団寄付金（ロータリー財団への寄付金）

第3条 臨時会費

- (1) 臨時会費は5周年ごとに行われるクラブ周年記念事業に弁ずることを目的に、年額20,000円を納入する。
- (2) 前項で積み立てた金額が、次回の周年行事の見込み額を踏まえて十分資金的に充足している場合は、理事会の承認を得て当該臨時会費を年会費に充当することができる。

第4条 特別会費

特別会費の種類および金額は次の通りとし、本規定の定めるところにより納入するものとする。

- (a) 入会時預り金
特別会費資金の原資として、入会時に入会時預り金30,000円を納入する。
- (b) 地区・分区からの寄付金要請に関するもの
RIおよび地区よりの寄付金要請に対し、理事会が承認したものについて納入する。
- (c) クラブ内に関するもの
 - (1) ガバナー公式訪問懇親会、納涼花火鑑賞会、クリスマスパーティー、観桜会の親睦行事、家族旅行会については個人負担金として納入する。この場合精算方法は次による。
精算方法
参加者は70%、申し込み欠席者は50%、不参加者は30%の比率にて按分負担する。家族の大人は会員と同じとし、未成年者は料理代のみとする。但し、ガバナー公式訪問懇親会のガバナー及び随行者の費用は、参加者として計算してクラブ運営費で負担する。
 - (2) 分区の合同新年会、情報集会、その他委員会での懇親会についての個人負担金として納入する。精算は参加者で按分するものとする。
 - (3) 各会員がクラブ会員としての活動のために要する費用で、各会員から徴収すべきものとして理事会で決定したもの。
- (d) 退会時の入会時預り金との清算
退会までの未納特別会費の総額を入会時預り金の30,000円で清算し、不足

分を納入するか、または余剰金の返還を受ける。但し、会員企業が継続で交代者の場合は、前任者預り金を承継し未納特別会費は前任者分として請求する。

第5条 にこにこBOX寄付金

奉仕活動資金の浄財として年額28,000円を納入する。但し、結婚・誕生祝品に対するもの、および会員、家族、事業所等の慶事についての自由意志での善意のにこにこBOXについては例会場にてBOX箱に納めるものとする。

第6条 R財団寄付金

(1) RI、地区目標の達成および「100%財団の友クラブ」受賞を目的として、国際ロータリーの努力を支援する「ロータリー財団」への個人寄付金として、年額150ドルおよびポリオ・プラス30ドルの合計180ドルを納入する。ただし、年額100ドルの寄付について次に掲げる者は当該各号に定めるところによる。

(a) 年度後半期入会者

入会月に100ドルを納入する。

(b) 会員企業が継続での交代入会者

年度末である6月迄に150ドルを納入する。

(2) 前項の為替レートは、ロータリー財団より指定の「ロータリーレート」とし、できるだけ為替差額の発生を防止する処置をとるものとする。

(3) 前記の金額は、理事会の承認を得て、当該年度寄付の地区目標に変更することができる。

第7条 納入方法

臨時会費等は、特に定めた場合を除き、年会費と同じく半年ごとに納入するものとし、毎年2回7月および1月に納入すべきものとする。但し、申請により四半期ごと年4回に分けて納入することを認めるものとする。

第8条 その他

上記以外の臨時会費等については、理事会で決定する。

付 則

この規定の2016年7月1日改正の施行前に発生した特別会費についてはなお従前の例による。

付記

本規定の改定履歴

制 定	1977年 5月 26日	1998年 6月 30日	2010年 7月 1日
改定暦	1983年 3月 17日	1999年 3月 30日	2016年 7月 1日
	1983年 8月 4日	1999年 5月 20日	2022年 7月 7日
	1989年 12月 28日	2002年 8月 29日	
	1996年 6月 30日	2006年 7月 20日	

出席規定

第1条 目的

本規定は会員の出席率を向上し、会員が例会やクラブの奉仕活動に参加する機会を高めることを目的に定める。

第2条 基本規定

出席における基本規定はクラブ定款第9条に則るものとする。

第3条 会員の出席カウント

上記第2条以外、会員の出席カウントは次の場合に行なうものとする。

(a) 各種会議・会合

- ① 各委員会開催会議（幹事への事前・事後報告要）
- ② 情報集会
- ③ パスト会長会議
- ④ ゴルフ同好会行事
- ⑤ その他

(b) ガバナー公式訪問

「例会」と「クラブ協議会」の両方に出席した場合は2カウントとする。

(c) インターアクト研修旅行

会員随行は、往復の日程数を1日/1カウントとする。

(d) その他、幹事が承認した事項

第4条 会員家族

家族懇親会等の行事にロータリアンの配偶者と子供たちの家族が出席した場合は1人ひとり1カウントする。

第5条 メークアップ報告および出席記録

会員のメークアップ報告および出席記録については下記の通りとする。

(a) 個人でのメークアップ

個人で、他クラブの例会に出席した場合は、クラブ名、日時を事務局に届ける。

(b) 地区・分区での会議・行事への出席

地区、分区での会議・奉仕活動・行事等に参加した場合は、5日以内に事務局まで、電話又はメール等にて出欠の報告を行なうこととする。但し、地区大会やIM等大勢での参加の場合は幹事が出席記録をとる。

(c) 本クラブ内、委員会活動への出席

各委員長が事前に幹事に活動内容を連絡するとともに、必要に応じて理事会

あるいは会員宛の通知書類を作成する。また、活動終了後は、会議議事録または行事報告書を作成し、その中に出席者を明記し幹事に提出する。情報集会は会場監督委員長、家族懇親会は親睦活動委員長とする。

第6条 その他

上記以外の出席に関するものについては理事会で決定する。

付記

本規定の改定履歴

制 定 2003年 8月 7日

慶弔・見舞規定

第1条 目的

本規定は会員の親睦と相互扶助を目的として定める。

第2条 結婚

会員が結婚したとき次の祝金品を贈る。

- (a) 祝金 10,000円
- (b) 記念品 10,000円

第3条 病気

会員および次の家族が病気で1カ月以上入院したときは次の見舞金品を贈る。

- (a) 本人 10,000円の見舞金および5,000円相当の品
- (b) 配偶者 10,000円の見舞金および5,000円相当の品
- (c) 一親等の血族 5,000円の見舞金および3,000円相当の品

第4条 死亡

会員および次の家族が死亡したときは次の弔慰金品を贈る。

- (a) 本人 30,000円の香典および生花1基
- (b) 配偶者 20,000円の香典および生花1基
- (c) 一親等の血族 10,000円の香典および生花1基
- (d) 在籍10年以上の退会者、若しくは、会長、幹事歴任者 生花1基

第5条 災害

会員の居宅、事業所が火災、風水害等によって著しく被害を被ったとき次の見舞金品を贈る。

- (a) 重大災害 20,000円の見舞金および5,000円相当の品
- (b) 普通災害 10,000円の見舞金および3,000円相当の品

第6条 贈呈

各条項の贈呈は、会長が出向いて行なう。但し、日立市以外の入院、葬儀については会員の自宅に伺う。

第7条 通知

会員への訃報通知は、本人・配偶者・本人の父母及び扶養中の子女・配偶者の父母を対象とし、幹事は全会員にファックス、メール等のツールをもって通知する。尚、会員本人死亡に限り、過去2年度までに退会した会員にもファックス、メール等のツールをもって通知する。また、会長または幹事経験者の会員が死亡の場合は、ガバナー事務所、分区ガバナー補佐および分区内のクラブにも併せて通知する。

第8条 弔電

近隣に居住する元クラブ功労会員の逝去の場合、弔電により弔問とする。

第9条 返礼

慶弔、見舞について、返礼は行なわないものとする。

第10条 その他

上記以外の慶弔・見舞について、必要と思われるものについては理事会で決定する。

付記

本規定の改定履歴

制 定	1978年 5月 11日
改定暦	1981年 6月 11日
	1999年 5月 20日
	2006年 7月 20日
	2011年 3月 3日
	2012年 11月 1日
	2020年 6月 25日

表彰規定

第1条 目的

本規定は例会・会員増強・クラブ管理・奉仕活動などクラブ運営全般において、顕著な功績をあげた個人および団体を顕彰し、もって奉仕の理想を実現することを目的とする表彰の取扱いについて定める。

第2条 適用範囲

この規定は、会員およびロータリー家族（会員家族・事務局員・インターアクトクラブ・交換学生・米山奨学生・関係する個人・団体等）に適用する。

第3条 表彰の種類

表彰の種類は次の通りとする。

（a）期首表彰

毎年度初めの例会において、前年度のクラブ活動の推進にあたり顕著な貢献があったと認められる会員を表彰する。担当委員会は会場監督とする。

① 直前会長および直前幹事表彰

前年度の会長および幹事の努力と功績を称え記念バッチを贈る。記念バッチは、東京銀座和光製パストプレジデント章、パストセクレタリー章とする。但し、パスト会長、幹事がこれを辞退する場合はこの限りではない。

② 年度出席率100%の奉仕活動精励会員表彰

前年度通算出席率100%以上、且つ奉仕活動に60%（3日）以上参加した会員に記念品を贈る。記念品は2,000円以内とする。

③ クラブ貢献賞

例会・委員会活動・奉仕プロジェクトの推進等で、前年度に特別な功労があった会員に表彰状と記念品を贈る。記念品は5,000円以内とする。なお、表彰候補者はパスト会長会議で選出し、理事会で決定する。

（b）職業奉仕表彰

10月に、会員の推薦により「地域ボランティア表彰」および「優良従業員表彰」を行い、感謝状と記念品を贈る。記念品は7,000円以内とする。担当委員会は職業奉仕委員会とする。

① 地域ボランティア表彰

地域内において、自らが献身的な奉仕活動を行っている個人および団体を表彰する。

② 優良従業員表彰

会員の会社に勤め業務に精励で衆の模範となる従業員を表彰する。

(c) 周年記念表彰

5年単位の周年記念式典において、前5年間の期間でクラブ発展に多大な貢献があった会員およびロータリー家族に対し、感謝状と記念品を贈る。担当委員会は周年事業実行委員会の総務委員会とする。

① クラブ功労者表彰

直前5年間の下記のクラブ功労者を表彰する。

- ・ パスト会長
- ・ 地区委員担当会員
- ・ 担当の委員会の業務としてではなく、自発的な善意で例会の遂行やホームページの更新などでクラブの日常的な運営を支援した会員

② クラブ功績者表彰

直前5年間に、クラブに貢献いただいた個人および団体に感謝状および記念品を贈り表彰する。記念品は10,000円以内とする。

(1) 創立会員表彰

創立以来、在籍している会員（チャーターメンバーと称する）の努力を称え表彰する。

(2) 永年出席優秀会員

毎年連続して出席率100%を以上を達成している会員の努力を称え表彰する。表彰は5年単位（5年、10年、15年、20年、25年、30年、35年など）にて行う。25年以上については同時に地区へ申請を行う。

(3) 事務所提供者表彰

クラブ事務所を提供していただいている団体の協力を感謝し表彰する。

(4) 例会場提供者表彰

例会場を提供していただいている団体の協力を感謝し表彰する。

(5) 事務局職員表彰

事務局職員の普段の職務に対する功績を称え表彰する。

(6) クラブ奉仕活動協力者表彰

クラブの奉仕活動協力者の非会員を表彰する。

③ 特別表彰

その他特別に功労があり、表彰に値すると認められる個人および団体に感謝状および記念品を贈り表彰する。記念品は10,000円以内とする。

(d) その他

上記以外の表彰について、必要と思われるものについては理事会で決定する。

第4条 審 査

審査は、その都度、理事会において決定する。

付記

本規定の改定履歴

制 定 2007年 6 月 7 日

改 訂 2011年 3 月 3 日

 2011年 6 月 2 日